

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人鳥取大学

(2) 大学名
鳥取大学

(3) 大学の位置

T 680-8550

鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

[illegible]

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を
() 書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが、開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
工学部 化学バイオ系学科 学士(工学)	工学関係	4年	100人	- 年次人	400人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	100人 (-) [若干名]	- 人	100人 (-) [若干名]	- 人	100人 (-) [若干名]	- 人	100人 (-) [若干名]	- 人	1.02 倍	
志願者数	398 (-) [3]	- (-) [-]	573 (-) [2]	- (-) [-]	433 (-) [3]	- (-) [-]	454 (-) [5]	- (-) [-]		
受験者数	242 (-) [2]	- (-) [-]	301 (-) [1]	- (-) [-]	239 (-) [3]	- (-) [-]	234 (-) [4]	- (-) [-]		
合格者数	138 (-) [-]	- (-) [-]	136 (-) [1]	- (-) [-]	146 (-) [-]	- (-) [-]	141 (-) [-]	- (-) [-]		
B 入学者数	107 (-) [-]	- (-) [-]	100 (-) [1]	- (-) [-]	102 (-) [-]	- (-) [-]	100 (-) [-]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.07		1		1.02		1			

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	106 [-] (-)	- [-] (-)	100 [1] (-)	- [-] (-)	102 [-] (-)	- [-] (-)	100 [-] (-)	- [-] (-)	
2 年次	/		106 [-] (-)	- [-] (-)	99 [1] (-)	- [-] (-)	101 [-] (-)	- [-] (-)	
3 年次			/		106 [-] (-)	- [-] (-)	97 [1] (-)	- [-] (-)	
4 年次					/		104 [-] (13)	- [-] (-)	
計							402 [1] (13)		

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数	
平成27年度	107 人	1 人	平成27年度	1 人	0 人	進路変更(1人)
平成28年度	100 人	1 人	平成27年度	0 人	0 人	
			平成28年度	1 人	0 人	進路変更(1人)
平成29年度	102 人	4 人	平成27年度	2 人	0 人	進路変更(2人)
			平成28年度	1 人	0 人	他大学への進学(1人)
			平成29年度	1 人	0 人	他大学への進学(1人)
平成30年度	102 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
合 計	411 人	6 人				

(注)・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - ・在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）」により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
 - ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
- （記入項目例）・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) 一⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{107} = \boxed{0.93} \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{100} = \boxed{1} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{4}{102} = \boxed{3.92} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{102} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<工学部 化学バイオ系学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任・ 兼 担		
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
全学 共通科目	入門 科目	大学入門ゼミⅠ	1前	2								9		
		大学入門ゼミⅡ	2後	2								9		
		情報リテラシ	1前	2								2		
		キャリア入門	1前又は後	2								1		
		教養基礎英語	1前		2							1		
		教養基礎数学	1前		2							1		
		教養基礎物理学	1前		2							1		
		教養基礎化学	1前		2							1		
		教養基礎生物学	1前		2							1		
	教養 科目	主 題 科 目	人間と文化											
			アメリカと別ブ 海諸国事情 (inEnglish)	1～4前	2								1	
			くらしの経済・法律講座	1～4前	2								1	
			名作戯曲の創造的読解	1～4前	2								1	
			子どもの生活とものづくり	1～4前	2								1	
			発達と教育の心理学	1～4前	2								1	
			アメリカ手話入門Ⅰ	1～4前	2								1	
			英詩を読むⅠ	1～4前	2								1	
			メキシコ事情 (inEnglish)	1～4前	2								1	
			論理の哲学	1～4前	2								1	
			彫刻入門	1～4前	2								1	
			メディア論	1～4前	2								1	
			西洋史読本Ⅰ	1～4前	2								1	
			書いて見る文字の歴史	1～4前	2								1	
			20世紀史Ⅰ	1～4前	2								1	
			鳥取銀行講座「マーケティング論」	1～4前	2								1	
			英詩を読むⅡ	1～4後	2								1	
			スポーツ教育学	1～4後	2								1	
			アメリカ手話入門Ⅱ	1～4後	2								1	
			現代社会とスポーツ	1～4後	2								1	
			野村証券講座「資本市場の 役割と証券投資」	1～4後	2								1	
			舞台芸術を楽しむ	1～4後	2								1	
			いろいろな論理	1～4後	2								1	
			地球市民ワークショップ	1～2後	2								1	
			西洋史読本Ⅱ	1～4後	2								1	
			はんにこ研究	1～4後	2								1	
			スポーツと文化	1～4後	2								1	
			20世紀史Ⅱ	1～4後	2								1	
			発達心理学	1～4前	2								1	
			論理と集合	1～4前	2								1	
			子供が育つ学校づくり-教 育実践論-	1～4後	2								1	
			主体的に学ぶということ	1～4後	2								1	
			民法を学ぼうー不法行為法 編ー	1～4後	2								1	
			人間と科学											
			わかる電気電子のトピック ス	1～4前	2									1
			企業とものづくり実践	1～4前	2									1
			理系学生のためのグローバル キャリアデザイン	1～4前	2									1
			ものづくり基礎講座Ⅰ -社会で役立つスキル-	1～4前	2									1
			プレゼンテーション入門	1～4前	2									1
			ものづくり体験実習 -イメージを形にする-	1～4前	2									1
			未来と持続可能な社会 プロジェクトマネジメント 入門	1～4前	2									1

【平成30年度】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置						兼 任・ 兼 担
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
全学共通科目	入門科目	大学入門ゼミⅠ	1前	2								9	
		大学入門ゼミⅡ	2 1後	2								9	
		情報リテラシ	1前	2								2	
		キャリア入門	1前又は後	2								1	
		教養基礎英語	1前		2							1	
		教養基礎数学	1前		2							1	
		教養基礎物理学	1前		2							1	
		教養基礎化学	1前		2							1	
		教養基礎生物学	1前		2							1	
	教養科目	主 題 科 目	人間と文化										
			アメリカと別ブ 海語国事情 (inEnglish)	1～4前	2								1
			鳥取県連携講座「くらしの 経済・法律講座」	1～4前	2								15
			名作戯曲の創造的読解	1～4前	2								1
			子どもの生活とものづくり	1～4前	2								1
			発達のと教育の心理学	1～4前	2								2
			アメリカ手話入門Ⅰ	1～4前	2								1
			英詩を読むⅠ	1～4前	2								1
			メキシコ事情 (inEnglish)	1～4前	2								1
			論理の哲学	1～4前	2								1
			彫刻入門	1～4前	2								1
			メディア論	1～4前	2								1
			西洋史読本Ⅰ	1～4前	2								1
			書いて見る文字の歴史	1～4前	2								1
			20世紀史Ⅰ	1～4前	2								1
			鳥取銀行講座「マーケティ ング基礎」	1～4前	1								1
			鳥取銀行講座「マーケティ ング実践」	1～4後	1								1
			鳥取銀行講座「マーケティ ング論」	1～4後	2								4
			英詩を読むⅡ	1～4後	2								1
			スポーツ教育学	1～4後	2								1
			アメリカ手話入門Ⅱ	1～4後	2								1
			現代社会とスポーツ	1～4後	2								1
			野村証券講座「資本市場の 役割と証券投資」	1～4後	2								11
			舞台芸術を楽しむ	1～4後	2								1
			いろいろな論理	1～4後	2								1
			地球市民ワークショップ	1～2後	2								1
			西洋史読本Ⅱ	1～4後	2								1
			はんにこ研究	1～4後	2								1
			スポーツと文化	1～4後	2								1
			20世紀史Ⅱ	1～4後	2								1
			西洋政治史Ⅰ	1～4後	2								1
			西洋政治史Ⅱ	1～4後	2								1
			発達心理学	1～4後	2								1
			論理と集合	1～4後	2								1
			子供が育つ学校づくり-教 育実践論-	1～4後	2								1
			主体的に学ぶということ	1～4後	2								1
			応用倫理学入門	1～4後	2								1
			社会で活かせる人間関係力	1～4後	2								1
			民法を学ぼうー不法行為法 編ー	1～4後	2								1
			刑事法入門	1～4後	2								1
			考古学	1～4前	2								1
			バリアフリー支援入門	1～4前	2								1
グローバル時代の社会と国 家	1～4前	2								2			
人間と科学													
わかる電気電子のトピック ス	1～4後	2								1			
企業とものづくり実践	1～4後	2								1			
理系学生のためのグローバル キャリアデザイン	1～4後	2								1			
ものづくり基礎講座Ⅰ ー社会で役立つスキルー	1～4前	2								1			
プレゼンテーション入門	1～4前	2								1			
ものづくり体験実習 ーイメージを形にするー	1～4前	2								1			
未来を拓く先端技術 プロジェクトマネジメント 入門	1～4前	2								14			

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全 学 共 通 科 目	教 養 科 目	主 題 科 目	データハンドリング入門	1～4前	2						1
			バ'イ'ワ'ロ'の最前線	1～4後	2						1
			地域とものづくり実践	1～4後	2						1
			ｲﾅｰﾎｯﾄとｸﾗｼﾞ'・ﾌﾞ'ｲ'ﾌ	1～4後	2						1
			数理ファイナンスの基礎	1～4後	2						1
			ものづくり基礎講座Ⅱ ～社会で活かせる教養～	1～4後	2						1
			科学リテラシー	1～4前中	2						1
			PG-Linux入門	1～4後	2						1
			実践プロジェクト ～社会につながる問題解決～	1～4後	2						1
			社会を支える技術	1～4前	2						1
			メカライフの世界（エネルギー）	1～4後	2						1
			人間と環境								
			森の生態学入門	1～4前	2						2
			微生物の世界	1～4前	2						2
			乾燥地の農業と緑化	1～4前	2						1
			生物学の目で見た昆虫 ～昆虫学の基礎～	1～4前	2						1
			砂漠・サイエンス	1～4後	2						1
			“生きる”～「食・バイ オ・環境」の化学	1～4後	2						1
			地球環境問題 (inEnglish)	1～4前	2						2
			きのこ学入門+日本の自然 保護区域～その現状と課題～	1～4前	2						2
			鳥取の海の幸を学ぶ	1～4後	2						1
			健康と生命								
			医学と生命科学	1～4前	2						1
			健康と疾病	1～4前	2						1
			健康科学と応急手当	1～4前	2						1
			人として(すてきなあなた になるために)	1～4前中	2						1
			脳の世紀～脳・心・病気～	1～4前	2						1
			スポーツ生理学入門	1～4前	2						1
			からだ気づき入門	1～4前	2						1
			ｸｴｽﾁｮﾝ&ｱﾝｽﾞ	1～4前中	2						1
			放射線科学	1～4後	2						1
			動物のｲﾅｰ'ﾘ'ｻ'ｸ'ｼ'ﾝｸﾞ' ｵｰﾙ& 寄 生虫病	1～4後	2						2
			社会福祉	1～4後	2						1
			保健医療概論	1～4前	2						1
			生体防御からみた動物の病 気	1～4後	2						2
			比較腫瘍学概論	1～4前	2						2
			少年スポーツ支援入門	1～4後	2						1
			こころのコミュニケーション	1～4後	2						1

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全 学 共 通 科 目	教 養 科 目	主 題 科 目	データハンドリング入門	1～4前	2						1
			バ'イ'ワ'ロ'の最前線	1～4後	2						9
			地域とものづくり実践	1～4後	2						1
			ｲﾅｰﾎｯﾄとｸﾗｼﾞ'・ﾌﾞ'ｲ'ﾌ	1～4後	2						1
			数理ファイナンスの基礎	1～4後	2						1
			ものづくり基礎講座Ⅱ ～社会で活かせる教養～	1～4後	2						1
			科学リテラシー	1～4前中	2						1
			PG-Linux入門	1～4後	2						1
			実践プロジェクト ～社会につながる問題解決～	1～4後	2						1
			社会を支える技術	1～4前	2						1
			メカライフの世界（エネルギー）	1～4後	2						1
			メカライフの世界（材料）	1～4後	2	8	6	1			0
			メカライフの世界（設計生 産）	1～4後	2						1
			情報メディア入門	1～4後	2						1
			情報エレクトロニクスの最 先端トピックス	1～4後	2						16
			問題分析・計画立案入門	1～4後	2						1
			農業科学入門	1～4後	2						2
			PCセキュリティ入門	1～4前	2						1
			コンピュータネットワーク 入門	1～4前	2						1
			初心者のためのコンピュー タプログラミング入門	1～4後	2						1
			人間と環境								
			森の生態学入門	1～4前	2						2
			微生物の世界～人と動物の 感染症～	1～4前中	2						2
			乾燥地の農業と緑化	1～4前	2						6
			生物学の目で見た昆虫 ～昆虫学の基礎～	1～4前	2						1
			砂漠・サイエンス	1～4後	2						1
			“生きる”～「食・バイ オ・環境」の化学	1～4後	2						1
			地球環境問題 (inEnglish)	1～4前	2						2
			きのこ学入門+日本の自然 保護区域～その現状と課題～	1～4前	2						2
			鳥取の海の幸を学ぶ	1～4後	2						1
			微生物バ'イ'ワ'ロ'入門	1～4前	2						2
			水と環境 in English	1～4前	2						2
			持続性社会創生科学基礎論 in English	1～4後	2						14
			分類・生態から分子まで： 昆虫学入門	1～4前	2						1
			動物の病気にについて	1～4前中	2						2
			分子細胞生物学概論	1～4前中	2						2
			きのこ学入門+世界遺産の 自然	1～4前	2						2
			動物の感染症とがん	1～4後	2						2
			健康と生命								
			医学と生命科学	1～4前	2						15
			健康と疾病	1～4前	2						7
			健康科学と応急手当	1～4前	2						1
			人として(すてきなあなた になるために)	1～4前中	2						1
			脳の世紀～脳・心・病気～	1～4前	2						1
			スポーツ生理学入門	1～4前中	2						1
			からだ気づき入門	1～4前中	2						1
			ｸｴｽﾁｮﾝ&ｱﾝｽﾞ	1～4前中	2						1
			放射線科学	1～4後	2						1
			動物のｲﾅｰ'ﾘ'ｻ'ｸ'ｼ'ﾝｸﾞ' ｵｰﾙ& 寄 生虫病	1～4後	2						2
			社会福祉	1～4後	2						1
			保健医療概論	1～4前	2						1
			生体防御からみた動物の病 気	1～4後	2						2
			比較腫瘍学概論	1～4前	2						2
			少年スポーツ支援入門	1～4後	2						1
			こころのコミュニケーション	1～4後	2						1
			動物の進化と疾病	1～4前	2						1
			寄生虫の生存～伝播戦略	1～4前	2						1
			鳥取県マイバ'イ'ｻ'ｵ'ﾝ創達論 ～「発明家」が未来を作る～	1～4前	2						1
			脊椎動物のかたちと働き	1～4前	2						2
			微生物の世界	1～4前	2						2
			スポーツサイエンス入門	1～4後	2						4
			世界のスポーツ・健康文化 論	1～4前	2						1
			動物のメタボリックシンド ロームとよくみられる疾患	1～4前	2						2
			比較腫瘍学概論	1～4後	2						2

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全 学 共 通 科 目	主 題 科 目										
	キ ャ リ ア 科 目	社会入門・社会が求める人材 -	1～4前	2							1
		就職活動に挑む	1～4前	2							1
		就業体験学習	1～2前	2							1
	教 養 科 目	人文・社会分野									
		哲学入門	1～4前	2							1
		高等教育論	1～4前	2							1
		日本国憲法	1～4前	2							2
		世界システム論Ⅰ	1～4前	2							1
		倫理学	1～4前	2							1
		合唱のたのしみ	1～4前	2							1
		論理学	1～4前	2							1
		社会認識と教育	1～2前	2							1
		フランス文学	1～4前	2							1
		法学入門	1～4前	2							1
		地理学の世界	1～4前	2							2
		情報倫理A	1～4前	2							1
		宗教学	1～4前	2							1
		芸術学（美術）	1～4前	2							1
		情報倫理B	2前後	2							1
		文化社会論	1～4前	2							1
		社会・経済統計 -数字に見る日本の経済社会-	1～4前	2							1
		経済学	1～4前	2							1
		西洋政治史Ⅰ	1～4前	2							1
		言語哲学入門	1～4前	2							1
		現代と倫理	1～4前	2							1
		世界システム論Ⅱ	1～4後	2							1
		教育学	1～4後	2							1
		経営管理論	1～4後	2							1
		科学哲学	1～4前	2							1
		社会思想史	1～4後	2							1
		教育社会学	1～4後	2							2
		心理学	1～4後	2							1
		オペラ入門	1～4後	2							1
		民事法・刑事法入門	1～4後	2							1
		環境社会学	1～4後	2							1
		歴史学Ⅰ	1～4後	2							1
		社会学入門	1～4後	2							1
		西洋政治史Ⅱ	1～4後	2							1
		日本語記号論	1～4後	2							1

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全 学 共 通 科 目	主 題 科 目	生きることを楽しむために	1～4前	2							+
		複雑な社会をシミュレーションする	1～4前	2							+
		ボードゲームと恋愛論	1～4前	2							1
		科学技術と『リスク社会』	1～4後	2							1
		クライシスノベルで危機管理	1～4後	2							1
		ボードゲームと友情論	1～4後	2							1
		『同性婚だれもが自由に結 婚する権利』を読む	1～4前	2			+				
		西洋史読本Ⅰ	1～4前	2							1
		中川龍太郎の「ゴム物語」 を読むⅠ	1～4前	2							1
		西洋史読本Ⅱ	1～4後	2							1
	キ ャ リ ア 科 目	中川龍太郎の「ゴム物語」 を読むⅡ	1～4後	2							1
		『君たちはどう生きるか』 と宮崎駿	1～2・3前	2							1
		ギリギリのボードゲーム 論	1～2・3後	2							1
		『LGBTを読み解く～ クィア・スタディーズ入 門』を読む	1～2・3前	2							1
		ファイマンを読むⅠ	1～2・3前	2							1
		ファイマンを読むⅡ	1～2・3前	2							1
		鳥取大学サイエンスアカデ ミーから学ぶ	1～2・3前	2							1
		日本文化表象論 時間・空 間・身体	1～2・3後	2							1
		トポロジー入門	1～4後	2							1
		社会入門・社会が求める 人材 -	1～4前	2							1
	教 養 科 目	就職活動に挑む	1～4前	2							+
		就業体験学習	1～2前	2							1
		地域就業論	1～4後	2							1
		地域公共メディア論	1～4前	2							1
		理系学生のための「D-n」 デザイン	1～4前	2					1		10
		地域公共メディア実習	1～4前	1							1
		ワークライフバランス論	1～4前	2							1
		人文・社会分野									
		哲学・倫理学	1～4前	2							1
		哲学入門	1～4前	2							+
	基 幹 科 目	高等教育論	1～4前	2							1
		憲法学	1～4前	2							+
		世界システム論Ⅰ	1～4前	2							1
		倫理学	1～4前	2							+
		合唱入門	1～4前	2							1
		論理学	1～4前	2							+
		社会認識と教育	1～2前	2							+
		文学	1～4前	2							4
		フランス文学	1～4前	2							+
		法学入門	1～4前	2							1
		地理学の世界	1～4前	2							2
		情報倫理A	1～4前	2							1
		情報倫理B	1～5前	2							2
		日本人と宗教	1～4後	2							1
		宗教学	1～4後	2							1
		芸術入門	1～4前	2							6
		芸術学（美術）	1～4前	2							+
		情報倫理B	2～4前	2							1
		文化社会論	1～4前	2							+
		社会・経済統計 -数字に見る日本の経済社会-	1～4前	2							1
		経済学	1～4前	2							3
		西洋政治史Ⅰ	1～4前	2							1
		言語哲学入門	1～4前	2							+
		現代と倫理	1～4前	2							+
		世界システム論Ⅱ	1～4後	2							+
		教育学概論	1～4後	2							1
		経営システム論 経営管理論	1～4後	2							1
		科学哲学	1～4前	2							1
		社会思想史	1～4後	2							+
		教育社会学	1～4後	2							1
		心理学	1～4後	2							2
		オペラ入門	1～4後	2							+
		民事法・刑事法入門	1～4後	2							+
		環境社会学	1～4後	2							1
		歴史学	1～4前	2							4
		歴史学Ⅰ	1～4後	2							+
		社会学入門	1～4後	2							+
		西洋政治史Ⅱ	1～4後	2							1
		日本語記号論	1～4後	2							1

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全学共通科目	日本の古典文学	1～4後		2							1
	文学入門	1～4後		2							1
	生物学										
	生物学概論Ⅰ	1～4前		2							1
	生物学概論Ⅱ	1～4後		2							1
	地学										
	地球科学(社会で活用するための基礎)	1～4前		2							1
	地球科学(地質・地形・固体地球物理学の基礎)	1～4前		2							1
	地球科学(天文・海洋・気象学の基礎)	1～4前		2							1
	地球科学(新しい地球観の基礎)	1～4後		2							1
	地球科学(グローバルと自然災害・防災の基礎)	1～4後		2							1
	数学										
	基礎数学Ⅰ	1前	2								2
	基礎数学Ⅱ	1後	2								2
	物理学										
	基礎物理学Ⅰ	1前	2								1
	基礎物理学Ⅱ	1後	2								2
	化学										
	基礎化学Ⅰ	1前	2								2
	基礎化学Ⅱ	1後	2								2
	実験演習分野										
	化学実験演習	1後	2								3
	物理学実験演習	1後		2							3
	英語										
	コミュニケーション英語A	1前	1								5
	コミュニケーション英語B	1前	1								2
	実践英語A	1後	1								4
	実践英語B	1後	1								6
	総合英語Ⅰ	2前	1								6
	総合英語Ⅱ	2後	1								6
	総合英語Ⅲ	2前	1								5
	総合英語Ⅳ	2後	1								5
	第二外国語										
	ドイツ語基礎Ⅰ	1前		1							1
	ドイツ語基礎Ⅱ	1後		1							1
	フランス語基礎Ⅰ	1前		1							1
	フランス語基礎Ⅱ	1後		1							1
	中国語基礎Ⅰ	1前		1							2
	中国語基礎Ⅱ	1後		1							2
	韓国語基礎Ⅰ	1前		1							1
	韓国語基礎Ⅱ	1後		1							1
	スペイン語基礎Ⅰ	1前		1							1
	スペイン語基礎Ⅱ	1後		1							1
	ドイツ語応用Ⅰ	2前		1							1
	ドイツ語応用Ⅱ	2後		1							1
	フランス語応用Ⅰ	2前		1							1
	フランス語応用Ⅱ	2後		1							1
	中国語応用Ⅰ	2前		1							1
	中国語応用Ⅱ	2後		1							1
	韓国語応用Ⅰ	2前		1							2
	韓国語応用Ⅱ	2後		1							2
	スペイン語応用Ⅰ	2前		1							1
	スペイン語応用Ⅱ	2後		1							1
	健康スポーツ科学実技	前又は後	1								7

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全学共通科目	日本の古典文学	1～4後		2							1
	文学入門	1～4後		2							1
	英米文学～英詩を読むⅠ～ 英詩を読むⅠ	1～4後		2							1
	英米文学～英詩を読むⅡ～ 英詩を読むⅡ	1～4後		2							1
	哲学の方法	1～4後		2							1
	社会心理学	1～4前		2							1
	民法入門	1～4後		2							1
	生命倫理と法	1～4後		2							1
	政治学	1～4前		2							3
	歴史学Ⅱ	1～4後		2							1
	現代都市の諸問題	1～4後		2							1
	国際政治学	1～4前		2							1
	日本語構造論(未開講)	1～4後		2							1
	日本近代文学	1～4後		2							1
	民法学Ⅰ【財産法】	1～4前		2							1
	民法学Ⅱ【家族法】	1～4後		2							1
	基礎経済学Ⅰ	1～4後		2							1
	基礎経済学Ⅱ	1～4後		2							1
	地学入門	1～4後		2							1
	人権保障論	1～4後		2							1
	法入門	1～4前		2							1
	経済経営哲学	1～4前		2							1
	刑法学	1～4前		2							1
	生物学										
	生物学概論Ⅰ	1～4前		2							2
	生物学概論Ⅱ	1～4後		2							1
	地学										
	地球科学(社会で活用するための基礎)	1～4前		2							1
	地球科学(地質・地形・固体地球物理学の基礎)	1～4前		2							6
	地球科学(天文・海洋・気象学の基礎)	1～4前		2							5
	地球科学(新しい地球観の基礎)	1～4後		2							6
	地球科学(グローバルと自然災害・防災の基礎)	1～4後		2							11
	数学										
	基礎数学Ⅰ	1前	2								2
	基礎数学Ⅱ	1後	2								1
	物理学										
	基礎物理学Ⅰ	1前	2								1
	基礎物理学Ⅱ	1後	2								2
	化学										
	基礎化学Ⅰ	1前	2								1
	基礎化学Ⅱ	1後	2								1
	実験演習分野										
	化学実験演習	1前	2								6
	物理学実験演習	2後		2							2
	英語										
	コミュニケーション英語A	1前	1								4
	コミュニケーション英語B	1前	1								2
	実践英語A	1後	1								5
	実践英語B	1後	1								6
	総合英語Ⅰ	2前	1								6
	総合英語Ⅱ	2後	1								6
	総合英語Ⅲ	2前	1								5
	総合英語Ⅳ	2後	1								5
	第二外国語										
	ドイツ語基礎Ⅰ	1前		1							2
	ドイツ語基礎Ⅱ	1後		1							1
	フランス語基礎Ⅰ	1前		1							1
	フランス語基礎Ⅱ	1後		1							1
	中国語基礎Ⅰ	1前		1							2
	中国語基礎Ⅱ	1後		1							2
	韓国語基礎Ⅰ	1前		1							1
	韓国語基礎Ⅱ	1後		1							1
	スペイン語基礎Ⅰ	1前		1							1
	スペイン語基礎Ⅱ	1後		1							1
	ドイツ語応用Ⅰ	2前		1							1
	ドイツ語応用Ⅱ	2後		1							1
	フランス語応用Ⅰ	2前		1							1
	フランス語応用Ⅱ	2後		1							1
	中国語応用Ⅰ	2前		1							1
	中国語応用Ⅱ	2後		1							1
	韓国語応用Ⅰ	2前		1							2
	韓国語応用Ⅱ	2後		1							2
	スペイン語応用Ⅰ	2前		1							1
	スペイン語応用Ⅱ	2後		1							1
	健康スポーツ科学実技	前又は後	1								9

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門 教育科目	専門基礎科目	有機化学Ⅰ	1後	2		1	1				
		生化学Ⅰ	1後	2			1				
		化学数学	1前	2				1			
		物理化学Ⅰ	1後	2		1					
		無機化学Ⅰ	1後	2		2					
		分析化学Ⅰ	1前	2		1					
		有機化学Ⅱ	2前	2		1	1				
		工学倫理	3前	2							1
		物理学概論Ⅰ	1前		2						1
		分析化学Ⅱ	1後	2			1				
		工業無機化学Ⅰ	2後	2		1					
		工業有機化学Ⅰ	2後	2		1	1				
		機器分析Ⅰ	2前	2		2	1				
		生化学Ⅱ	2前	2			1				
		微生物学	2前	2		1				1	
		生物化学量論	2前	2						1	
		生物工学基礎英語	2前	2							1
	専門科目	生命分子科学	2後		2		1				
		応用化学実験Ⅰ	2前	2		7	6		4		
		生物工学実験Ⅰ	2後	2		5	5	1	3		
		化学数学演習	2後	1			1		1		
		物理化学演習	3後	1					2		
		有機化学演習	2後	1			1		1		
		無機化学演習	3前	1			1		1		
		卒業研究	4通	10		12	11	1	7		
		基礎量子化学	2前	2					1		
		理論有機化学	2前	2		2					
		物理化学Ⅱ	2前	2		2					
		無機化学Ⅱ	2前	2			1				
		機器分析Ⅱ	2後	2			1				
		環境微生物工学	2後	2			1				
		化学工学	2後	2					1		
		知的財産権	2後	2							1
		酵素化学	2後	2		1					
		分子生物学	2後	2			1				
		工業有機化学Ⅱ	3前	2		1					
		工業無機化学Ⅱ	3後	2			1				
		合成有機化学	3後	2		1					
		超分子化学	3後	2		1	1				
		有機材料化学	3後	2							1
		物理化学Ⅲ	2後	2			1	1			
		物理学概論Ⅱ	2後	2							1
		電気化学	2後	2			1				
		構造物理化学	3前	2		1					
		無機化学Ⅲ	3前	2			1				
		無機材料化学	3前	2		1					
		遺伝子工学	3前	2			1				
		酵素工学	3前	2		1					
		生化学実験計画法	3前	2					1		
		リスクマネジメント	3前	2							1
		高分子化学	3前	2			1				
		生物有機化学	3前	2			1				
		蛋白質工学	3前	2		1					
		食品微生物工学	3前	2			1				
		触媒化学	3後	2		1					
		構造生物学	3後	2		1					
		バイオレメディエーション	3後	2			1				
		バイオインフォマティクス	3後	2					1		
		応用化学ゼミナール	3後	1		7	6		4		
		グリーンケミストリー	3後	2		1					1
		応用微生物学	3後	2		1					
		応用化学実験Ⅱ	2後	2		7	6		4		
		応用化学実験Ⅲ	3前	2		7	6		4		
		生物工学実験Ⅱ	3前	2		5	5	1	3		
		生物工学実験Ⅲ	3後	2		5	5	1	3		
		生物工学プレゼンテーション	4前	2		5	5	1	3		
		生物工学英語	3後	2		5					
		化学英語演習	4前	1		1					
		化学・バイオ工学特別講義Ⅰ	3前	1							1
		化学・バイオ工学特別講義Ⅱ	3後	1							1
		化学・バイオ工学特別講義Ⅲ	4前	1							1
		ものづくり実践プロジェクト	3前	2							2
		学外実習(インターシップ)	3夏季	1		1					
		国際実践科目Ⅰ	1～4期後	1		1					
		国際実践科目Ⅱ	1～4期後	2		1					

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門 教育科目	専門基礎科目	有機化学Ⅰ	1後	2		1	1				
		生化学Ⅰ	1後	2			1				
		化学数学	1前	2				1			
		物理化学Ⅰ	1後	2		1					
		無機化学Ⅰ	1後	2		2					
		分析化学Ⅰ	1前	2		1					
		有機化学Ⅱ	2前	2		1	1				
		工学倫理	3前	2							1
		物理学概論Ⅰ	1前		2						1
		分析化学Ⅱ	1後	2			1				
		工業無機化学Ⅰ	2後	2		1					
		工業有機化学Ⅰ	2後	2		2					
		機器分析Ⅰ	2前	2		2	1				
		生化学Ⅱ	2前	2			1				
		微生物学	2前	2		1				1	
		生物化学量論	2前	2						1	
		生物工学基礎英語	2前	2							1
	専門科目	生命分子科学	2後		2		1				
		応用化学実験Ⅰ	2前	2		8	3	2	4		
		生物工学実験Ⅰ	2後	2		5	6	3	3		
		化学数学演習	2後	1				1	1		
		物理化学演習	3後	1					2		
		有機化学演習	2後	1					2		
		無機化学演習	3前	1				2			
		卒業研究	4通	10		13	9	5	7		
		基礎量子化学	2前	2					1		
		理論有機化学	2前	2		2					
		物理化学Ⅱ	2前	2		2					
		無機化学Ⅱ	2前	2				1			
		機器分析Ⅱ	2後	2			1				
		環境微生物工学	2後	2			1				
		化学工学	2後	2					1		
		知的財産権	2後	2							1
		酵素化学	2後	2				1			
		分子生物学	2後	2		1					
		工業有機化学Ⅱ	3前	2		1					
		工業無機化学Ⅱ	3後	2			1				
		合成有機化学	3後	2		1					
		超分子化学	3後	2		1	1				
		有機材料化学	3後	2							1
		物理化学Ⅲ	2後	2			1	1			
		物理学概論Ⅱ	1後	2							1
		電気化学	2後	2			1				
		構造物理化学	3前	2		1					
		無機化学Ⅲ	3前	2			1				
		無機材料化学	3前	2		1					
		遺伝子工学	3前	2			1				
		酵素工学	3前	2		1					
		生化学実験計画法	3前	2					1		
		リスクマネジメント	3前	2							1
		高分子化学	3前	2		1					
		生物有機化学	3前	2			1				
		蛋白質工学	3前	2		1					
		食品微生物工学	3前	2		1					
		触媒化学	3後	2		1					
		構造生物学	3後	2		1					
		バイオレメディエーション	3後	2			1				
		バイオインフォマティクス	3後	2			1			1	
		応用化学ゼミナール	3後	1		8	3	2	4		
		グリーンケミストリー	3後	2		1		1			
		応用微生物学	3後	2		1					
		応用化学実験Ⅱ	2後	2		8	3	2	4		
		応用化学実験Ⅲ	3前	2		8	3	2	4		
		生物工学実験Ⅱ	3前	2		5	6	3	3		
		生物工学実験Ⅲ	3後	2		5	6	3	3		
		生物工学プレゼンテーション	4前	2		5	6	3	3		
		生物工学英語	3後	2		5					
		化学英語演習	4前	1		1					
		化学・バイオ工学特別講義Ⅰ	3前	1		1					1
		化学・バイオ工学特別講義Ⅱ	3後	1							1
		化学・バイオ工学特別講義Ⅲ	4前	1							1
		ものづくり実践プロジェクト	3前	2							2
		学外実習(インターシップ)	3夏季	1		1					
		国際実践科目Ⅰ	1～4期後	1		1					
		国際実践科目Ⅱ	1～4期後	2		1					

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門 教育 科目	教職 関係 科目	工業	職業指導	3前		2						1
			工業概論	3後		2						1
			工業科教育法Ⅰ	3前		2						1
			工業科教育法Ⅱ	3前		2						1
	理科		科学学習指導論	2後		2						1
			科学学習内容学研究	3前		2						1
			科学学習指導分析	2前		2						1
	教職 関係 科目	理科	事前事後教育実習	3,4前後		1						1
			中等教育実習Ⅰ	3,4前後		4						1
			中等教育実習Ⅱ	3,4前後		2						1
			科学学習指導設計	3後		2						1
			物質工学実験Ⅰ	2前		1						4
			微生物学Ⅰ	2前		2						1
			微生物学Ⅱ	2後		2						1
			生物学実験	3前		1						2
			土地地質学	1後		2						1
			地球環境情報工学	4前		2						1

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門 教育 科目	教職 関係 科目	工業	職業指導	3前		2						1
			工業概論	3後		2						1
			工業科教育法Ⅰ	3前		2						1
			工業科教育法Ⅱ	3前		2						1
	理科		科学学習指導分析Ⅱ	2後		2						1
			科学学習指導設計Ⅰ	3前		2						1
			科学学習指導分析Ⅰ	2前		2						1
	教職 関係 科目	理科	事前事後教育実習	3,4前後		1						1
			中等教育実習Ⅰ	3,4前後		4		1				1
			中等教育実習Ⅱ	3,4前後		2		1				1
			科学学習指導設計Ⅱ	3後		2						1
			物質工学実験Ⅰ	2前		+						4
			微生物学Ⅰ	2前		2						+
			微生物学Ⅱ	2後		2						+
			生物学実験	3前		+						2
			土地地質学	1後		2						1
			地球環境情報工学	4前		2						1

【平成27年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全学 共通科目	入門科目	大学入門ゼミⅠ	1前	2							9
		大学入門ゼミⅡ	2 1後	2							9
		情報リテラシ	1前	2							2
		キャリア入門	1前又は後	2							1
		教養基礎英語	1前		2						1
		教養基礎数学	1前		2						1
		教養基礎物理学	1前		2						1
		教養基礎化学	1前		2						1
		教養基礎生物学	1前		2						1
	教養科目	人間と文化	1～4後		2						1
		鳥取県連携講座「くらしの経済・法律講座」	1～4前		2						1
		名作戯曲の創造的読解	1～4前		2						1
		子どもの生活とものづくり	1～4前		2						1
		発達心と教育の心理学	1～4前		2						1
		アメリカ手話入門Ⅰ	1～4前		2						1
		英詩を読むⅠ	1～4後		2						1
		メキシコ事情 (in English)	1～4後		2						1
		論理の哲学	1～4後		2						1
		彫刻入門	1～4前		2						1
		メディア論	1～4前		2						1
		西洋史読本Ⅰ	1～4前		2						1
		書いて見る文字の歴史	1～4前		2						1
		20世紀史Ⅰ	1～4前		2						1
		鳥取銀行講座「マーケティング論」	1～4前		2						1
		英詩を読むⅡ	1～4後		2						1
		スポーツ教育学	1～4後		2						1
		アメリカ手話入門Ⅱ	1～4後		2						1
		現代社会とスポーツ	1～4後		2						1
		野村証券講座「資本市場の役割と証券投資」	1～4後		2						1
		舞台芸術を楽しむ	1～4後		2						1
		いろいろな論理	1～4後		2						1
		地球市民ワークショップ	1～2後		2						1
		西洋史読本Ⅱ	1～4後		2						1
		はんなり研究	1～4後		2						1
		スポーツと文化	1～4後		2						1
		20世紀史Ⅱ	1～4後		2						1
		発達心理学	1～4後		2						1
		論理と集合	1～4後		2						1
		子供が育つ学校づくり-教育実践論-	1～4後		2						1
		主体的に学ぶということ	1～4後		2						1
		応用倫理学入門	1～4後		2						1
		社会で活かせる人間関係力	1～4後		2						1
		人間と科学	1～4後		2						1
		わかる電気電子のトピックス	1～4後		2						1
		企業とものづくり実践	1～4後		2						1
		理系学生のための「Q・A」&「学び」	1～4前		2						1
		ものづくり基礎講座Ⅰ-社会で役立つスキル-	1～4後		2						1
		プレゼンテーション入門	1～4前		2						1
		ものづくり体験実習-イメージを形にする-	1～4前		2						1
		未来を拓く先導化学	1～4前		2						14
		プロジェクトマネジメント入門	1～4後		2						1
		データハンドリング入門	1～4前		2						1
		バイテクノロジーの最前線	1～4後		2						9
		地域とものづくり実践	1～4後		2						1
		ロボットと防災デザイン	1～4後		2						1
		数理ファイナンスの基礎	1～4後		2						1
		ものづくり基礎講座Ⅱ-社会で活かせる教養-	1～4後		2						1
		科学リテラシー	1～4前		2						1
		PG-Linux入門	1～4後		2						1
		実践プロジェクト-社会につながる問題解決-	1～4後		2						1
		社会を支える技術	1～4後		2						1
		メカライフの世界 (エネルギー)	1～4後		2						1
		メカライフの世界 (材料)	1～4後		2						15
		メカライフの世界 (設計生産)	1～4後		2						1
		情報メディア入門	1～4後		2						1

【平成28年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全学 共通科目	入門科目	大学入門ゼミⅠ	1前	2							9
		大学入門ゼミⅡ	1後	2							9
		情報リテラシ	1前	2							2
		キャリア入門	1前又は後	2							1
		教養基礎英語	1前		2						1
		教養基礎数学	1前		2						1
		教養基礎物理学	1前		2						1
		教養基礎化学	1前		2						1
		教養基礎生物学	1前		2						1
	教養科目	人間と文化	1～4後		2						1
		鳥取県連携講座「くらしの経済・法律講座」	1～4前		2						15
		名作戯曲の創造的読解	1～4前		2						1
		子どもの生活とものづくり	1～4前		2						1
		発達心と教育の心理学	1～4前		2						3
		アメリカ手話入門Ⅰ	1～4前		2						1
		英詩を読むⅠ	1～4後		2						1
		メキシコ事情 (in English)	1～4後		2						1
		論理の哲学	1～4後		2						1
		彫刻入門	1～4前		2						1
		メディア論	1～4前		2						1
		西洋史読本Ⅰ	1～4前		2						1
		書いて見る文字の歴史	1～4前		2						1
		20世紀史Ⅰ	1～4前		2						1
		鳥取銀行講座「マーケティング論」	1～4前		2						4
		英詩を読むⅡ	1～4後		2						1
		スポーツ教育学	1～4後		2						1
		アメリカ手話入門Ⅱ	1～4後		2						1
		現代社会とスポーツ	1～4後		2						1
		野村証券講座「資本市場の役割と証券投資」	1～4後		2						11
		舞台芸術を楽しむ	1～4後		2						1
		いろいろな論理	1～4後		2						1
		地球市民ワークショップ	1～2後		2						1
		西洋史読本Ⅱ	1～4後		2						1
		はんなり研究	1～4後		2						1
		スポーツと文化	1～4後		2						1
		20世紀史Ⅱ	1～4後		2						1
		発達心理学	1～4後		2						1
		論理と集合	1～4後		2						1
		子供が育つ学校づくり-教育実践論-	1～4後		2						1
		主体的に学ぶということ	1～4後		2						1
		応用倫理学入門	1～4後		2						1
		社会で活かせる人間関係力	1～4後		2						2
		民法を学ぼう-不法行為法編-	1～4後		2						1
		人間と科学	1～4後		2						1
		わかる電気電子のトピックス	1～4後		2						1
		企業とものづくり実践	1～4後		2						1
		理系学生のための「Q・A」&「学び」	1～4前		2						1
		ものづくり基礎講座Ⅰ-社会で役立つスキル-	1～4後		2						1
		プレゼンテーション入門	1～4前		2						1
		ものづくり体験実習-イメージを形にする-	1～4前		2						1
		未来を拓く先導化学	1～4前		2						14
		プロジェクトマネジメント入門	1～4後		2						1
		データハンドリング入門	1～4前		2						1
		バイテクノロジーの最前線	1～4後		2						9
		地域とものづくり実践	1～4後		2						1
		ロボットと防災デザイン	1～4後		2						1
		数理ファイナンスの基礎	1～4後		2						1
		ものづくり基礎講座Ⅱ-社会で活かせる教養-	1～4後		2						1
		科学リテラシー	1～4前		2						1
		PG-Linux入門	1～4後		2						1
		実践プロジェクト-社会につながる問題解決-	1～4後		2						1
		社会を支える技術	1～4後		2						1
		メカライフの世界 (エネルギー)	1～4後		2						1
		メカライフの世界 (材料)	1～4後		2						15
		メカライフの世界 (設計生産)	1～4後		2						1
		情報メディア入門	1～4後		2						1

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全 学 共 通 科 目	情報エレクトロニクスの最先端トピックス	1～4後	2								1
	人間と環境										
	森の生態学入門	1～4前	2								2
	微生物の世界～人と動物の感染症～	1～4前	2								2
	乾燥地の農業と緑化	1～4前	2								1
	生物学の目で見た昆虫 ～昆虫学の基礎～	1～4前	2								+
	砂漠～サイエンス	1～4後	2								+
	“生きる”－「食・パイ オ・環境」の化学	1～4後	2								1
	地球環境問題 (inEnglish)	1～4前	2								2
	きのこ学入門～日本の自然 保護区域～その現状と課題～	1～4前	2								2
	鳥取の海の幸を学ぶ	1～4後	2								+
	微生物の「おどろき」入門	1～4前	2								1
	分類・生態から分子まで： 昆虫学入門	1～4前	2								1
	動物の病気について	1～4前	2								2
	分子細胞生物学概論	1～4前	2								2
	健康と生命										
	医学と生命科学	1～4前	2								15
	健康と疾病	1～4前	2								7
	健康科学と応急手当	1～4前	2								1
	人として(すてきなあなた になるために)	1～4前	2								1
	脳の世紀～脳・心・病氣～	1～4前	2								15
	スポーツ生理学入門	1～4前	2								1
	からだ気づき入門	1～4前	2								+
	ウミタビと「フグ」	1～4前	2								1
	放射線科学	1～4後	2								1
	動物の「おどろき」～人と 共生～	1～4後	2								2
	社会福祉	1～4後	2								+
	保健医療概論	1～4前	2								1
	生体防御からみた動物の病 気	1～4後	2								2
	比較腫瘍学概論	1～4前	2								2
	少年スポーツ支援入門	1～4後	2								1
	こころのコミュニケーション	1～4後	2								+
	動物の進化と疾病	1～4前	2								+
	寄生虫の生存・伝播戦略	1～4前	2								+
	鳥取発・「ハ」～創造論 ～「発明家」が未来を作る～	1～4前	2								1
	脊椎動物のかたちと働き	1～4後	2								2
	微生物の世界	1～4前	2								2
	スポーツサイエンス入門	1～4後	2								4
	世界のスポーツ・健康文化 論	1～4前	2								1
	世界と地域										
	鳥取砂丘学	1～4前	2								9
	鳥取学～とっとり再発見～	1～4後	2								16
	地域社会づくりの最前線	1～4前	2								13
	鳥取大学学～知の最前線～	1～4前	2								+
	公共メディア現場論	1～4後	2								2
	国際理解 (‘グローバル・ス ティーツ’) I	1～4前	2								1
	国際理解 (‘グローバル・ス ティーツ’) II	1～4前	2								1
	海外安全マネジメント	1～4前	2								1
	鳥取発・「ハ」～創造論 ～「発明家」が未来を作る～	1～4前	2								+
	アジアと創「海」諸国事情 (inEnglish)	1～4前	2								1
	メキシコ事情 (inEnglish)	1～4前	2								1
	鳥取の海の幸を学ぶ	1～4後	2								7
	鳥取大学を知る	1～4前	2								15
	地球環境問題 I (inEnglish)	1～4前	2								2
	地球環境問題 II (inEnglish)	1～4後	2								1
	鳥取の歴史に学ぶ	1～4前	2								11
	日本文学と地域文化	1～4前	2								15
	地（知）的好奇心育成のた めの早期体験学習	1～4前	2								+
	地域文化資産・鳥取と民藝	1～4前	2								5
	起業プランニング論	1～4後	2								1
	社会安全政策論	1～4前	2								8

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全 学 共 通 科 目	情報エレクトロニクスの最先端トピックス	1～4後	2								16
	問題分析・計画立案入門	1～4後	2								1
	農業科学入門	1～4後	2								2
	PCセキュリティ入門	1～4前	2								1
	コンピュータネットワーク 入門	1～4前	2								1
	初心者のためのコンピュー タプログラミング入門	1～4後	2								1
	人間と環境										
	森の生態学入門	1～4前	2								2
	微生物の世界～人と動物の 感染症～	1～4前	2								2
	乾燥地の農業と緑化	1～4前	2								6
	生物学の目で見た昆虫 ～昆虫学の基礎～	1～4前	2								+
	砂漠～サイエンス	1～4後	2								+
	“生きる”－「食・パイ オ・環境」の化学	1～4後	2								9
	地球環境問題 (inEnglish)	1～4前	2								2
	きのこ学入門～日本の自然 保護区域～その現状と課題～	1～4前	2								2
	鳥取の海の幸を学ぶ	1～4後	2								+
	微生物の「おどろき」入門	1～4前	2								+
	分類・生態から分子まで： 昆虫学入門	1～4前	2								1
	動物の病気について	1～4前	2								2
	分子細胞生物学概論	1～4前	2								2
	健康と生命										
	医学と生命科学	1～4前	2								15
	健康と疾病	1～4前	2								7
	健康科学と応急手当	1～4前	2								1
	人として(すてきなあなた になるために)	1～4前	2								1
	脳の世紀～脳・心・病氣～	1～4前	2								15
	スポーツ生理学入門	1～4前	2								1
	からだ気づき入門	1～4前	2								+
	ウミタビと「フグ」	1～4前	2								1
	放射線科学	1～4後	2								1
	動物の「おどろき」～人と 共生～	1～4後	2								2
	社会福祉	1～4後	2								+
	保健医療概論	1～4前	2								1
	生体防御からみた動物の病 気	1～4後	2								2
	比較腫瘍学概論	1～4前	2								2
	少年スポーツ支援入門	1～4後	2								1
	こころのコミュニケーション	1～4後	2								+
	動物の進化と疾病	1～4前	2								+
	寄生虫の生存・伝播戦略	1～4前	2								+
	鳥取発・「ハ」～創造論 ～「発明家」が未来を作る～	1～4前	2								1
	脊椎動物のかたちと働き	1～4後	2								2
	微生物の世界	1～4前	2								2
	スポーツサイエンス入門	1～4後	2								4
	世界のスポーツ・健康文化 論	1～4前	2								1
	世界と地域										
	鳥取砂丘学	1～4前	2								9
	鳥取学～とっとり再発見～	1～4後	2								16
	地域社会づくりの最前線	1～4前	2								13
	鳥取大学学～知の最前線～	1～4前	2								+
	公共メディア現場論	1～4後	2								2
	国際理解 (‘グローバル・ス ティーツ’) I	1～4前	2								1
	国際理解 (‘グローバル・ス ティーツ’) II	1～4前	2								1
	海外安全マネジメント	1～4前	2								1
	鳥取発・「ハ」～創造論 ～「発明家」が未来を作る～	1～4前	2								+
	アジアと創「海」諸国事情 (inEnglish)	1～4前	2								1
	メキシコ事情 (inEnglish)	1～4前	2								1
	鳥取の海の幸を学ぶ	1～4後	2								7
	鳥取大学を知る	1～4前	2								15
	地球環境問題 I (inEnglish)	1～4前	2								2
	地球環境問題 II (inEnglish)	1～4後	2								1
	鳥取の歴史に学ぶ	1～4前	2								11
	日本文学と地域文化	1～4前	2								15
	地（知）的好奇心育成のた めの早期体験学習	1～4前	2								+
	地域文化資産・鳥取と民藝	1～4前	2								5
	起業プランニング論	1～4後	2								1
	社会安全政策論	1～4前	2								8

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全学 共通科目	教養科目 主 題 科 目	教養ゼミナール									
		「だれが原子をみたか」を 読むⅠ	1～4期	2						1	
		「だれが原子をみたか」を 読むⅡ	1～4後	2						1	
		芥川龍之介を読む	1～4期	2						1	
		ボリヤ「いかにして問題を とくか」を読む	1～4期	2						1	
		分子生物学に魅せられた 人々、細胞夜話を読む	1～4期	2						1	
		日本の名著を読む	1～4期	2						2	
		「デ・イズとしてのボードゲーム」 を読むⅠ	1～4期	2						1	
		宮沢賢治を読むⅠ	1～4期	2						1	
		宮沢賢治を読むⅡ	1～4後	2						1	
		「不都合な真実」を読むか ら地球環境を考える	1～4後	2						1	
		「デ・イズとしてのボードゲーム」 を読むⅡ	1～4後	2						1	
		「戦艦大和の最期」を読む	1～4後	2						1	
		「エッセイ・ボードゲーム」から デ・イズを考える	1～4後	2						1	
		考えるヒント	1～4後	2						1	
		主の文明史	1～4後	2						1	
		「複雑系の世界」を旅する	1～4後	2						1	
		女性研究者に学ぶ	1～4期	2						1	
		論語を学ぶ	1～4後	2						1	
		スポーツ文化論	1～4後	2						1	
		読書を楽しむ	1～4後	2						1	
		国語の重要性を考える	1～4後	2						1	
		世界と日本：もう一つの見 方	1～4後	2						1	
		7つの習慣-成功には原則が あった！-	1～4期	2						1	
		新渡戸樞道の「武士道」を 読む	1～4後	2						1	
		世界の日本①：国家につい て考える	1～4期	2						1	
		世界の日本②：日本につい て考える	1～4後	2						1	
		現代社会とネットワーク	1～4期	2						1	
		ボードゲーム・コミュニ ケーションⅠ	1～4期	2						1	
		ボードゲーム・コミュニ ケーションⅡ	1～4後	2						1	
	キャリア科目	社会人入門・社会が求める 人材 -	1～4期	2						1	
		就職活動に挑む	1～4期	2						1	
		就業体験学習	1～2期	2						1	
		地域就業論	1～4後	2						1	
	基幹科目	地域公共メディア論	1～4期	2						1	
		人文・社会分野									
		哲学入門	1～4期	2						1	
		高等教育論	1～4期後	2						1	
		日本国憲法	1～4期後	2						2	
		世界システム論Ⅰ	1～4期	2						1	
		倫理学	1～4期	2						1	
		合唱のたのしみ	1～4期	2						1	
		論理学	1～4期	2						1	
		社会認識と教育	1～2期後	2						1	
		フランス文学	1～4期	2						1	
		法学入門	1～4期	2						1	
		地理学の世界	1～4期	2						2	
		情報倫理A	1～4期後	2						1	
		宗教学	1～4期後	2						2	
		芸術学（美術）	1～4期	2						1	
		情報倫理B	2～4期後	2						1	
		文化社会論	1～4期	2						1	

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全学 共通科目	教養科目 主 題 科 目	地域防災学	1～4期	2							11
		デザインプロジェクト	1～4後	2							1
		とっとり暮らし早期体験学 習	1～4期	2							2
		地方創生対策体験学習	1～4期	2							2
		教養ゼミナール									
		「だれが原子をみたか」を 読むⅠ	1～4期	2						1	
		「だれが原子をみたか」を 読むⅡ	1～4後	2						1	
		芥川龍之介を読む	1～4期	2						1	
		ボリヤ「いかにして問題を とくか」を読む	1～4期	2						1	
		分子生物学に魅せられた 人々、細胞夜話を読む	1～4期	2						1	
		日本の名著を読む	1～4期	2						1	
		「デ・イズとしてのボードゲーム」 を読むⅠ	1～4期	2						1	
		宮沢賢治を読むⅠ	1～4期	2						1	
		宮沢賢治を読むⅡ	1～4後	2						1	
		「不都合な真実」を読むか ら地球環境を考える	1～4後	2						1	
		「デ・イズとしてのボードゲーム」 を読むⅡ	1～4後	2						1	
		「戦艦大和の最期」を読む	1～4後	2						1	
		「エッセイ・ボードゲーム」から デ・イズを考える	1～4後	2						1	
		考えるヒント	1～4期	2						1	
		主の文明史	1～4後	2						1	
		「複雑系の世界」を旅する	1～4後	2						1	
		女性研究者に学ぶ	1～4期	2						1	
		論語を学ぶ	1～4後	2						1	
		スポーツ文化論	1～4後	2						1	
		読書を楽しむ	1～4後	2						1	
		国語の重要性を考える	1～4後	2						1	
		世界と日本：もう一つの見 方	1～4後	2						1	
		7つの習慣-成功には原則が あった！-	1～4期	2						1	
		新渡戸樞道の「武士道」を 読む	1～4後	2						1	
		世界の日本①：国家につい て考える	1～4期	2						1	
		世界の日本②：日本につい て考える	1～4後	2						1	
		現代社会とネットワーク	1～4期	2						1	
		ボードゲーム・コミュニ ケーションⅠ	1～4期	2						1	
		ボードゲーム・コミュニ ケーションⅡ	1～4後	2						1	
	キャリア科目	社会人入門・社会が求める 人材 -	1～4期	2						1	
		就職活動に挑む	1～4期	2						1	
		就業体験学習	1～2期	2						1	
		地域就業論	1～4後	2						1	
		地域公共メディア論	1～4期	2						2	
		理系学生のための「D-n-B」 キャリアデザイン	1～4期	2						11	
		地域公共メディア実習	1～4期	1						2	
	基幹科目	人文・社会分野									
		哲学入門	1～4期	2						1	
		高等教育論	1～4期後	2						1	
		憲法学	1～4期後	2						1	
		日本国憲法	1～4期後	2						1	
		世界システム論Ⅰ	1～4期	2						1	
		倫理学	1～4期	2						1	
		合唱入門	1～4期	2						1	
		会場のたのしみ	1～4期	2						1	
		論理学	1～4期	2						1	
		社会認識と教育	1～2期後	2						1	
		フランス文学	1～4期	2						1	
		法学入門	1～4期	2						1	
		地理学の世界	1～4期	2						2	
		情報倫理A	1～4期後	2						1	
		宗教学	1～4期後	2						2	
		芸術学（美術）	1～4期	2						1	
		情報倫理B	2～4期後	2						1	
		文化社会論	1～4期	2						1	

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全学 共通科目	社会・経済統計 ～数字に見る日本の経済社会～	1～4前		2							1
	経済学	1～4前		2							1
	西洋政治史Ⅰ	1～4前		2							1
	言語哲学入門	1～4前		2							1
	現代と倫理	1～4後		2							1
	世界システム論Ⅱ	1～4後		2							1
	教育学概論	1～4後		2							1
	経営管理論	1～4後		2							1
	科学哲学	1～4前		2							1
	社会思想史	1～4後		2							1
	教育社会学	1～4後		2							2
	心理学	1～4後		2							1
	オペラ入門	1～4後		2							1
	民事法→刑事法入門	1～4後		2							+
	環境社会学	1～4後		2							1
	歴史学Ⅰ	1～4後		2							1
	社会学入門	1～4後		2							1
	西洋政治史Ⅱ	1～4後		2							1
	日本語記号論	1～4後		2							1
	日本の古典文学	1～4後		2							1
	文学入門	1～4後		2							+
	英詩を読むⅠ	1～4前		2							1
	英詩を読むⅡ	1～4後		2							1
	哲学の方法	1～4前		2							+
	社会心理学	1～4前		2							1
	民事法入門	1～4後		2							1
	生命倫理と法	1～4後		2							1
	政治学	1～4後		2							1
	歴史学Ⅱ	1～4前		2							1
	現代都市の諸問題	1～4前		2							+
	国際政治学	1～4前		2							1
	日本語構造論	1～4後		2							1
	生物学										
	生物学概論Ⅰ	1～4前		2							1
	生物学概論Ⅱ	1～4後		2							1
	地学										
	地球科学(社会で活用するための基礎)	1～4前		2							1
	地球科学(地質・地形・固体地球物理学の基礎)	1～4前		2							6
	地球科学(天文・海洋・気象学の基礎)	1～4前		2							5
	地球科学(新しい地球観の基礎)	1～4後		2							6
	地球科学(グローバルと自然災害・防災の基礎)	1～4後		2							10
	数学										
	基礎数学Ⅰ	1前	2	2							2
	基礎数学Ⅱ	1後	2	2							1
	物理学										
	基礎物理学Ⅰ	1前	2								4
	基礎物理学Ⅱ	1後	2								2
	化学										
	基礎化学Ⅰ	1前	2								1
	基礎化学Ⅱ	1後	2								1
	実験演習分野										
	化学実験演習	1前後	2								6
	物理学実験演習	12後	2								2
外国語科目	英語										
	コミュニケーション英語A	1前	1								4
	コミュニケーション英語B	1前	1								2
	実践英語A	1後	1								5
	実践英語B	1後	1								6
	総合英語Ⅰ	2前	1								8
	総合英語Ⅱ	2後	1								6
	総合英語Ⅲ	2前	1								6
	総合英語Ⅳ	2後	1								6
	第二外国語										
	ドイツ語基礎Ⅰ	1前	1								2
	ドイツ語基礎Ⅱ	1後	1								2
	フランス語基礎Ⅰ	1前	1								1
	フランス語基礎Ⅱ	1後	1								1
	中国語基礎Ⅰ	1前	1								4

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全学 共通科目	社会・経済統計 ～数字に見る日本の経済社会～	1～4前		2							1
	経済学	1～4前		2							2
	西洋政治史Ⅰ	1～4前		2							1
	言語哲学入門	1～4前		2							1
	現代と倫理	1～4後		2							1
	世界システム論Ⅱ	1～4後		2							1
	教育学概論	1～4後		2							1
	経営管理論	1～4後		2							1
	科学哲学	1～4前		2							1
	社会思想史	1～4後		2							1
	教育社会学	1～4後		2							1
	心理学	1～4後		2							1
	オペラ入門	1～4後		2							1
	民事法→刑事法入門	1～4後		2							+
	環境社会学	1～4後		2							1
	歴史学Ⅰ	1～4後		2							1
	社会学入門	1～4後		2							1
	西洋政治史Ⅱ	1～4後		2							1
	日本語記号論	1～4後		2							1
	日本の古典文学	1～4後		2							1
	文学入門	1～4後		2							+
	英米文学～英詩を読むⅠ～ 英詩を読むⅡ	1～4前		2							1
	英詩を読むⅡ	1～4後		2							1
	哲学の方法	1～4前		2							+
	社会心理学	1～4前		2							1
	民事法入門	1～4後		2							1
	生命倫理と法	1～4後		2							1
	政治学	1～4後		2							1
	歴史学Ⅱ	1～4前		2							1
	現代都市の諸問題	1～4後		2							+
	国際政治学	1～4前		2							1
	日本語構造論	1～4後		2							1
	日本近代文学	1～4前		2							1
	民法Ⅰ【財産法】	1～4前		2							1
	民法Ⅱ【家族法】	1～4後		2							1
	基礎経済学Ⅰ	1～4前		2							1
	基礎経済学Ⅱ	1～4後		2							1
	地図入門	1～4前		2							1
	生物学										
	生物学概論Ⅰ	1～4前		2							2
	生物学概論Ⅱ	1～4後		2							1
	地学										
	地球科学(社会で活用するための基礎)	1～4前		2							1
	地球科学(地質・地形・固体地球物理学の基礎)	1～4前		2							6
	地球科学(天文・海洋・気象学の基礎)	1～4前		2							5
	地球科学(新しい地球観の基礎)	1～4後		2							6
	地球科学(グローバルと自然災害・防災の基礎)	1～4後		2							10
	数学										
	基礎数学Ⅰ	1前	2								2
	基礎数学Ⅱ	1後	2								1
	物理学										
	基礎物理学Ⅰ	1前	2								4
	基礎物理学Ⅱ	1後	2								2
	化学										
	基礎化学Ⅰ	1前	2								1
	基礎化学Ⅱ	1後	2								1
	実験演習分野										
	化学実験演習	1前	2								6
	物理学実験演習	2後	2								2
外国語科目	英語										
	コミュニケーション英語A	1前	1								4
	コミュニケーション英語B	1前	1								2
	実践英語A	1後	1								5
	実践英語B	1後	1								6
	総合英語Ⅰ	2前	1								8
	総合英語Ⅱ	2後	1								6
	総合英語Ⅲ	2前	1								6
	総合英語Ⅳ	2後	1								6
	第二外国語										
	ドイツ語基礎Ⅰ	1前	1								2
	ドイツ語基礎Ⅱ	1後	1								2
	フランス語基礎Ⅰ	1前	1								1
	フランス語基礎Ⅱ	1後	1								1
	中国語基礎Ⅰ	1前	1								4

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全学共 通科目	外国語科目	中国語基礎Ⅱ	1後	1							4
		韓国語基礎Ⅰ	1前	1							2
		韓国語基礎Ⅱ	1後	1							2
		スペイン語基礎Ⅰ	1前	1							1
		スペイン語基礎Ⅱ	1後	1							1
		ドイツ語応用Ⅰ	2前	1							1
		ドイツ語応用Ⅱ	2後	1							1
		フランス語応用Ⅰ	2前	1							1
		フランス語応用Ⅱ	2後	1							1
		中国語応用Ⅰ	2前	1							1
		中国語応用Ⅱ	2後	1							1
		韓国語応用Ⅰ	2前	1							2
		韓国語応用Ⅱ	2後	1							2
		スペイン語応用Ⅰ	2前	1							1
		スペイン語応用Ⅱ	2後	1							1
	Ⅰ健康 科目ポ	健康スポーツ科学実技		1							7

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全学共 通科目	外国語科目	中国語基礎Ⅱ	1後	1							4
		韓国語基礎Ⅰ	1前	1							2
		韓国語基礎Ⅱ	1後	1							2
		スペイン語基礎Ⅰ	1前	1							1
		スペイン語基礎Ⅱ	1後	1							1
		ドイツ語応用Ⅰ	2前	1							1
		ドイツ語応用Ⅱ	2後	1							1
		フランス語応用Ⅰ	2前	1							1
		フランス語応用Ⅱ	2後	1							1
		中国語応用Ⅰ	2前	1							1
		中国語応用Ⅱ	2後	1							1
		韓国語応用Ⅰ	2前	1							2
		韓国語応用Ⅱ	2後	1							2
		スペイン語応用Ⅰ	2前	1							1
		スペイン語応用Ⅱ	2後	1							1
	Ⅰ健康 科目ポ	健康スポーツ科学実技		1							4

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門 基礎 科目	有機化学Ⅰ	1後	2			1	1				
	生化学Ⅰ	1後	2				1				
	化学数学	1前	2					1			
	物理化学Ⅰ	1後	2			1					
	無機化学Ⅰ	1後	2			2					
	分析化学Ⅰ	1前	2			1					
	有機化学Ⅱ	2前	2			1	1				
	工学倫理	3前	2								1
	物理学概論Ⅰ	1前		2							1
	分析化学Ⅱ	1後		2		1	0				
	工業無機化学Ⅰ	2後		2		1					
	工業有機化学Ⅰ	2後		2		1	1				
	機器分析Ⅰ	2前		2		2	1				
	生化学Ⅱ	2前		2		2	1				
	微生物学	2前		2		1					
	生物化学重論	2前		2					1		
	生物工学基礎英語	2前		2							1
	生命分子科学	2後		2		1					
	応用化学実験Ⅰ	2前		2		7	6		4		
	生物工学実験Ⅰ	2後		2		5	5	1	3		
	化学数学演習	2後		1			1		1		
	物理化学演習	2後		1					2		
	有機化学演習	2後		1			1		1		
	無機化学演習	3前		1			1		1		
専門 教育 科目	卒業研究	4通	10			12	11	1	7		
	基礎量子化学	2前		2					1		
	理論有機化学	2前		2		2					
	物理化学Ⅱ	2前		2		2					
	無機化学Ⅱ	2前		2			1				
	機器分析Ⅱ	2後		2			1				
	環境微生物工学	2後		2			1				
	化学工学	2後		2					1		
	知的財産権	2後		2							1
	酵素化学	2後		2		1					
	分子生物学	2後		2			1				
	工業有機化学Ⅱ	3前		2		1					
	工業無機化学Ⅱ	3後		2			1				
	合成有機化学	3後		2			1				
	超分子化学	3後		2		1	1				
	有機材料化学	3後		2							1
	物理化学Ⅲ	2後		2			1	1			
	物理学概論Ⅱ	2後 1後		2							1
	電気化学	2後		2			1				
	構造物理化学	3前		2			1				
	無機化学Ⅲ	3前		2				1			
	無機材料化学	3前		2			1				
	遺伝子工学	3前		2			1				
	酵素工学	3前		2			1				
	生化学実験計画法	3前		2					1		
	リスクマネジメント	3前		2							1
	高分子化学	3前		2			1				
	生物有機化学	3前		2			1				
	蛋白質工学	3前		2			1				
	食品微生物工学	3前		2				1			
	触媒化学	3後		2			1				
	構造生物学	3後		2			1				
	バイオレメディエーション	3後		2				1			
	バイオイノフォマティクス	3後		2					1		
	応用化学ゼミナール	3後		1		7	6		4		
	グリーンケミストリー	3後		2			1				1
	応用微生物学	3後		2			1				
	応用化学実験Ⅱ	2後		2		7	6		4		
	応用化学実験Ⅲ	3前		2		7	6		4		
	生物工学実験Ⅱ	3前		2		5	5	1	3		
	生物工学実験Ⅲ	3後		2		5	5	1	3		
	生物工学プレゼンテーション	4前		2		5	5	1	3		
	生物工学英語	3後		2			5				
	化学英語演習	4前		1			1				
	化学・バイオ工学特別講義Ⅰ	3前		1							1
	化学・バイオ工学特別講義Ⅱ	3後		1							1
	化学・バイオ工学特別講義Ⅲ	4前		1							1
	ものづくり実践プロジェクト	3前		2							2
	学外実習(インターシップ)	3夏季		1			1				
	国際実践科目Ⅰ	1～4前修		1			1				
	国際実践科目Ⅱ	1～4前修		2			1				

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門 基礎 科目	有機化学Ⅰ	1後	2			1	1				
	生化学Ⅰ	1後	2				1				
	化学数学	1前	2					1	0		
	物理化学Ⅰ	1後	2			1					
	無機化学Ⅰ	1後	2			2					
	分析化学Ⅰ	1前	2			1					
	有機化学Ⅱ	2前	2			1	1				
	工学倫理	3前	2								1
	物理学概論Ⅰ	1前		2							1
	分析化学Ⅱ	1後		2		1					
	工業無機化学Ⅰ	2後		2		1					
	工業有機化学Ⅰ	2後		2		1	1				
	機器分析Ⅰ	2前		2			1				
	生化学Ⅱ	2前		2			1				
	微生物学	2前		2		1					
	生物化学重論	2前		2					1		
	生物工学基礎英語	2前		2							1
	生命分子科学	2後		2		1					
	応用化学実験Ⅰ	2前		2		7	6		4		
	生物工学実験Ⅰ	2後		2		5	5	1	3		
	化学数学演習	2後		1				0		2	
	物理化学演習	3後		1						2	
	有機化学演習	2後		1				0		2	
	無機化学演習	3前		1			1		1		
専門 教育 科目	卒業研究	4通	10			12	11	1	7		
	基礎量子化学	2前		2					1		
	理論有機化学	2前		2			1	1			
	物理化学Ⅱ	2前		2		2					
	無機化学Ⅱ	2前		2				0	1		
	機器分析Ⅱ	2後		2			1				
	環境微生物工学	2後		2			1				
	化学工学	2後		2					1		
	知的財産権	2後		2							1
	酵素化学	2後		2		1					
	分子生物学	2後		2			1				
	工業有機化学Ⅱ	3前		2		1					
	工業無機化学Ⅱ	3後		2			1				
	合成有機化学	3後		2			1				
	超分子化学	3後		2		1	1				
	有機材料化学	3後		2							1
	物理化学Ⅲ	2後		2				2	0		
	物理学概論Ⅱ	1後		2							1
	電気化学	2後		2			1				
	構造物理化学	3前		2			1				
	無機化学Ⅲ	3前		2				1			
	無機材料化学	3前		2			1				
	遺伝子工学	3前		2			1				
	酵素工学	3前		2			1				
	生化学実験計画法	3前		2					1		
	リスクマネジメント	3前		2							1
	高分子化学	3前		2			1				
	生物有機化学	3前		2			1				
	蛋白質工学	3前		2			1				
	食品微生物工学	3前		2				1			
	触媒化学	3後		2			1				
	構造生物学	3後		2			1				
	バイオレメディエーション	3後		2				1			
	バイオイノフォマティクス	3後		2					1		
	応用化学ゼミナール	3後		1		7	6		4		
	グリーンケミストリー	3後		2			1				1
	応用微生物学	3後		2			1				
	応用化学実験Ⅱ	2後		2		7	6		4		
	応用化学実験Ⅲ	3前		2		7	6		4		
	生物工学実験Ⅱ	3前		2		5	5	1	3		
	生物工学実験Ⅲ	3後		2		5	5	1	3		
	生物工学プレゼンテーション	4前		2		5	5	1	3		
	生物工学英語	3後		2			5				
	化学英語演習	4前		1			1				
	化学・バイオ工学特別講義Ⅰ	3前		1							1
	化学・バイオ工学特別講義Ⅱ	3後		1							1
	化学・バイオ工学特別講義Ⅲ	4前		1							1
	ものづくり実践プロジェクト	3前		2							2
	学外実習(インターシップ)	3夏季		1			1				
	国際実践科目Ⅰ	1～4前修		1			1				
	国際実践科目Ⅱ	1～4前修		2			1				

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門 教育 科目	教職 関係 科目	工業	職業指導	3前		2					1
			工業概論	3後		2					1
			工業科教育法Ⅰ	3前		2					1
		理科	工業科教育法Ⅱ	3前		2					1
			科学学習指導論	2後		2					1
			科学学習指導分析Ⅱ								
			科学学習内容学研究	3前		2					1
			科学学習指導設計Ⅰ								
			科学学習指導分析Ⅰ	2前		2					1
			事前事後教育実習	3,4前後		1					1
			中等教育実習Ⅰ	3,4前後		4	1				+
			中等教育実習Ⅱ	3,4前後		2	1				+
			科学学習指導設計Ⅱ	3後		2					1
		理科	物質工学実験Ⅰ	2前		1					4
			微生物学Ⅰ	2前		2					1
			微生物学Ⅱ	2後		2					1
			生物学実験	3前		1					2
			土地地質学	1後		2					1
			地球環境情報工学	4前		2					1

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門 教育 科目	教職 関係 科目	工業	職業指導	3前		2					1
			工業概論	3後		2					1
			工業科教育法Ⅰ	3前		2					1
		理科	工業科教育法Ⅱ	3前		2					1
			科学学習指導分析Ⅱ	2後		2					1
			科学学習指導設計Ⅰ	3前		2					1
			科学学習指導分析Ⅰ	2前		2					1
			事前事後教育実習	3,4前後		1					1
			中等教育実習Ⅰ	3,4前後		4	1				+
			中等教育実習Ⅱ	3,4前後		2	1				+
			科学学習指導設計Ⅱ	3後		2					1
			(削除)	2前		1					4
			(削除)	2前		2					1
			(削除)	2後		2					1
			生物学実験	3前		1					2
			土地地質学	1後		2					1
			地球環境情報工学	4前		2					1

【平成29年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全学共通科目	入門科目	大学入門ゼミⅠ	1前	2	2前						9
		大学入門ゼミⅡ	2 1後	2	3 1後						9
		情報リテラシ	1前	2	2前						2
		キャリア入門		2	2前又は後						1
		教養基礎英語	1前		1前						1
		教養基礎数学	1前		1前						1
		教養基礎物理学	1前		1前						1
		教養基礎化学	1前		1前						1
		教養基礎生物学	1前		1前						1
	教養科目	人間と文化									
		英語力と創造 英語国事情 (inEnglish)	1～4前	2	1～5前						1
		鳥取県連携講座「くらしの 経済・法律講座」	1～4前	2	1～4前						15
		名作戯曲の創造的読解	1～4前	2	1～4前						1
		子どもの生活とものづくり	1～4前	2	1～4前						1
		発達と教育の心理学	1～4前	2	1～5前						2
		アメリカ手話入門Ⅰ	1～4前	2	1～4前						1
		英語を読むⅠ	1～4前	2	1～4前						1
		メキシコ事情 (inEnglish)	1～4前	2	1～4前						1
		論理の哲学	1～4前	2	1～4前						1
		彫刻入門	1～4前	2	1～4前						1
		メディア論	1～4前	2	1～5前						1
		西洋史読本Ⅰ	1～4前	2	1～4前						1
		書いて見る文字の歴史	1～4前	2	1～4前						1
		20世紀史Ⅰ	1～4前	2	1～4前						1
		鳥取銀行講座「マーケティング基礎」	1～4前	1	1～5前						1
		鳥取銀行講座「マーケティング実践」	1～4前	1	1～5前						1
		鳥取銀行講座「マーケティング論」	1～4前	2	1～5前						4
		英語を読むⅡ	1～4前	2	1～4前						1
		スポーツ教養学	1～4前	2	1～4前						1
		アメリカ手話入門Ⅱ	1～4前	2	1～4前						1
		現代社会とスポーツ	1～4前	2	1～4前						1
		野村証券講座「資本市場の 役割と証券投資」	1～4前	2	1～4前						1
		舞台芸術を楽しむ	1～4前	2	1～4前						1
		いろいろな論理	1～4前	2	1～4前						1
		地球市民ワークショップ	1～2前	2	1～2前						1
		西洋史読本Ⅱ	1～4前	2	1～4前						1
		ほんご研究	1～4前	2	1～4前						1
		スポーツと文化	1～4前	2	1～4前						1
		20世紀史Ⅱ	1～4前	2	1～4前						1
		発達心理学	1～4前	2	1～4前						1
		論理と集合	1～4前	2	1～4前						1
		子供が育つ学校づくり-教 育実践論-	1～4前	2	1～4前						1
		主体的に学ぶということ	1～4前	2	1～4前						1
		応用倫理学入門	1～4前	2	1～4前						1
		社会で活かせる人間関係力	1～4前	2	1～4前						2
		民法を学ぼう-不法行為法 編-	1～4前	2	1～4前						1
		刑事法入門	1～4前	2	1～4前						1
		考古学	1～4前	2	1～4前						1
		バリアフリー支援入門	1～4前	2	1～4前						1
		グローバル時代の社会と国 家	1～4前	2	1～4前						2
		人間と科学									
		わかる電気電子のトピック ス	1～4前	2	1～4前						1
		企業とものづくり実践	1～4前	2	1～5前						1
		福生学生のためのD-Point キャリア教育	1～4前	2	1～4前						1
		ものづくり基礎講座Ⅰ- 社会で役立つスキル-	1～4前	2	1～4前						1
		プレゼンテーション入門	1～4前	2	1～4前						1
		ものづくり体験実習 -イメージを形にする-	1～4前	2	1～4前						1
		未来を拓く先端化学	1～4前	2	1～4前						14
		プロジェクトマネジメント 入門	1～4前	2	1～5前						1
		データハンドリング入門	1～4前	2	1～5前						1
		バイナリ/BCD-の最前線	1～4前	2	1～4前						9
		地域とものづくり実践	1～4前	2	1～4前						1
		金融とものづくり実践	1～4前	2	1～4前						1
		数理ファイナンスの基礎	1～4前	2	1～4前						1
		ものづくり基礎講座Ⅱ- 社会で活かせる教養-	1～4前	2	1～4前						1
		科学リテラシー	1～4前	2	1～5前						1
		PC-入門	1～4前	2	1～4前						1

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全 学 共 通 科 目	実践プロジェクト ―社会につながる問題解決―	1～4後		2	1～4後						1
	社会を支える技術	1～4前		2	1～5前						1
	メカライフの世界（エネルギー）	1～4後		2	1～4後						1
	メカライフの世界（材料）	1～4後		2	1～4後						15
	メカライフの世界（設計生産）	1～4後		2	1～4後						1
	情報メディア入門	1～4後		2	1～4後						1
	情報エレクトロニクス最先端トピックス	1～4後		2	1～4後						16
	問題分析・計画立案入門	1～4後		2	1～4後						1
	農業科学入門	1～4後		2	1～4後						2
	PCセキュリティ入門	1～4前		2	1～4前						1
	コンピュータネットワーク入門	1～4前		2	1～4前						1
	初心者のためのコンピュー タプログラミング入門	1～4後		2	1～5後						1
	人間と環境										
	森の生態学入門	1～4前		2	1～5前						2
	微生物の世界～人と動物の 感染症～	1～4前		2	1～5前						2
	乾燥地の農業と緑化	1～4前		2	1～4前						6
	生物学の目で見た昆虫 ―昆虫学の基礎―	1～4前		2	1～4前						1
	沙漠・サイエンス	1～4後		2	1～4後						1
	“生きる” ―「食・バイ オ・環境」の化学	1～4後		2	1～4後						9
	地球環境問題 (inEnglish)	1～4前		2	1～4前						2
	きのこ学入門+日本の自然 保護区域―その現状と課題―	1～4前		2	1～4前						2
	鳥取の海を学ぶ	1～4後		2	1～5後						1
	微生物の科学入門	1～4前		2	1～4前						1
	分類・生態から分子まで： 昆虫学入門	1～4前		2	1～4前						1
	動物の病気について	1～4前		2	1～4前						2
	分子細胞生物学概論	1～4前		2	1～4前						2
	きのこ学入門+世界遺産の 自然	1～4前		2	1～4前						2
	動物の感染症とがん	1～4後		2	1～5後						2
	健康と生命										
	医学と生命科学	1～4前		2	1～4前						1
	健康と疾病	1～4前		2	1～4前						15
	健康科学と応急手当	1～4前		2	1～4前						7
	人として生きていかなければ ならないために	1～4前		2	1～4前						1
	脳の世紀―脳・心・病氣―	1～4前		2	1～5前						15
	スポーツ生理学入門	1～4前		2	1～5前						1
	からだ気づき入門	1～4前		2	1～5前						1
	放射線科学	1～4前		2	1～5前						1
	動物の代謝・内分泌と寄 生虫病	1～4後		2	1～4後						2
	社会福祉	1～4後		2	1～4後						1
	保健医療概論	1～4前		2	1～5前						1
	生体防御からみた動物の病 気	1～4後		2	1～5後						2
	比較腫瘍学概論	1～4前		2	1～5前						2
	少年スポーツ支援入門	1～4後		2	1～4後						1
	こころのコミュニケーション	1～4後		2	1～4後						1
	動物の進化と疾病	1～4前		2	1～4前						1
	寄生虫の生存・伝播戦略	1～4前		2	1～4前						1
	鳥取発・イノベーション創造 論―「発明家」が未来を作る―	1～4前		2	1～4前						1
	脊椎動物のかたちと働き	1～4後		2	1～5後						2
	微生物の世界	1～4前		2	1～5前						2
	スポーツサイエンス入門	1～4後		2	1～5後						4
	世界のスポーツ・健康文化 論	1～4前		2	1～4前						1
	動物のメタボリックシンド ロームとよくみられる疾患	1～4前		2	1～4前						2
	比較腫瘍学概論	1～4後		2	1～5後						2
	世界と地域										
	鳥取砂丘学	1～4前		2	1～5前						9
	鳥取学～とっとり再発見～	1～4後		2	1～5後						16
	地域社会づくりの最前線	1～4前		2	1～4前						13
	鳥取天文学―知の最前線―	1～4前		2	1～4前						1
	公共メディア現場論	1～4後		2	1～5後						2
	国際理解（グローバル・サ ディーズ）Ⅰ	1～4前		2	1～4前						1
	国際理解（グローバル・サ ディーズ）Ⅱ	1～4前		2	1～4前						1
	海外安全マネジメント	1～4前		2	1～4前						1
	鳥取発・イノベーション創造 論―「発明家」が未来を作る―	1～4前		2	1～5前						1

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				兼 任・ 兼 担	
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教		助 手
全学共 通科目	教養科 目	主 題 科 目	アジアの文化と経済事情 (inEnglish)	1～4前期		2	1～5前期						1
			メキシコ事情 (inEnglish)	1～4前期		2	1～5前期						1
			鳥取の海の幸を学ぶ	1～4後期		2	1～4後期						7
			鳥取大学を知る	1～4前期		2	1～4前期						15
			地球環境問題Ⅰ (inEnglish)	1～4前期		2	1～4前期						2
			地球環境問題Ⅱ (inEnglish)	1～4後期		2	1～5後期						1
			鳥取の歴史に学ぶ	1～4前期		2	1～5前期						11
			日本文学と地域文化	1～5前期		2	1～5前期						15
			地(知)・的好奇心育成のための早期体験学習	1～4前期		2	1～4前期						4
			地域文化資産・鳥取と民藝	1～4前期		2	1～4前期						
			起業プランニング論	1～4後期		2	1～4後期						1
			社会安全政策論	1～4前期		2	1～4前期						8
			地域防災学	1～4前期		2	1～4前期						11
			デザインプロジェクト	1～4後期		2	1～5後期						
			とっとり暮らし早期体験学習	1～4前期		2	1～4前期						2
			地方創生対策体験学習	1～4前期		2	1～4前期						4
			起業入門	1～4後期		1	1～4後期						1
			ビジネスプラン入門	1～4後期		1	1～4後期						1
			起業とプロトタイピング	1～4後期		2	1～4後期						1
			教養ゼミナール										
			「だれが原子をみたか」を読むⅠ	1～4前期		2	1～5前期						1
			「だれが原子をみたか」を読むⅡ	1～4後期		2	1～5後期						1
			芥川龍之介を読む	1～4前期		2	1～4前期						4
			ボリヤ「いかにして問題をセクか」を読む	1～4前期		2	1～4前期						4
			分子生物学に魅せられた人々、細胞夜話を読む	1～4前期		2	1～4前期						1
			日本の名著を読む	1～4前期		2	1～4前期						1
			ボリヤとしてのボリヤゲームを読むⅠ	1～4前期		2	1～4前期						4
			宮沢賢治を読むⅠ	1～4前期		2	1～4前期						1
			宮沢賢治を読むⅡ	1～4後期		2	1～4後期						1
			「不都合な真実」を読むから地球環境を考える	1～4後期		2	1～4後期						4
			ボリヤとしてのボリヤゲームを読むⅡ	1～4後期		2	1～4後期						4
			「戦艦大和」最期」を読む	1～4後期		2	1～4後期						4
			「エインホフ・デ・グー」からデ・グーを考える	1～4後期		2	1～4後期						4
			考えるヒント	1～4前期		2	1～4前期						4
			主の文明史	1～4後期		2	1～4後期						4
			「複雑系の世界」を旅する	1～4前期		2	1～4前期						4
			女性研究者に学ぶ	1～4後期		2	1～4後期						4
			論語を学ぶ	1～4後期		2	1～4後期						1
			スポーツ文化論	1～4後期		2	1～4後期						4
			読書を楽しむ	1～4後期		2	1～4後期						4
			国語の重要性を考える	1～4後期		2	1～4後期						4
			世界と日本①・もう一つの見方	1～4後期		2	1～4後期						4
			7つの習慣・成功には原則があったⅠ	1～4前期		2	1～4前期						1
			新選組物語の「武士道」を読む	1～4後期		2	1～5後期						4
			世界の日本①・国家について考える	1～4前期		2	1～5前期						4
世界の日本②・日本について考える	1～4後期		2	1～5後期						4			
視社会とネットワーク	1～4後期		2	1～4後期						4			
ボードゲーム・コミュニケーションⅠ	1～4前期		2	1～4前期						4			
ボードゲーム・コミュニケーションⅡ	1～4後期		2	1～5後期						4			
ロジカルライティング・プレゼンテーション入門	1～4前期		2	1～4前期						1			
生きることを楽しむために	1～4前期		2	1～4前期						4			
複雑な社会をシミュレーションする	1～4前期		2	1～4前期						1			
ボードゲームと恋愛論	1～4前期		2	1～4前期						1			
科学技術と『リスク社会』	1～4後期		2	1～4後期						1			
クライシスノベルで危機管理	1～4後期		2	1～4後期						4			
ボードゲームと友情論	1～4後期		2	1～4後期						1			
『同性婚だれもが自由に結婚する権利』を読む	1～4前期		2	1～4前期		0				1			
西洋史読本Ⅰ	1～4前期		2	1～4前期						1			
中川龍太郎の「ゴム物語」を読むⅠ	1～4前期		2	1～4前期				1		0			
西洋史読本Ⅱ	1～4後期		2	1～4後期						1			
中川龍太郎の「ゴム物語」を読むⅡ	1～4後期		2	1～4後期				1		0			
トボロジー入門	1～4後期		2	1～4後期									

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全学 共通科目	キャリア 科目	社会人入門・社会が求める人材	1～4前修	2	1～5前修						1
		就職活動に挑む	1～4前修	2	1～4前修						1
		就業体験学習	1～2前	2	1～2前						1
		地域就業論	1～4後	2	1～5後						1
		地域公共メディア論	1～4前	2	1～4前						2
		理系学生のためのグローバルキャリアデザイン	1～4前	2	1～4前						11
		地域公共メディア実習	1～4前	1	1～4前						2
		人文・社会分野									
	基幹 科目	哲学・倫理学	1～4前修	2	1～4前修						1
		哲学入門	1～4前修	2	1～4前修						1
		高等教育論	1～4前修	2	1～4前修						1
		憲法学	1～4前修	2	1～4前修						1
		世界システム論Ⅰ	1～4前修	2	1～4前修						1
		倫理学	1～4前修	2	1～4前修						1
		合唱入門	1～4前	2	1～4前						1
		論理学	1～4前修	2	1～4前修						1
		社会認識と教育	1～4前修	2	1～4前修						1
		文学	1～4前修	2	1～5前修						1
		フランス文学	1～4前修	2	1～4前修						1
		法学入門	1～4前	2	1～4前						1
		地理学の世界	1～4前	2	1～4前						2
		情報倫理A	1～4前修	2	1～4前修						1
		日本人と宗教	1～4前修	2	1～4前修						1
		宗教学	1～4前修	2	1～4前修						1
		芸術入門	1～4前修	2	1～4前修						6
		芸術学（美術）	1～4前修	2	1～5前修						1
		情報倫理B	1～4前修	2	1～5前修						1
		文化社会論	1～4前修	2	1～4前修						1
		社会・経済統計 ―数字に見る日本の経済社会―	1～4前	2	1～4前						1
		経済学	1～4前修	2	1～5前修						3
		西洋政治史Ⅰ	1～4前	2	1～5前						1
		言語哲学入門	1～4前修	2	1～5前前修						1
		現代と倫理	1～4前修	2	1～5前修						1
		世界システム論Ⅱ	1～4後	2	1～4後						1
		教育学概論	1～4後	2	1～4後						1
		経営戦略論	1～4前	2	1～5後前						1
		経営管理論	1～4前	2	1～5後前						1
		科学哲学	1～4前修	2	1～5前修						1
		社会思想史	1～4後	2	1～4後						1
		教育社会学	1～4後	2	1～4後						1
		心理学	1～4後	2	1～4後						2
		オペラ入門	1～4後	2	1～4後						1
		民事法―刑事法入門	1～4後	2	1～4後						1
		環境社会学	1～4後	2	1～4後						1
		歴史学	1～4前修	2	1～5前修						4
		歴史学Ⅰ	1～4後	2	1～4後						1
		社会学入門	1～4後	2	1～4後						1
		西洋政治史Ⅱ	1～4後	2	1～4後						1
		日本語記号論	1～4後	2	1～4後						1
		日本の古典文学	1～4後	2	1～4後						1
		文学入門	1～4後	2	1～4後						1
		英詩を読むⅠ	1～4後	2	1～5後						1
		英詩を読むⅡ	1～4後	2	1～5後						1
		哲学の方法	1～4前	2	1～4前						1
		社会心理学	1～4前	2	1～4前						1
		民事法入門	1～4後	2	1～4後						1
		生命倫理と法	1～4後	2	1～4後						1
		政治学	1～4前修	2	1～5前修						1
		歴史学Ⅱ	1～4後	2	1～4後						1
		現代都市の諸問題	1～4前	2	1～4前						1
		国際政治学	1～4前	2	1～4前						1
		日本語構造論	1～4後	2	1～5後						1
		日本近代文学	1～4前	2	1～4前						1
		民法学Ⅰ【財産法】	1～4前	2	1～4前						1
		民法学Ⅱ【家族法】	1～4後	2	1～5後						1
		基礎経済学Ⅰ	1～4後	2	1～5後						1
		基礎経済学Ⅱ	1～4後	2	1～5後						1
		地図入門	1～4後	2	1～5後						1
		人権保障論	1～4後	2	1～5後						1
		生物学									
		生物学概論Ⅰ	1～4前	2	1～5前						2
		生物学概論Ⅱ	1～4後	2	1～5後						1
		地学									
		地球科学(社会で活用するための基礎)	1～4前	2	1～4前						1
		地球科学(地質・地形・固体地球物理学の基礎)	1～4前	2	1～4前						6
		地球科学(天文・海洋・気象学の基礎)	1～4前	2	1～4前						5
		地球科学(新しい地球観の基礎)	1～4後	2	1～4後						6

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全 学 共 通 科 目	教 養 科 目	基 幹 科 目	地球科学(ｼﾞｵﾊﾞｰｸと自然災害・防災の基礎)	1～4後	2	1～4後					10
			数学								
			基礎数学Ⅰ	1前	2	2前					2
			基礎数学Ⅱ	1後	2	2後					1
			物理学								
			基礎物理学Ⅰ	1前	2	2前					1
			基礎物理学Ⅱ	1後	2	2後					2
			化学								
			基礎化学Ⅰ	1前	2	2前					1
			基礎化学Ⅱ	1後	2	2後					1
			実験演習分野								
			化学実験演習	1前	2	2前					6
			物理学実験演習	2後	2	3後					2
	外 国 語 科 目	英語	英語								
			コミュニケーション英語A	1前	1	1前					4
			コミュニケーション英語B	1前	1	1前					2
			実践英語A	1後	1	1後					5
			実践英語B	1後	1	1後					6
			総合英語Ⅰ	2前	1	3前					6
			総合英語Ⅱ	2後	1	3後					6
			総合英語Ⅲ	2前	1	3前					6
			総合英語Ⅳ	2後	1	3後					6
			第二外国語								
			ドイツ語基礎Ⅰ	1前	1	2前					2
			ドイツ語基礎Ⅱ	1後	1	2後					2
			フランス語基礎Ⅰ	1前	1	2前					1
			フランス語基礎Ⅱ	1後	1	2後					1
			中国語基礎Ⅰ	1前	1	2前					4
			中国語基礎Ⅱ	1後	1	2後					4
			韓国語基礎Ⅰ	1前	1	2前					2
			韓国語基礎Ⅱ	1後	1	2後					2
			スペイン語基礎Ⅰ	1前	1	2前					1
			スペイン語基礎Ⅱ	1後	1	2後					1
			ドイツ語応用Ⅰ	2前	1	3前					1
			ドイツ語応用Ⅱ	2後	1	3後					1
			フランス語応用Ⅰ	2前	1	3前					1
			フランス語応用Ⅱ	2後	1	3後					1
			中国語応用Ⅰ	2前	1	3前					1
			中国語応用Ⅱ	2後	1	3後					1
			韓国語応用Ⅰ	2前	1	3前					2
			韓国語応用Ⅱ	2後	1	3後					2
			スペイン語応用Ⅰ	2前	1	3前					1
			スペイン語応用Ⅱ	2後	1	3後					1
	Ⅰ 健 ツ 康 科 目 ポ	健康スポーツ科学実技	健康スポーツ科学実技	1前又は後	1	2前又は後					4

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門 教育 科目	専門 基礎 科目	有機化学Ⅰ	1後	2		1	1				
		生化学Ⅰ	1後	2			1				
		化学数学	1前	2			1	0			
		物理化学Ⅰ	1後	2		1					
		無機化学Ⅰ	1後	2		2					
		分析化学Ⅰ	1前	2		1					
		有機化学Ⅱ	2前	2		1	1				
		工学倫理	3前	2							1
		物理学概論Ⅰ	1前		2						1
		分析化学Ⅱ	1後	2		1	0				
		工業無機化学Ⅰ	2後	2		1					
		工業有機化学Ⅰ	2後	2		1	1				
		機器分析Ⅰ	2前	2			1				
		生化学Ⅱ	2前	2			1				
		微生物学	2前	2		1					
		生物化学重論	2前	2					1		
		生物工学基礎英語	2前	2							1
		生命分子科学	2後	2		1					
		応用化学実験Ⅰ	2前	2		7	6		4		
		生物工学実験Ⅰ	2後	2		5	5	1	3		
		化学数学演習	2後	1			0		2		
		物理化学演習	3後	1					2		
		有機化学演習	2後	1			0		2		
		無機化学演習	3前	1			+	1	1		
	専門 科目	卒業研究	4通	10		12	11	1	7		
		基礎量子化学	2前		2				1		
		理論有機化学	2前		2	+2	+0				
		物理化学Ⅱ	2前		2	2					
		無機化学Ⅱ	2前		2		0	1			
		機器分析Ⅱ	2後		2		1				
		環境微生物工学	2後		2		1				
		化学工学	2後		2				1		
		知的財産権	2後		2						1
		酵素化学	2後		2	+0	1				
		分子生物学	2後		2	1	+0				
		工業有機化学Ⅱ	3前		2	1					
		工業無機化学Ⅱ	3後		2		1				
		合成有機化学	3後		2	1					
		超分子化学	3後		2	1	1				
		有機材料化学	3後		2						1
		物理化学Ⅲ	2後		2		21	01			
		物理学概論Ⅱ	1後		2						1
		電気化学	2後		2	1					
		構造物理化学	3前		2	1					
		無機化学Ⅲ	3前		2		1				
		無機材料化学	3前		2	1					
		遺伝子工学	3前		2		1				
		酵素工学	3前		2	1					
		生化学実験計画法	3前		2				1		
		リスクマネジメント	3前		2						1
		高分子化学	3前		2		1				
		生物有機化学	3前		2		1				
		蛋白質工学	3前		2	1					
		食品微生物工学	3前		2	1	+0				
		触媒化学	3後		2	1					
		構造生物学	3後		2	1					
		バイオレメディエーション	3後		2		1				
		バイオインフォマティクス	3後		2				1		
		応用化学ゼミナール	3後	1		7	6		4		
		グリーンケミストリー	3後	2		1		1			+
		応用微生物学	3後	2		1					
		応用化学実験Ⅱ	2後	2		7	6		4		
		応用化学実験Ⅲ	3前	2		7	6		4		
		生物工学実験Ⅱ	3前	2		5	5	1	3		
		生物工学実験Ⅲ	3後	2		5	5	1	3		
		生物工学プレゼンテーション	4前	2		5	5	1	3		
		生物工学英語	3後	2		5					
		化学英語演習	4前	1		1					
		化学・バイオ工学特別講義Ⅰ	3前	1		1					+
		化学・バイオ工学特別講義Ⅱ	3後	1							1
		化学・バイオ工学特別講義Ⅲ	4前	1							1
		ものづくり実践プロジェクト	3前	2							2
		学外実習(インターシップ)	3夏季	1		1					
		国際実践科目Ⅰ	1～4前修	1		1					
		国際実践科目Ⅱ	1～4前修	2		1					

科目 区分			配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門 教育科目	教職 関係科目	工業	職業指導	3前		2						1
			工業概論	3後		2						1
			工業科教育法Ⅰ	3前		2						1
			工業科教育法Ⅱ	3前		2						1
	理 科	科学学 習指導 分析Ⅱ	科学学 習指導設計Ⅰ	2後		2						1
			科学学 習指導分析Ⅰ	3前		2						1
			科学学 習指導分析Ⅰ	2前		2						1
	教職 関係科目	理 科	事前事後教育実習	3,4前後		1						1
			中等教育実習Ⅰ	3,4前後		4	1					+
			中等教育実習Ⅱ	3,4前後		2	1					+
			科学学 習指導設計Ⅱ	3後		2						1
			(削除)	2前		1						4
			(削除)	2前		2						1
			(削除)	2後		2						1
			(削除)	3前		1						2
			土地地質学	1後		2						1
			地球環境情報工学	4前		2						1

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成27年度】

- ・授業担当見直しにより、「分析化学Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・授業計画見直しにより、「物理学概論Ⅱ」の配当年次を「2後」から「1後」に変更。
- ・課程認定申請で指摘があったため、科目名を「科学学習指導論」から「科学学習指導分析Ⅱ」に変更。
- ・課程認定申請で指摘があったため、科目名を「科学学習内容学研究」から「科学学習指導設計Ⅰ」に変更。
- ・課程認定申請で指摘があったため、科目名を「科学学習指導分析」から「科学学習指導分析Ⅰ」に変更。
- ・課程認定申請で指摘があったため、科目名を「科学学習指導設計」から「科学学習指導設計Ⅱ」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「中等教育実習Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「中等教育実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・課程認定申請で指摘があったため、科目名「物質工学実験Ⅰ」を削除。
- ・課程認定申請で指摘があったため、科目名「微生物学Ⅰ」を削除。
- ・課程認定申請で指摘があったため、科目名「微生物学Ⅱ」を削除。

【平成28年度】

- ・授業担当教員の昇任により、「化学数学」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「講師1」から「講師0」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「化学数学演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」、「助教1」から「助教2」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「有機化学演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」、「助教1」から「助教2」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「理論有機化学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」、「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「無機化学Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」、「講師0」から「講師1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「物理化学Ⅲ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」、「講師1」から「講師0」に変更。
- ・授業計画見直しにより、科目名「生物学実験」を削除。

【平成29年度】

- ・授業担当見直しにより、「無機化学演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」、「講師0」から「講師1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「理論有機化学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「酵素化学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・授業担当教員の昇任により、「分子生物学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「物理化学Ⅲ」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」、「講師0」から「講師1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「食品微生物工学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「グリーンケミストリー」の専任教員等の配置を「兼1」から「講師1」に変更。

【平成30年度】

- ・授業担当見直しにより、「工業有機化学Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・教員の異動等により、「応用化学実験Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授7」から「教授8」、「准教授6」から「准教授3」、「講師0」から「講師2」に変更。
- ・教員の異動等により、「生物工学実験Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授5」から「准教授6」、「講師1」から「講師3」に変更。
- ・授業担当教員の昇任により、「化学数学演習」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」、「助教2」から「助教1」に変更。
- ・授業担当教員の昇任により、「無機化学演習」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」、「助教2」から「助教1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「機械物理系実験Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授5」から「准教授4」に変更。
- ・教員の異動等により、「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授12」から「教授13」、「准教授11」から「准教授9」、「講師1」から「講師5」に変更。
- ・授業担当教員の昇任により、「高分子化学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・授業担当教員の昇任により、「バイオインフォマティクス」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・教員の異動等により、「応用化学ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授7」から「教授8」、「准教授6」から「准教授3」、「講師0」から「講師2」に変更。
- ・教員の異動等により、「応用化学実験Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授7」から「教授8」、「准教授6」から「准教授3」、「講師0」から「講師2」に変更。
- ・教員の異動等により、「応用化学実験Ⅲ」の専任教員等の配置を「教授7」から「教授8」、「准教授6」から「准教授3」、「講師0」から「講師2」に変更。
- ・教員の異動等により、「生物工学実験Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授5」から「准教授6」、「講師1」から「講師3」に変更。
- ・教員の異動等により、「生物工学実験Ⅲ」の専任教員等の配置を「准教授5」から「准教授6」、「講師1」から「講師3」に変更。
- ・教員の異動等により、「生物工学プレゼンテーション」の専任教員等の配置を「准教授5」から「准教授6」、「講師1」から「講師3」に変更。

- (注)・ 変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
29 科目	239 科目	22 科目	290 科目	27 科目 [△2]	227 科目 [△12]	21 科目 [△1]	275 科目 [△15]	

- (注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	メカライフの世界（エネルギー）	2	1～4後	一般	選択	3年毎の開講のため（平成29年度開講）（27） 全学共通科目の改編により、科目を「メカライフの世界」として統合（28）
2	メカライフの世界（設計生産）	2	1～4後	一般	選択	3年毎の開講のため（平成28年度開講）（27） 全学共通科目の改編により、科目を「メカライフの世界」として統合（28）
3	日本語記号論 日本語構造論 日本語記号論	2	1～4後	一般	選択	平成30年度開講（30） 隔年開講のため（平成30年度開講）（29） 隔年開講のため（平成29年度開講）（28） 隔年開講のため（平成28年度開講）（27）
4	科学哲学	2	1～4前後	一般	選択	平成30年度開講（30） 隔年開講のため（平成30年度開講）（29）
5	知的財産権	2	2後	専門	選択	隔年開講のため（翌年開講）（30）
6	工業科教育法Ⅱ	2	3後	専門	自由	隔年開講のため（翌年開講）（30）

- (注)・配当年次に達しているに関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	教養基礎英語	2	1前	一般	自由	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
2	教養基礎数学	2	1前	一般	自由	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
3	教養基礎物理学	2	1前	一般	自由	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
4	教養基礎化学	2	1前	一般	自由	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
5	教養基礎生物学	2	1前	一般	自由	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
6	論理の哲学	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
7	いろいろな論理	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
8	地域市民ワークショップ	2	1～2後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
9	発達心理学	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
10	論理と集合	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
11	主体的に学ぶということ	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
12	わかる電気電子のトピックス	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
13	ものづくり基礎講座Ⅰ -社会で役立つスキル-	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
14	インターネットとクラウド・メディア	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
15	ものづくり基礎講座Ⅱ -社会で活かせる教養-	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
16	実践プロジェクト -社会につながる問題解決-	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
17	社会を支える技術	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
18	生物学の目で見た昆虫 -昆虫学の基礎-	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
19	沙漠・サイエンス	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
20	地球環境問題(in English)	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
21	からだ気づき入門	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
22	動物のメタボリックシンドロームと寄生虫病	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
23	社会福祉	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
24	保健医療概論	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
25	生体防御からみた動物の病気	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
26	比較腫瘍学概論	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
27	鳥取大学学～知の最前線～	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
28	公共メディア現場論	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
29	芥川龍之介を読む	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
30	メディアとしてのボードゲームを読むⅠ	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
31	メディアとしてのボードゲームを読むⅡ	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
32	「戦艦大和ノ最期」を読む	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
33	「エモーショナル・デザイン」からデザインを考える	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
34	考えるヒント	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
35	土の文明史	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
36	「複雑系の世界」を旅する	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
37	国語の重要性を考える	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
38	世界と日本：もう一つの見方	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
39	社会認識と教育	2	1・2前後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）
40	文化社会論	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有（27）

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
4 1	民法法・刑法入門	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
4 2	文学入門	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
4 3	基礎物理学Ⅰ	2	1前	一般	必修	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
4 4	基礎物理学Ⅱ	2	1後	一般	必修	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
4 5	物質工学実験Ⅰ	2	2前	専門	自由	教職課程認定の際の調整のため。代替措置有(27)
4 6	微生物学Ⅱ	2	2後	専門	自由	教職課程認定の際の調整のため。代替措置有(27)
4 7	スポーツ教育学	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
4 8	スポーツと文化	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
4 9	プレゼンテーション入門	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
5 0	プロジェクトマネジメント入門	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
5 1	地域とものづくり実践	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
5 2	PC-Linux入門	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
5 3	メカライフの世界（エネルギー）	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
5 4	メカライフの世界（設計生産）	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
5 5	微生物の世界 ～人と動物の感染症～	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
5 6	きのこ学入門	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
5 7	少年スポーツ支援入門	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
5 8	ポリヤ「いかにして問題をとくか」を読む	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
5 9	「不都合な真実」から地球環境を考える	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
6 0	スポーツ文化論	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
6 1	就職活動に挑む	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
6 2	論理学	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
6 3	鳥取銀行講座「マーケティング論」	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
6 4	ものづくり体験実習－イメージを形にする－	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
6 5	動物の病気について	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
6 6	分子細胞生物学概論	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
6 7	人として（すべきあなたになるために）	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
6 8	脊椎動物のかたちと働き	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
6 9	生きること楽しむために	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
7 0	女性研究者に学ぶ	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
7 1	タライシスノベルで危機管理	2	1～4後	一般	選択	記載誤りのため(30) 全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
7 2	現代と倫理	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
7 3	社会思想史	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
7 4	哲学入門	2	1～4前後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
7 5	倫理学	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
7 6	オペラ入門	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
7 7	芸術学（美術）	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
7 8	英米文学～英詩を読むⅠ～	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
7 9	英米文学～英詩を読むⅡ～	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
8 0	フランス文学	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
8 1	日本の古典文学	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
8 2	日本近代文学	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
8 3	民法入門	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
8 4	社会学入門	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
8 5	基礎経済学Ⅰ	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
8 6	基礎経済学Ⅱ	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
8 7	世界システム論Ⅰ	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
8 8	地図入門	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
8 9	歴史学Ⅰ	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
9 0	歴史学Ⅱ	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
9 1	情報倫理B	2	1～4後	一般	選択	記載誤りのため(30) 全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
9 2	生物学実験	1	2,3前	専門	自由	教職関連科目改編のため。代替措置有(29)
9 3	子どもが育つ学校づくり～教育実践論～	2	1・2・3後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
9 4	彫刻入門	2	1・2・3前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
9 5	民法を学ぼう－不法行為法編－	2	1・2・3後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
9 6	社会で活かせる人間関係力	2	1・2・3後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
9 7	刑事法入門	2	1・2・3前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
9 8	データハンドリング入門	2	1・2・3前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
9 9	農業科学入門	2	1・2・3後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
1 0 0	“生きる”－食・バイオ・環境の化学	2	1・2・3後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
1 0 1	森の生態学入門	2	1・2・3前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
103	微生物の世界	2	1・2・3前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
104	鳥取県・イノベーション創造論『発明家』が未来をつくる	2	1・2・3前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
105	動物のメタボリックシンドロームとよみられる疾患	2	1・2・3前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
106	比較腫瘍学概論	2	1・2・3後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
107	鳥取の歴史に学ぶ	2	1・2・3前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
108	日本文学と地域文化	2	1・2・3後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
109	複雑な社会をシミュレーションする	2	1・2・3前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
110	『だれが原子をみたか』を読むⅠ	2	1・2・3前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
111	ボードゲームと恋愛論	2	1・2・3前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
112	『だれが原子をみたか』を読むⅡ	2	1・2・3後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
113	科学技術と『リスク社会』	2	1・2・3後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
114	ボードゲームと友情論	2	1・2・3後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
115	論語を学ぶ	2	1・2・3後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
116	中川鶴太郎の「ゴム物語」を読むⅠ	2	1・2・3前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
117	中川鶴太郎の「ゴム物語」を読むⅡ	2	1・2・3後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
118	言語哲学	2	1・2・3前・後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
119	世界システム論Ⅱ	2	1・2・3後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
120	地理学の世界	2	1・2・3前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

大学の所見…教職関係科目について、教職課程認定の際に指摘を受けた結果、他の科目で補えると判断されたため廃止された。履修機会の多様性は縮小されるが、履修機会の多様化を図っており、教育の質は確保されている。

学生への周知方法…履修案内・履修の手引きの冊子類及び新入生オリエンテーションにより周知している。

(注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{122}{290} = \boxed{42.06} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。

・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1)校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体 その他のうち、 附属病院 51,492㎡			
	校 舎 敷 地	250,060 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	250,060 ㎡				
	運動場用地	123,946 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	123,946 ㎡				
	小 計	374,006 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	374,006 ㎡				
	そ の 他	9,321,100 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	9,321,100 ㎡				
	合 計	9,695,106 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	9,695,106 ㎡				
(2)校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体 別途附属病院 72,428㎡			
		132,192 ㎡ (132,192 ㎡)	0 ㎡ (0 ㎡)	0 ㎡ (0 ㎡)	132,192 ㎡ (132,192 ㎡)				
(3)教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	学科単位での特定不能のため、学部全体の数		
		12 13 室	10 室	140 室	0 室 (補助職員 0人)	0 室 (補助職員 0人)		平成30年3月 講義室改修に伴い、講義 室数1室減 (30)	
(4)専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数		平成30年4月 昇任2名に伴い教員研究室 2室増 (30)		
		工学部 化学バイオ系学科			24 22 室				
(5)図書・設備	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料	機械・器具	標 本	図書、学術雑誌及び視聴覚資料は、学部及び学科単位での特定不能のため、鳥取地区全体の数	
		〔うち外国書〕	〔うち外国書〕	電子ジャーナル					
		冊	種	〔うち外国書〕					
		点	点	点					
工学部 化学バイオ系学科	545,408 [112,964] (545,408 [112,964])	10,033 [2,521] (10,033 [2,521])	4,427 [4,427] (4,427 [4,427])	4,829 (4,829)	4,555 (4,555)	3 (3)	機械・器具及び標本は、学科単位での特定不能のため、学部全体の数		
計	545,408 [112,964] (545,408 [112,964])	10,033 [2,521] (10,033 [2,521])	4,427 [4,427] (4,427 [4,427])	4,829 (4,829)	4,555 (4,555)	3 (3)			
(6)図 書 館		面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体	
		6,014 ㎡		891		651,333			
(7)体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体	
		3,321 ㎡ 兼		武道場、弓道場、陸上競技場、野球場、テニスコート、ラグビー					
(8)経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当たり研究費等	— 千円	— 千円	図書購入費	— 千円	— 千円	— 千円	
		共 同 研 究 費 等	— 千円	— 千円	設備購入費	— 千円	— 千円	— 千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要		—						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大 学 の 名 称	鳥 取 大 学								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
<学部>	年	人	年次 人	人		倍			
地域学部									
地域学科	4	170	-	680	学士 (地域学)	1.06	平成29年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地	
地域創造コース	4	60	-	240	学士 (地域学)	1.08	平成29年度	同上	
人間形成コース	4	55	-	220	学士 (地域学)	1.07	平成29年度	同上	
国際地域文化コース	4	55	-	220	学士 (地域学)	1.05	平成29年度	同上	
地域政策学科	4	-	-	-	学士 (地域学)	-	平成16年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
地域教育学科	4	-	-	-	学士 (地域学)	-	平成16年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
地域文化学科	4	-	-	-	学士 (地域学)	-	平成16年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
地域環境学科	4	-	-	-	学士 (地域学)	-	平成16年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
医学部									
医学科	6	105	2年次 5	655	学士 (医学)	1.00	昭和24年度	鳥取県米子市西町 86番地	
生命科学科	4	40	-	160	学士 (生命科学)	1.01	平成2年度	同上	
保健学科						1.01	平成11年度	同上	
看護学専攻	4	80	3年次 2	324	学士 (看護学)	1.01	平成11年度	同上	平成28年度から3年次編入 学定員を変更
検査技術科学専攻	4	40	-	160	学士 (保健学)	1.01	平成11年度	同上	平成28年度から3年次編入 学定員を変更
工学部									
機械物理系学科	4	115	-	460	学士 (工学)	1.03	平成27年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地	
電気情報系学科	4	125	-	500	学士 (工学)	1.03	平成27年度	同上	
化学バイオ系学科	4	100	-	400	学士 (工学)	1.02	平成27年度	同上	
社会システム土木系学科	4	110	-	440	学士 (工学)	1.02	平成27年度	同上	
機械工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生 募集停止
知能情報工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生 募集停止
電気電子工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生 募集停止
物質工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生 募集停止
生物応用工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生 募集停止
土木工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生 募集停止

社会開発システム工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
応用数理工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成7年度	同上	平成27年度から学生募集停止
農学部									
生命環境農学科	4	220	—	880	学士 (農学)	1. 02	平成29年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	平成29年度から学生募集停止
生物資源環境学科	4	—	—	—	学士 (農学)	—	平成11年度	同上	平成29年度から学生募集停止
共同獣医学科	6	35	—	210	学士 (獣医学)	1. 03	平成25年度	同上	平成25年度から学生募集停止
獣医学科	6	—	—	—	学士 (獣医学)	—	昭和24年度	同上	平成25年度から学生募集停止
<大学院>									
持続性社会創生科学研究科									
地域学専攻	2	20	—	40		0. 62	平成29年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	
地域創生コース	2	10	—	20	修士 (地域学)	0. 45	平成29年度	同上	
人間形成コース	2	10	—	20	修士 (教育学)	0. 80	平成29年度	同上	
工学専攻	2	165	—	330	修士 (工学又は学術)	1. 21	平成29年度	同上	
農学専攻	2	46	—	92	修士 (農学)	0. 97	平成29年度	同上	
国際乾燥地科学専攻	2	20	—	40	修士 (農学又は学術)	0. 97	平成29年度	同上	
地域学研究科									
地域創造専攻	2	—	—	—	修士 (地域学)	—	平成19年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	平成29年度から学生募集停止
地域教育専攻	2	—	—	—	修士 (教育学)	—	平成19年度	同上	平成29年度から学生募集停止
医学系研究科									
修士課程									平成6年度、医学研究科から名称変更
臨床心理学専攻	2	6	—	12	修士 (臨床心理学)	1. 24	平成21年度	鳥取県米子市西町86番地	
博士課程									
医学専攻	4	30	—	120	博士 (医学)	1. 04	平成16年度	同上	
博士前期課程									
生命科学専攻	2	10	—	20	修士 (生命科学)	0. 80	平成6年度	同上	平成16年度、生命科学系専攻から名称変更
機能再生医科学専攻	2	11	—	22	修士 (再生医科学)	1. 40	平成15年度	同上	
保健学専攻	2	14	—	28	修士 (保健学)	1. 10	平成16年度	同上	
博士後期課程									
生命科学専攻	3	5	—	15	博士 (生命科学)	0. 60	平成8年度	同上	平成16年度、生命科学系専攻から名称変更
機能再生医科学専攻	3	7	—	21	博士 (再生医科学)	0. 32	平成15年度	同上	
保健学専攻	3	4	—	12	博士 (保健学)	1. 50	平成20年度	同上	
工学研究科									
博士前期課程									

機械宇宙工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	平成20年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地	平成29年度から学生 募集停止
情報エレクトロニクス専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	平成20年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
化学・生物応用工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	平成20年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
社会基盤工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	平成20年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
博士後期課程									
機械宇宙工学専攻	3	6	-	18	博士 (工学)	0.38	平成20年度	同上	
情報エレクトロニクス専攻	3	6	-	18	博士 (工学)	0.44	平成20年度	同上	
化学・生物応用工学専攻	3	4	-	12	博士 (工学)	1.08	平成20年度	同上	
社会基盤工学専攻	3	5	-	15	博士 (工学)	0.40	平成20年度	同上	
農学研究科									
修士課程									
フィールド生産科学専攻	2	-	-	-	修士 (農学)	-	平成21年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地	平成29年度から学生 募集停止
生命資源科学専攻	2	-	-	-	修士 (農学)	-	平成21年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
国際乾燥地科学専攻	2	-	-	-	修士 (農学)	-	平成21年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
連合農学研究科									
博士課程									
生産環境科学専攻	3	8	-	24	博士 (農学)	1.25	平成30年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地	
生命資源科学専攻	3	7	-	21	博士 (農学)	0.71	平成30年度	同上	
国際乾燥地科学専攻	3	4	-	12	博士 (農学)	0.75	平成30年度	同上	
生物生産科学専攻	3	-	-	-	博士 (農学)	-	平成元年度	同上	平成30年度から学生 募集停止
生物環境科学専攻	3	-	-	-	博士 (農学)	-	平成元年度	同上	平成30年度から学生 募集停止
生物資源科学専攻	3	-	-	-	博士 (農学)	-	平成元年度	同上	平成30年度から学生 募集停止
国際乾燥地科学専攻	3	-	-	-	博士 (農学)	-	平成21年度	同上	平成30年度から学生 募集停止

(注)・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。

・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。

※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。

・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。

・AC対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。

・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。

・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「一」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

(1) 一① 担当教員表

【認可時又は届出時】

153

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	岡本 賢治 (51) ＜平成27年4月＞	専	准教授	岡本 賢治 (52) ＜平成27年4月＞	専	教授	岡本 賢治 (54) ＜平成29年4月＞	専	教授	岡本 賢治 (55) ＜平成29年4月＞
		分子生物学 食品微生物工学 生物工学実験Ⅰ 生物工学実験Ⅱ 生物工学実験Ⅲ 生物工学プレゼンテーション 卒業研究			分子生物学 食品微生物工学 生物工学実験Ⅰ 生物工学実験Ⅱ 生物工学実験Ⅲ 生物工学プレゼンテーション 卒業研究			分子生物学 食品微生物工学 生物工学実験Ⅰ 生物工学実験Ⅱ 生物工学実験Ⅲ 生物工学プレゼンテーション 卒業研究			
専	准教授	櫻井 敏彦 (41) ＜平成27年4月＞	専	准教授	櫻井 敏彦 (42) ＜平成27年4月＞	専	准教授	櫻井 敏彦 (43) ＜平成27年4月＞	専	准教授	櫻井 敏彦 (45) ＜平成27年4月＞
		生物有機化学 生物工学実験Ⅰ 生物工学実験Ⅱ 生物工学実験Ⅲ 生物工学プレゼンテーション 卒業研究			生物有機化学 生物工学実験Ⅰ 生物工学実験Ⅱ 生物工学実験Ⅲ 生物工学プレゼンテーション 卒業研究			生物有機化学 生物工学実験Ⅰ 生物工学実験Ⅱ 生物工学実験Ⅲ 生物工学プレゼンテーション 卒業研究			
専	准教授	鈴木 宏和 (38) ＜平成27年4月＞	専	准教授	鈴木 宏和 (39) ＜平成27年4月＞	専	准教授	鈴木 宏和 (40) ＜平成27年4月＞	専	准教授	鈴木 宏和 (42) ＜平成27年4月＞
		遺伝子工学 環境微生物工学 生物工学実験Ⅰ 生物工学実験Ⅱ 生物工学実験Ⅲ 生物工学プレゼンテーション 卒業研究			遺伝子工学 環境微生物工学 生物工学実験Ⅰ 生物工学実験Ⅱ 生物工学実験Ⅲ 生物工学プレゼンテーション 卒業研究			遺伝子工学 環境微生物工学 生物工学実験Ⅰ 生物工学実験Ⅱ 生物工学実験Ⅲ 生物工学プレゼンテーション 卒業研究			
専	准教授	原田 尚志 (39) ＜平成27年4月＞	専	准教授	原田 尚志 (40) ＜平成27年4月＞	専	准教授	原田 尚志 (41) ＜平成27年4月＞	専	准教授	原田 尚志 (43) ＜平成27年4月＞
		バイオレメディエーション 生物工学実験Ⅰ 生物工学実験Ⅱ 生物工学実験Ⅲ 生物工学プレゼンテーション 卒業研究			バイオレメディエーション 生物工学実験Ⅰ 生物工学実験Ⅱ 生物工学実験Ⅲ 生物工学プレゼンテーション 卒業研究			バイオレメディエーション 生物工学実験Ⅰ 生物工学実験Ⅱ 生物工学実験Ⅲ 生物工学プレゼンテーション 卒業研究			
専	准教授	溝端 知宏 (46) ＜平成27年4月＞	専	准教授	溝端 知宏 (47) ＜平成27年4月＞	専	准教授	溝端 知宏 (48) ＜平成27年4月＞	専	准教授	溝端 知宏 (50) ＜平成27年4月＞
		生化学Ⅰ 生化学Ⅱ 生物工学実験Ⅰ 生物工学実験Ⅱ 生物工学実験Ⅲ 生物工学プレゼンテーション 卒業研究			生化学Ⅰ 生化学Ⅱ 生物工学実験Ⅰ 生物工学実験Ⅱ 生物工学実験Ⅲ 生物工学プレゼンテーション 卒業研究			生化学Ⅰ 生化学Ⅱ 生物工学実験Ⅰ 生物工学実験Ⅱ 生物工学実験Ⅲ 生物工学プレゼンテーション 卒業研究			
専	講師	日野 智也 (39) ＜平成27年4月＞	専	講師	日野 智也 (40) ＜平成27年4月＞	専	准教授	日野 智也 (41) ＜平成27年12月＞	専	准教授	日野 智也 (43) ＜平成27年12月＞
		化学数学 物理化学Ⅲ 生物工学実験Ⅰ 生物工学実験Ⅱ 生物工学実験Ⅲ 生物工学プレゼンテーション 卒業研究			化学数学 物理化学Ⅲ 生物工学実験Ⅰ 生物工学実験Ⅱ 生物工学実験Ⅲ 生物工学プレゼンテーション 卒業研究			化学数学 物理化学Ⅲ 生物工学実験Ⅰ 生物工学実験Ⅱ 生物工学実験Ⅲ 生物工学プレゼンテーション 卒業研究			
						専	講師	辻 悦司 (33) ＜平成27年10月＞	専	講師	辻 悦司 (35) ＜平成27年10月＞
								無機化学Ⅱ 応用化学実験Ⅰ 応用化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅲ 応用化学ゼミナール 卒業研究			無機化学Ⅱ 応用化学実験Ⅰ 応用化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅲ 応用化学ゼミナール 卒業研究
専	助教	井澤 浩則 (33) ＜平成27年4月＞	専	助教	井澤 浩則 (34) ＜平成27年4月＞	専	助教	井澤 浩則 (35) ＜平成27年4月＞	専	助教	井澤 浩則 (36) ＜平成27年4月＞
		化学数学演習 有機化学演習 応用化学実験Ⅰ 応用化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅲ 応用化学ゼミナール 卒業研究			化学数学演習 有機化学演習 応用化学実験Ⅰ 応用化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅲ 応用化学ゼミナール 卒業研究			化学数学演習 有機化学演習 応用化学実験Ⅰ 応用化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅲ 応用化学ゼミナール 卒業研究			
			専	助教	道見 康弘 (33) ＜平成27年4月＞	専	助教	道見 康弘 (34) ＜平成27年4月＞	専	助教	道見 康弘 (36) ＜平成27年4月＞
		応用化学実験Ⅰ 応用化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅲ 応用化学ゼミナール 卒業研究			応用化学実験Ⅰ 応用化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅲ 応用化学ゼミナール 卒業研究			応用化学実験Ⅰ 応用化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅲ 応用化学ゼミナール 卒業研究			
専	助教	早瀬 修一 (56) ＜平成27年4月＞	専	助教	早瀬 修一 (57) ＜平成27年4月＞	専	助教	早瀬 修一 (58) ＜平成27年4月＞	専	助教	早瀬 修一 (59) ＜平成27年4月＞
		基礎量子化学 物理化学演習 応用化学実験Ⅰ 応用化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅲ 応用化学ゼミナール 卒業研究			基礎量子化学 物理化学演習 応用化学実験Ⅰ 応用化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅲ 応用化学ゼミナール 卒業研究			基礎量子化学 物理化学演習 応用化学実験Ⅰ 応用化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅲ 応用化学ゼミナール 卒業研究			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名
専	助教	菅沼 学史 (30) ＜平成27年4月＞ 物理化学演習 応用化学実験Ⅰ 応用化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅲ 応用化学ゼミナール 卒業研究	専	助教	菅沼 学史 (31) ＜平成27年4月＞ 物理化学演習 応用化学実験Ⅰ 応用化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅲ 応用化学ゼミナール 卒業研究	専	助教	菅沼 学史 (32) ＜平成27年4月＞ 物理化学演習 応用化学実験Ⅰ 応用化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅲ 応用化学ゼミナール 卒業研究 化学数学演習	専	講師	菅沼 学史 (34) ＜平成30年4月＞ 物理化学演習 応用化学実験Ⅰ 応用化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅲ 応用化学ゼミナール 卒業研究 化学数学演習 無機化学演習
		福間 三喜 (60) ＜平成27年4月＞ 化学工学 生物化学量論 生物工学実験Ⅰ 生物工学実験Ⅱ 生物工学実験Ⅲ 生物工学プレゼンテーション 卒業研究			福間 三喜 (61) ＜平成27年4月＞ 化学工学 生物化学量論 生物工学実験Ⅰ 生物工学実験Ⅱ 生物工学実験Ⅲ 生物工学プレゼンテーション 卒業研究			福間 三喜 (62) ＜平成27年4月＞ 化学工学 生物化学量論 生物工学実験Ⅰ 生物工学実験Ⅱ 生物工学実験Ⅲ 生物工学プレゼンテーション 卒業研究			福間 三喜 (63) ＜平成27年4月＞ 化学工学 生物化学量論 生物工学実験Ⅰ 生物工学実験Ⅱ 生物工学実験Ⅲ 生物工学プレゼンテーション 卒業研究
専	助教	本郷 邦広 (43) ＜平成27年4月＞ 生化学実験計画法 生物工学実験Ⅰ 生物工学実験Ⅱ 生物工学実験Ⅲ 生物工学プレゼンテーション 卒業研究	専	助教	本郷 邦広 (44) ＜平成27年4月＞ 生化学実験計画法 生物工学実験Ⅰ 生物工学実験Ⅱ 生物工学実験Ⅲ 生物工学プレゼンテーション 卒業研究	専	助教	本郷 邦広 (45) ＜平成27年4月＞ 生化学実験計画法 生物工学実験Ⅰ 生物工学実験Ⅱ 生物工学実験Ⅲ 生物工学プレゼンテーション 卒業研究	専	助教	本郷 邦広 (47) ＜平成27年4月＞ 生化学実験計画法 生物工学実験Ⅰ 生物工学実験Ⅱ 生物工学実験Ⅲ 生物工学プレゼンテーション 卒業研究
		八木 寿梓 (36) ＜平成27年4月＞ ハイオインフオマティクス 生物工学実験Ⅰ 生物工学実験Ⅱ 生物工学実験Ⅲ 生物工学プレゼンテーション 卒業研究			八木 寿梓 (37) ＜平成27年4月＞ ハイオインフオマティクス 生物工学実験Ⅰ 生物工学実験Ⅱ 生物工学実験Ⅲ 生物工学プレゼンテーション 卒業研究			八木 寿梓 (38) ＜平成27年4月＞ ハイオインフオマティクス 生物工学実験Ⅰ 生物工学実験Ⅱ 生物工学実験Ⅲ 生物工学プレゼンテーション 卒業研究			八木 寿梓 (39) ＜平成27年4月＞ ハイオインフオマティクス 生物工学実験Ⅰ 生物工学実験Ⅱ 生物工学実験Ⅲ 生物工学プレゼンテーション 卒業研究
			専	助教	稲葉 央 (29) ＜平成28年3月＞ 有機化学演習 応用化学実験Ⅰ 応用化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅲ 応用化学ゼミナール 卒業研究	専	助教	稲葉 央 (30) ＜平成28年3月＞ 有機化学演習 応用化学実験Ⅰ 応用化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅲ 応用化学ゼミナール 卒業研究	専	助教	稲葉 央 (31) ＜平成28年3月＞ 有機化学演習 応用化学実験Ⅰ 応用化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅲ 応用化学ゼミナール 卒業研究
					小田 沙織 (27) ＜平成28年3月＞ 生物工学実験Ⅰ 生物工学実験Ⅱ 生物工学実験Ⅲ 生物工学プレゼンテーション 卒業研究			小田 沙織 (28) ＜平成28年3月＞ 生物工学実験Ⅰ 生物工学実験Ⅱ 生物工学実験Ⅲ 生物工学プレゼンテーション 卒業研究			小田 沙織 (29) ＜平成28年3月＞ 生物工学実験Ⅰ 生物工学実験Ⅱ 生物工学実験Ⅲ 生物工学プレゼンテーション 卒業研究
兼任	准教授	松岡 広成 (46) ＜平成27年4月＞ 物理学概論Ⅰ	兼任	准教授	松岡 広成 (47) ＜平成27年4月＞ 物理学概論Ⅰ-	兼任	准教授	松岡 広成 (48) ＜平成27年4月＞ 物理学概論Ⅰ-	兼任	教授	松岡 広成 (49) ＜平成29年4月＞ 物理学概論Ⅰ
			兼任	教授	福井 茂壽 (63) ＜平成27年4月＞ 物理学概論Ⅰ 物理学概論Ⅱ	兼任	教授	福井 茂壽 (64) ＜平成28年4月＞ 物理学概論Ⅰ 物理学概論Ⅱ			
兼任	教授	石井 晃 (57) ＜平成27年4月＞ 物理学概論Ⅱ	兼任	教授	石井 晃 (58) ＜平成27年4月＞ 物理学概論Ⅱ-						
			兼任	教授		兼任	教授	小谷 岳生 (55) ＜平成28年4月＞ 物理学概論Ⅱ	兼任	教授	小谷 岳生 (56) ＜平成28年4月＞ 物理学概論Ⅱ
									兼任	助教	前川 寛 (32) ＜平成29年4月＞ 物理学概論Ⅱ
									兼任	助教	大窪田 丈志 (47) ＜平成29年4月＞ 物理学概論Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	森本 稔 (49) ＜平成27年4月＞
		有機材料化学
兼任	特任准教授	深谷 幸信 (35) ＜平成27年4月＞
		グリーンケミストリー
兼任	助教	三浦 政司 (30) ＜平成27年4月＞
		ものづくり実践プロジェクト
兼任	特任教員	村上 健介 (57) ＜平成27年4月＞
		ものづくり実践プロジェクト
兼任	教授	高橋 ちぐさ (61) ＜平成27年4月＞
		科学学習指導分析Ⅰ 科学学習指導設計Ⅱ
兼任	講師	泉 直志 (30) ＜平成27年4月＞
		科学学習指導分析Ⅱ 科学学習指導設計Ⅰ
兼任	准教授	小笠原 拓 (41) ＜平成27年4月＞
		事前事後教育実習
兼任	教授	香川 敬生 (51) ＜平成27年4月＞
		土地地質学
兼任	准教授	塩崎 一郎 (53) ＜平成27年4月＞
		地球環境情報工学
兼任	講師	山松 節男 (64) ＜平成27年4月＞
		工学倫理
兼任	講師	宮川 雅充 (38) ＜平成27年4月＞
		リスクマネジメント
兼任	講師	アンダーウッド・トッド・ウィリアム (40) ＜平成27年4月＞
		生物工学基礎英語

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	森本 稔 (50) ＜平成27年4月＞
		有機材料化学
兼任	特任准教授	深谷 幸信 (36) ＜平成27年4月＞
		グリーンケミストリー
兼任	助教	三浦 政司 (31) ＜平成27年4月＞
		ものづくり実践プロジェクト
兼任	特任教員	村上 健介 (58) ＜平成27年4月＞
		ものづくり実践プロジェクト
兼任	教授	高橋 ちぐさ (62) ＜平成27年4月＞
		科学学習指導分析Ⅰ 科学学習指導設計Ⅱ
兼任	講師	泉 直志 (31) ＜平成27年4月＞
		科学学習指導分析Ⅱ 科学学習指導設計Ⅰ
兼任	准教授	小笠原 拓 (42) ＜平成27年4月＞
		事前事後教育実習
兼任	教授	香川 敬生 (52) ＜平成27年4月＞
		土地地質学
兼任	准教授	塩崎 一郎 (54) ＜平成27年4月＞
		地球環境情報工学
兼任	講師	山松 節男 (65) ＜平成27年4月＞
		工学倫理
兼任	講師	宮川 雅充 (39) ＜平成27年4月＞
		リスクマネジメント
兼任	講師	アンダーウッド・トッド・ウィリアム (41) ＜平成27年4月＞
		生物工学基礎英語

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	森本 稔 (51) ＜平成27年4月＞
		有機材料化学
兼任	助教	三浦 政司 (32) ＜平成27年4月＞
		ものづくり実践プロジェクト
兼任	講師	村上 健介 (59) ＜平成28年4月＞
		ものづくり実践プロジェクト
兼任	教授	高橋 ちぐさ (63) ＜平成27年4月＞
		科学学習指導分析Ⅰ 科学学習指導設計Ⅱ
兼任	講師	泉 直志 (32) ＜平成27年4月＞
		科学学習指導分析Ⅱ 科学学習指導設計Ⅰ
兼任	准教授	小笠原 拓 (43) ＜平成27年4月＞
		事前事後教育実習
兼任	教授	香川 敬生 (53) ＜平成27年4月＞
		土地地質学
兼任	准教授	塩崎 一郎 (55) ＜平成27年4月＞
		地球環境情報工学
兼任	講師	山松 節男 (66) ＜平成27年4月＞
		工学倫理
兼任	講師	宮川 雅充 (40) ＜平成27年4月＞
		リスクマネジメント
兼任	講師	アンダーウッド・トッド・ウィリアム (42) ＜平成27年4月＞
		生物工学基礎英語

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	森本 稔 (52) ＜平成27年4月＞
		有機材料化学
兼任	助教	三浦 政司 (33) ＜平成27年4月＞
		ものづくり実践プロジェクト
兼任	講師	村上 健介 (60) ＜平成28年4月＞
		ものづくり実践プロジェクト
兼任	教授	高橋 ちぐさ (64) ＜平成27年4月＞
		科学学習指導分析Ⅰ 科学学習指導設計Ⅱ
兼任	講師	泉 直志 (33) ＜平成27年4月＞
		科学学習指導分析Ⅱ 科学学習指導設計Ⅰ
兼任	准教授	鈴木 慎一郎 (43) ＜平成29年4月＞
		事前事後教育実習
兼任	教授	香川 敬生 (54) ＜平成27年4月＞
		土地地質学
兼任	准教授	塩崎 一郎 (56) ＜平成27年4月＞
		地球環境情報工学
兼任	講師	山松 節男 (67) ＜平成27年4月＞
		工学倫理
兼任	講師	宮川 雅充 (41) ＜平成27年4月＞
		リスクマネジメント
兼任	講師	トレメイン・ゼノス (41) ＜平成29年4月＞
		生物工学基礎英語

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	森本 稔 (53) ＜平成27年4月＞
		有機材料化学
兼任	助教	三浦 政司 (34) ＜平成27年4月＞
		ものづくり実践プロジェクト
兼任	講師	村上 健介 (61) ＜平成28年4月＞
		ものづくり実践プロジェクト
兼任	教授	高橋 ちぐさ (65) ＜平成27年4月＞
		科学学習指導分析Ⅰ 科学学習指導設計Ⅱ
兼任	講師	泉 直志 (34) ＜平成27年4月＞
		科学学習指導分析Ⅱ 科学学習指導設計Ⅰ
兼任	准教授	鈴木 慎一郎 (44) ＜平成29年4月＞
		事前事後教育実習
兼任	教授	香川 敬生 (55) ＜平成27年4月＞
		土地地質学
兼任	准教授	塩崎 一郎 (57) ＜平成27年4月＞
		地球環境情報工学
兼任	講師	山松 節男 (68) ＜平成27年4月＞
		工学倫理
兼任	講師	宮川 雅充 (42) ＜平成27年4月＞
		リスクマネジメント
兼任	講師	トレメイン・ゼノス (42) ＜平成29年4月＞
		生物工学基礎英語

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名
兼任	講師	深井 敏和 (66) ＜平成27年4月＞ 知的財産権
兼任	講師	瀬川 和義 (72) ＜平成27年4月＞ 職業指導 工学概論
兼任	講師	富本 哲郎 (72) ＜平成27年4月＞ 工業科教育法Ⅰ
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名
兼任	講師	深井 敏和 (67) ＜平成27年4月＞ 知的財産権
兼任	講師	瀬川 和義 (73) ＜平成27年4月＞ 職業指導 工学概論
兼任	講師	富本 哲郎 (73) ＜平成27年4月＞ 工業科教育法Ⅰ
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名
兼任	講師	深井 敏和 (68) ＜平成27年4月＞ 知的財産権
兼任	講師	瀬川 和義 (74) ＜平成27年4月＞ 職業指導 工学概論
兼任	講師	富本 哲郎 (74) ＜平成27年4月＞ 工業科教育法Ⅰ
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名
兼任	講師	深井 敏和 (69) ＜平成27年4月＞ 知的財産権
兼任	講師	桑畑 進 (58) ＜平成29年4月＞ 化学・バイオ工学特別講義Ⅱ
兼任	講師	瀬川 和義 (75) ＜平成27年4月＞ 職業指導
兼任	講師	小宮山 信行 (60) ＜平成29年10月＞ 工業概論
兼任	講師	山下 眞里 (63) ＜平成29年10月＞ 工業科教育法Ⅱ
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名
兼任	講師	深井 敏和 (70) ＜平成27年4月＞ 知的財産権
兼任	講師	未定 () ＜平成30年4月＞ 化学・バイオ工学特別講義Ⅱ
兼任	講師	未定 () ＜平成30年4月＞ 化学・バイオ工学特別講義Ⅲ
兼任	講師	小宮山 信行 (61) ＜平成29年10月＞ 職業指導 工学概論
兼任	講師	山下 眞里 (64) ＜平成29年10月＞ 工業科教育法Ⅰ 工業科教育法Ⅱ

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号（その2の1）に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の教員全て（兼任、兼任教員を含む。）を黒字で記入してください。
- その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
- ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
- ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
- ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成27年度】

- ・平成27年4月 韓斐娥准教授が就任
- ・平成27年4月 福井茂壽教授が就任
- ・平成27年4月 道見康弘助教が就任
- ・平成27年4月 増井敏行教授が就任
- ・平成27年10月 辻悦司講師が就任
- ・平成28年3月 稲葉央助教が就任
- ・平成28年3月 小田沙織助教が就任
- ・平成28年3月 石井晃教授が辞任
- ・平成28年3月 深谷幸信特命准教授が辞任

【平成28年度】

- ・平成29年3月 葉瀬英司教授が辞任
- ・平成29年2月 韓斐娥准教授が辞任
- ・平成29年3月 福井茂壽教授が辞任
- ・平成28年4月 小谷岳生教授が就任
- ・平成29年3月 小笠原拓准教授が辞任
- ・平成29年3月 アンダーウッド・トッド・ウィリアム講師が辞任
- ・平成29年3月 富本哲郎講師が辞任

【平成29年度】

- ・平成30年3月 小谷岳生教授が辞任
- ・平成30年3月 瀬川和義講師が辞任
- ・平成29年4月 前川寛助教が就任
- ・平成30年3月 前川寛助教が辞任
- ・平成29年4月 鈴木慎一郎准教授が就任
- ・平成29年4月 トレメイン・ゼノス講師が就任
- ・平成29年4月 桑畑進講師が就任
- ・平成29年10月 小宮山信行講師が就任
- ・平成29年10月 山下真里講師が就任

【平成30年度】

- ・平成30年4月 大信田丈志助教が就任

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) ー① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
9	5
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) ー② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)
12	11	1	7	31	13	9	2	7	31	13	10	1	7	31
(12)	(10)	(1)	(7)	(30)						[1]	[Δ1]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「**現在（報告書提出時）の完成年度時の計画**」には、「**現在（報告書提出時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を要審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) ー③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上記 (B)）の教員 のうち、定年を延長して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員うち、 定年を延長して採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) ー④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{31}{31} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) ー⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{31} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
1	准教授	未 定	選択	分析化学Ⅱ	①	定年のため辞職した教員の後任が未決定のため (27) 担当予定科目について、他の専任教員が担当するとともに、新規採用で講師、助教を補充（28）				
			選択	有機化学演習	①					
			選択	無機化学Ⅱ	①					
			選択	物理化学Ⅲ	①					
			選択	応用化学ゼミナール	①					
			選択	応用化学実験Ⅰ	①					
			選択	応用化学実験Ⅱ	①					
			選択	応用化学実験Ⅲ	①					
			必修	卒業研究	①					
合 計（D）					後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
1	人	必修	1	科目	必修	1	科目	必修	0	科目
		選択	8	科目	選択	8	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	9	科目	計	9	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由							
1	准教授	韓 旻娥	選択	応用化学ゼミナール	①	H29. 2. 28付け他機関の専任教員となるため辞任 (28) 担当予定科目について、他の専任教員が担当 (28)							
			選択	応用化学実験Ⅰ	①								
			選択	応用化学実験Ⅱ	①								
			選択	応用化学実験Ⅲ	①								
			必修	卒業研究	①								
合 計 (F)					後任補充状況の集計 (G)								
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)				
1	人	必修	1	科目	必修	1	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	4	科目	選択	4	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	5	科目	計	5	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
2 人	必修	2 科目	必修	2 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	12 科目	選択	12 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	14 科目	計	14 科目	計	0 科目	計	0 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計 (D) + (F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画 (A)}} = \frac{2}{31} = \boxed{6.45} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由							
1	教授	築瀬 英司	選択	酵素化学	①	H29. 3. 31付け65歳で定年退職 (29) 担当予定科目について、他の専任教員が担当 (29)							
			選択	酵素工学	①								
			選択	生物工学実験Ⅰ	①								
			選択	生物工学実験Ⅱ	①								
			選択	生物工学実験Ⅲ	①								
			選択	生物工学英語	①								
			選択	生物工学プレゼンテーション	①								
			必修	卒業研究	①								
合計					後任補充状況の集計								
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)				
1	人	必修	1	科目	必修	1	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	7	科目	選択	7	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	8	科目	計	8	科目	計	0	科目	計	0	科目

(注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および () 書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

大学の所見：「酵素化学」「酵素工学」等については他の専任教員が担当可能であるため、履修等への影響はない。また、「生物工学プレゼンテーション」「応用化学ゼミナール」等の分担科目については、他の教員が担当可能なため、同様に履修等への影響はない。

学生への周知方法：本学独自の学務支援システムや時間割表へ掲載することにより、十分な周知を行った。

(注) ・ 上記 (3) の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (〇〇年〇〇月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年 2 月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年 2 月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年 2 月)			

(注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。

・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。
その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。

・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。

・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常 2 月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<工学部 化学バイオ系学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	<施設・設備> 女子学生の修学環境を向上させるため、学科内に自習室兼休息室として、女性専用のリフレッシュルーム（36㎡）を設置した。 2つの講義室（81㎡・76㎡）を改修し1つの大講義室とすることで、受講人数の多い講義に対応可能な部屋が増え教育環境が向上した。

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

- (1) 鳥取大学工学部入学試験委員会 ※規則は別紙のとおり
- (2) 鳥取大学工学部学務委員会 ※規則は別紙のとおり
- (3) 鳥取大学工学部教育方法改善委員会 ※規則は別紙のとおり
- (4) 鳥取大学工学部評価委員会 ※規則は別紙のとおり

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

- a-(1) 11回開催（平成29年度実績による。構成委員全員が参加。以下同じ。）
- a-(2) 16回開催
- a-(3) 3回開催
- a-(4) 3回開催

c 委員会の審議事項等

別紙委員会規程のとおり

② 実施状況

a 実施内容

- (1) 新任教員研修会
- (2) ハラスメント防止研修会
- (3) おもてなし研修会

b 実施方法

- (1) 本学の教育理念・目標を理解するとともに、コンプライアンス遵守の意識を高め、大学教員としての教育力、資質向上を図るため、学内外の教員・講師が講習を行った。
- (2) ハラスメント防止に関する意識を高め、教職員・学生の快適な修学環境を構築することを目的として、専門家による講演を行った。
- (3) グローバル関係FD研修の一環として、外国人対応の際に必要な「おもてなし」の心構えを学ぶ研修会を行った。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- (1) 新任教員研修会（開催：平成29年4月5日（水），参加者2名）
- (2) ハラスメント防止研修会（開催：平成29年12月19日（火），参加者90名）
- (3) おもてなし研修会（開催：平成29年12月18日（月），参加者60名）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

実施結果を踏まえ、各学科の教員が授業の質及び修学環境の向上に取り組んでいる。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

「有」 前期と後期に2回、大学院及び学部的全学生を対象に実施している。

b 教員や学生への公開状況、方法等

実施結果を分析し、改善を要するものについては当該教員に対して個別に指導を行い、教員へは集計結果を各々へ配布している。
なお、学生への公開も兼ねてアンケート結果を大学ホームページ上で公開している。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3）自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

開設後3年が経過したが、設置の目的は順調に達成されている。
今後、更なる教育・研究水準の向上を図り、設置の趣旨・目的の達成に取り組むこととする。
また、入学者選抜に関しては、平成29年度の実施結果を踏まえ、今後、安定した質の高い学生の確保、特に女子学生の増加に向けて検討を行い、多様な入学試験を実施していきたい。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・平成30年度以降公表予定

b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公開予定（平成30年度以降を予定）

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成33年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受ける予定

（注）・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表（予定）の有無 (☒ 有 ・ ☐ 無)
- b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成30年 9月 1日)

- (注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。
- ・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

鳥取大学工学部入学試験委員会規則

(趣旨)

第1条 この規則は、鳥取大学工学部教授会規則（平成16年鳥取大学工学部規則第1号）第8条第2項の規定に基づき、鳥取大学工学部入学試験委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(組織)

第2条 委員会は、鳥取大学大学院工学研究科入学試験委員会規程（平成16年鳥取大学工学部規則第8号。以下「研究科入試委員会規程」という。）第2条各号に掲げる者をもって組織する。

(審議事項)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる事項について審議する。

- 一 学生の募集に関する事項
- 二 入学者選抜試験の実施及び実施方法の改善に関する事
- 三 入学者の選抜及び選抜方法の改善に関する事
- 四 その他入学試験に関する事

(委員長及び副委員長)

第4条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、研究科入試委員会規程第5条第2号の者をもって充てる。
- 3 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときはその職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会は、原則として毎月1回開催する。ただし、必要があるときは臨時に開催することができる。

- 2 委員会は、委員の3分の2以上の出席により成立し、議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(入学者選抜試験の実施)

第6条 入学者選抜試験の実施に関し必要な事項は、委員会の議を経て学部長が定める。

(意見の聴取)

第7条 委員長が必要と認めたときは、委員以外の者を出席させ、その意見を聴くことができる。

(事務)

第8条 委員会の事務は、工学部事務部において処理する。

(雑則)

第9条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、教授会の議を経て、学部長が定める。

附 則

- 1 この規則は、平成16年4月1日から施行する。
- 2 この規則施行後の最初の第2条第2号の委員の任期は、第3条の規定にかかわらず、委員の半数（知能情報工学科，物質工学科，土木工学科及び応用数理工学科）は、平成17年3月31日までとする。
- 3 鳥取大学工学部入学試験委員会規程（昭和44年鳥取大学工学部規則第5号）及び鳥取大学工学部入学試験実施委員会規程（昭和47年鳥取大学工学部規則第3号）は、廃止する。

附 則

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

鳥取大学工学部学務委員会規則

(趣旨)

第1条 この規則は、鳥取大学工学部教授会規則（平成16年鳥取大学工学部規則第1号）第8条第2項の規定に基づき、鳥取大学工学部学務委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(組織)

第2条 委員会は、鳥取大学大学院工学研究科学務委員会規程（平成16年鳥取大学工学部規則第9号。以下「研究科学務委員会規程」という。）第2条各号に掲げる者をもって組織する。

(審議事項)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる事項について審議する。

- 一 授業計画、授業時間割表及びシラバスその他教育課程に関すること。
- 二 特別聴講学生、科目等履修生、聴講生及び研究生の受入れ並びに退学に関すること。
- 三 既修得等の単位認定に関すること。
- 四 学生の転学科に関すること。
- 五 学生の休学、復学及び退学に関すること。
- 六 学生の不正行為に関すること。
- 七 非常勤講師の任用計画に関すること。
- 八 教育実習の実施計画及び評価等に関すること。
- 九 学生の厚生及び補導に関すること。
- 十 その他学生に関すること。

(委員長及び副委員長)

第4条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、研究科学務委員会規程第5条第2項の者をもって充てる。
- 3 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときはその職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会は、原則として毎月1回開催する。ただし、必要があるときは、臨時に開催することができる。

2 委員会は、委員の3分の2以上の出席により成立し、議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取)

第6条 委員長が必要と認めたときは、委員以外の者を出席させ、その意見を聴くことができる。

(事務)

第7条 委員会の事務は、工学部事務部において処理する。

(雑則)

第8条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、教授会の議を経て、学部長が定める。

附 則

1 この規則は、平成16年4月1日から施行する。

2 この規則施行後の最初の第2条第2号の委員の任期は、第3条の規定にかかわらず、委員の半数（知能情報工学科，物質工学科，土木工学科及び応用数理工学科）は、平成17年3月31日までとする。

3 鳥取大学工学部補導委員会規程（昭和50年鳥取大学工学部規則第2号）及び鳥取大学工学部教務委員会規程（昭和50年鳥取大学工学部規則第3号）は、廃止する。

附 則

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

鳥取大学大学院工学研究科及び工学部教育方法改善委員会規程

(設置)

第1条 鳥取大学大学院工学研究科及び工学部に、学生の学習意欲を喚起し、学習効果の向上を図ることを目的とし、教育方法の改善の調査、研究を推進するため、鳥取大学大学院工学研究科及び工学部教育方法改善委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(任務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を任務とする。

- 一 教育方法改善のための調査、研究に関すること。
- 二 教育方法改善の目標設定と改善方法の検討に関すること。
- 三 学生による授業評価の実施及び評価結果のフィードバックに関すること。
- 四 教育方法改善に関する講演会、研究会の開催に関すること。
- 五 その他教育方法の改善に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 各専攻から選出された教授1人及び教授以外の教員1人
- 二 その他委員長が必要と認めた者

(任期)

第4条 前条第1号の委員の任期は1年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の後任の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 前条第2号の委員の任期は、委員長がその都度定める。

(委員長)

第5条 委員会に委員長を置き、委員の互選により定める。

2 委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名した委員がその職務を代理する。

(会議)

第6条 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

2 委員会は委員の過半数の出席をもって開くものとする。

(意見の聴取)

第7条 委員長が必要と認めたときは、委員以外の者を出席させ、その意見を聴くことができる。

(専門部会)

第8条 委員会に、専門的事項を処理するため、専門部会を置くことができる。

2 専門部会に関し必要な事項は、別に定める。

(事務)

第9条 委員会の事務は、工学部事務部において処理する。

(雑則)

第10条 この規程に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は、委員会の議を経て、委員長が定める。

附 則

- 1 この規則は、平成14年4月1日から施行する。
- 2 この規則施行により、第3条第1項第1号に規定する最初の委員となる者の任期は、同条第2項の規定にかかわらず、委員の半数は、平成15年3月31日までとする。

附 則

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成16年10月18日から施行する。

附 則

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

鳥取大学大学院工学研究科及び工学部評価委員会規程

(趣旨)

第1条 この規程は、鳥取大学評価委員会規則（平成16年鳥取大学規則第72号）第8条第2項の規定に基づき、鳥取大学大学院工学研究科及び工学部評価委員会（以下「委員会」という。）に関し、必要な事項を定める。

(任務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を任務とする。

- 一 大学院工学研究科及び工学部の評価システム、評価方針及び評価計画の策定に関すること。
- 二 大学院工学研究科及び工学部の自己点検及び評価の実施並びにその結果の公表に関すること。
- 三 認証評価機関による評価に関すること。
- 四 中期目標期間及び各事業年度の業務の評価に関すること。
- 五 その他大学院工学研究科及び工学部の評価事業に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 副研究科長（評価担当）
- 二 各専攻から選出された教授 各1人
- 三 事務長
- 四 その他委員長が必要と認めた者

(任期)

第4条 前条第2号の委員の任期は、1年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の後任の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 前条第4号の委員の任期は、委員長がその都度定める。

(委員長)

第5条 委員会に委員長を置き、第3条第1号の副研究科長（評価担当）をもって充てる。

2 委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名した委員がその職務を代理する。

(会議)

第6条 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

2 委員会は、委員の過半数の出席をもって開くものとする。

(意見の聴取)

第7条 委員会が必要と認めたときは、委員以外の者を出席させ、その意見を聴くことができる。

(専門委員会)

第8条 委員会に、専門的事項を処理するため、専門委員会を置くことができる。

2 専門委員会に関し必要な事項は、別に定める。

(事務)

第9条 委員会の事務は、工学部事務部において処理する。

(雑則)

第10条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会の議を経て、委員長が定める。

附 則

- 1 この規程は、平成12年5月15日から施行する。
- 2 この規程施行後の最初の第3条第1号の委員の任期は、第4条第1項の規定にかかわらず、委員の半数は、平成13年4月30日までとし、他の半数は、平成14年4月30日までとする。
- 3 鳥取大学工学部自己評価委員会規程（平成3年鳥取大学工学部規則第3号）は、廃止する。

附 則

- 1 この規程は、平成13年12月17日から施行する。
- 2 この規程施行の際、現に委員である者の任期は、改正後の第4条第1項の規定にかかわらず、次のとおりとする。

改正前の任期	改正後の任期
自 平成12年 5月15日 至 平成14年 4月30日	自 平成12年 5月15日 至 平成14年 3月31日
自 平成13年 5月 1日 至 平成15年 4月30日	自 平成13年 5月 1日 至 平成15年 3月31日

附 則

この規程は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成18年11月20日から施行し、改正後の鳥取大学工学部評価委員会規程の規定は、平成18年11月1日から適用する。

附 則

この規程は、平成19年5月23日から施行し、改正後の鳥取大学工学部評価委員会規程の規定は、平成19年4月1日から適用する。

附 則

この規程は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

国立大学法人鳥取大学

(2) 大 学 名 鳥取大学

(3) 大学の位置

〒680-8550
鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
学 長	(テシマ リョウタ) 豊島 良太 (平成25年4月)		
学 部 長	(カワタ ヤスシ) 河田 康志 (平成25年4月)		
学科長等	 (タニグチ トモヨ) 谷口 朋代 (平成27年4月)	(クロダ タモツ) 黒田 保 (平成30年4月) (クロイワ マサミツ) 黒岩 正光 (平成29年4月) (タニモト ケイシ) 谷本 圭志 (平成28年4月)	任期満了による変更(30) 任期満了による変更(29) 任期満了による変更(28)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。）
- ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の場合（平成30年度までの4年間）ですが、開設年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
工学部 社会システム土木系学科 学士（工学）	工学関係	4年	110人	- 年次人	440人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	110人 (若干名) [若干名]	- 人	110人 (若干名) [若干名]	- 人	110人 (-) [若干名]	- 人	110人 (-) [若干名]	- 人	1.02 倍	
志願者数	707 (4) [1]	- (-) [-]	559 (-) [1]	- (-) [-]	551 (-) [2]	- (-) [-]	514 (-) [6]	- (-) [-]		
受験者数	517 (4) [1]	- (-) [-]	370 (-) [1]	- (-) [-]	353 (-) [2]	- (-) [-]	309 (-) [5]	- (-) [-]		
合格者数	136 (1) [-]	- (-) [-]	130 (-) [-]	- (-) [-]	131 (-) [1]	- (-) [-]	128 (-) [2]	- (-) [-]		
B 入学者数	112 (-) [-]	- (-) [-]	115 (-) [-]	- (-) [-]	113 (-) [1]	- (-) [-]	112 (-) [2]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.01		1.04		1.02		1.01			

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	112 [-] (-)	- [-] (-)	115 [-] (-)	- [-] (-)	113 [1] (-)	- [-] (-)	112 [2] (-)	- [-] (-)	
2 年次	/		111 [-] (-)	- [-] (-)	115 [-] (-)	- [-] (-)	111 [-] (-)	- [-] (-)	
3 年次			/		110 [-] (-)	- [-] (-)	112 [-] (-)	- [-] (-)	
4 年次					/		110 [-] (14)	- [-] (-)	
計							445 [3] (14)		

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数	
平成27年度	112 人	1 人	平成27年度	1 人	0 人	進路変更(1人)
平成28年度	115 人	1 人	平成27年度	1 人	0 人	就職(1人)
			平成28年度	0 人	0 人	
平成29年度	113 人	5 人	平成27年度	0 人	0 人	
			平成28年度	3 人	0 人	進路変更(1人)、他大学への進学(2人)
			平成29年度	2 人	0 人	進路変更(1人)、他大学進学(1人)
平成30年度	112 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
合 計	452 人	7 人				

(注)・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）」により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、教員内に含めない学生については記入しないでください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
- (記入項目例) ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) 一⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{112} = \boxed{0.89} \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{115} = \boxed{0.86} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{5}{113} = \boxed{4.42} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{112} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<工学部 社会システム土木系学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担		
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
全学共通科目	入門科目	大学入門ゼミ	1前	2									10	
		情報リテラシ	1前	2									1	
		キャリア入門	1前	2									1	
		教養基礎英語	1前		2								1	
		教養基礎数学	1前		2								1	
		教養基礎物理学	1前		2								1	
		教養基礎化学	1前		2								1	
		教養基礎生物学	1前		2								1	
	教養科目	主題科目	人間と文化	1～4前		2								1
			くらしの経済・法律講座	1～4前		2								1
			名作戯曲の創造的読解	1～4前		2								1
			子どもの生活とものづくり	1～4前		2								1
			発達の教育の心理学	1～4前		2								1
			アメリカ手話入門Ⅰ	1～4前		2								1
			英詩を読むⅠ	1～4前		2								1
			メキシコ事情 (inEnglish)	1～4前		2								1
			論理の哲学	1～4前		2								1
			彫刻入門	1～4前		2								1
			メディア論	1～4前		2								1
			西洋史読本Ⅰ	1～4前		2								1
			書いて見る文字の歴史	1～4前		2								1
			20世紀史Ⅰ	1～4前		2								1
			鳥取銀行講座「マーケティング論」	1～4前		2								1
			英詩を読むⅡ	1～4後		2								1
			スポーツ教育学	1～4後		2								1
			アメリカ手話入門Ⅱ	1～4後		2								1
			現代社会とスポーツ	1～4後		2								1
			野村証券講座「資本市場の役割と証券投資」	1～4後		2								1
		舞台芸術を楽しむ	1～4後		2								1	
		いろいろな論理	1～4後		2								1	
		地球市民ワークショップ	1～2後		2								1	
		西洋史読本Ⅱ	1～4後		2								1	
		はんこ研究	1～4後		2								1	
		スポーツと文化	1～4後		2								1	
		20世紀史Ⅱ	1～4後		2								1	
		発達心理学	1～4前		2								1	
		論理と集合	1～4前		2								1	
		子供が育つ学校づくり-教育実践論-	1～4後		2								1	
		主体的に学ぶということ	1～4後		2								1	
		民法を学ぼうー不法行為法編ー	1～4後		2								1	
		人間と科学												
		わかる電気電子のトピックス	1～4前		2								1	
		企業とものづくり実践	1～4前		2								1	
		理系学生のためのグローバルデザイン	1～4前		2								1	
		ものづくり基礎講座Ⅰー社会で役立つスキルー	1～4前		2								1	
		プレゼンテーション入門	1～4前		2								1	
		ものづくり体験実習ーイメージを形にするー	1～4前		2								1	
		ハイテク未来とデジタルデザイン	1～4前		2								1	

【平成30年度】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置						兼 任 ・ 兼 担	
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
全学 共通 科目	入 門 科 目	大学入門ゼミ	1前	2									10	
		情報リテラシ	1前	2									2	
		キャリア入門 (原英文)		2									1	
		教養基礎英語	1前		2								1	
		教養基礎数学	1前		2								1	
		教養基礎物理学	1前		2								1	
		教養基礎化学	1前		2								1	
	教養基礎生物学	1前		2								1		
	教 養 科 目	主 題 科 目	人間と文化	1～4後		2								1
			鳥取県連携講座「くらしの 経済・法律講座」	1～4前		2								15
			名作戯曲の創造的読解	1～4前		2								1
			子どもの生活とものづくり	1～4前		2								1
			発達 ^心 と教育の心理学	1～4後		2								2
			アメリカ手話入門Ⅰ	1～4前		2								1
			英詩を読むⅠ	1～4前		2								1
			メキシコ事情 ^(inEnglish)	1～4前		2								1
			論理の哲学	1～4前		2								1
			彫刻入門	1～4前		2								1
			メディア論	1～4後		2								1
			西洋史読本Ⅰ	1～4前		2								1
			書いて見る文字の歴史	1～4前		2								1
			20世紀史Ⅰ	1～4前		2								1
			鳥取銀行講座「マーケティング 基礎」	1～4後		1								1
			鳥取銀行講座「マーケティング 実践」	1～4後		1								1
			鳥取銀行講座「マーケティング 論Ⅰ」	1～4後		2								4
			英詩を読むⅡ	1～4後		2								1
			スポーツ教育学	1～4後		2								1
			アメリカ手話入門Ⅱ	1～4後		2								1
			現代社会とスポーツ	1～4後		2								1
			野村証券講座「資本市場の 役割と証券投資」	1～4後		2								11
			舞台芸術を楽しむ	1～4後		2								1
			いろいろな論理	1～4後		2								1
			地球市民ワークショップ	1～2後		2								1
			西洋史読本Ⅱ	1～4後		2								1
			はんこ研究	1～4後		2								1
			スポーツと文化	1～4後		2								1
			20世紀史Ⅱ	1～4後		2								1
			西洋政治史Ⅰ	1～4前		2								1
			西洋政治史Ⅱ	1～4後		2								1
			発達心理学	1～4前		2								1
			論理と集合	1～4前		2								1
			子供が育つ学校づくり-教 育実践論-	1～4後		2								1
			主体的に学ぶということ	1～4後		2								1
			応用倫理学入門	1～4後		2								1
			社会で活かせる人間関係力	1～4後		2								1
			民法を学ぼうー不法行為法 編ー	1～4後		2								1
			刑事法入門	1～4前		2								1
			考古学	1～4前		2								1
			バリアフリー支援入門	1～4前		2								1
	グローバル時代の社会と国 家	1～4前		2								2		
	人間と科学													
	わかる電気電子のトピッテ ス	1～4前		2									1	
	企業とものづくり実践	1～4後		2									1	
	理系学生のためのグローバル デザイン	1～4前		2									1	
	ものづくり基礎講座Ⅰ ー社会で役立つスキルー	1～4前		2									1	
	プレゼンテーション入門	1～4前		2									1	
	ものづくり体験実習 ーイメージを形にするー	1～4前		2									1	
	未来を拓く先端技術	1～4前		2									14	

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全学 共通 科目	教養 科目 主題 科目	世界と地域									
		鳥取砂丘学	1～4期	2						1	
		鳥取学～とっとり再発見～	1～4後	2						1	
		地域社会づくりの最前線	1～4期	2						1	
		鳥取大学～知の最前線～	1～4期	2						1	
		公共メディア現場論	1～4後	2						2	
		国際理解（グロバール・スフィアーズ）Ⅰ	1～4前修	2						1	
		国際理解（グロバール・スフィアーズ）Ⅱ	1～4前修	2						1	
		海外安全マネジメント	1～4前修	2						1	
		鳥取発・イノベーション創造論 ～「発明家」が未来を作る～	1～4期	2						1	
		教養ゼミナール									
		「だれが原子をみたか」を読む	1～4期	2						1	
		「だれが原子をみたか」を読むⅡ	1～4後	2						1	
		芥川龍之介を読む	1～4期	2						1	
		ボリヤ「いかにして問題を とくか」を読む	1～4期	2						1	
		細胞夜話を読む	1～4期	2						1	
		日本の名著を読む	1～4期	2						2	
		バグイとしてのバグゲームを 読むⅠ	1～4期	2						1	
		宮沢賢治を読む	1～4期	2						1	
		「不都合な真実」を読むか ら地球環境を考える	1～4後	2						1	
		バグイとしてのバグゲームを 読むⅡ	1～4後	2						1	
		「戦艦大和ノ最期」を読む	1～4後	2						1	
		「E=mc ² ・デザイン」から デザインを考える	1～4期	2						1	
		考えるヒント	1～4期	2						1	
		土の文明史	1～4後	2						1	
		「複雑系の世界」を旅する	1～4期	2						1	
		女性研究者に学ぶ	1～4期	2						1	
		論語を学ぶ	1～4後	2						1	
		スポーツ文化論	1～4後	2						1	
		読書を楽しむ	1～4後	2						1	
		国語の重要性を考える	1～4期	2						1	
		世界と日本：もう一つの見 方	1～4期	2						1	

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全学 共通 科目	教養 科目 主題 科目	動物のメタボリックシンドロームとよくみられる疾患	1～4後	2							2
		比較腫瘍学概論	1～4後	2							2
		世界と地域									
		鳥取砂丘学	1～4期	2							9
		鳥取学～とっとり再発見～	1～4後	2							16
		地域社会づくりの最前線	1～4期	2							1
		鳥取大学～知の最前線～	1～4期	2							1
		公共メディア現場論	1～4後	2							2
		国際理解（グロバール・スフィアーズ）Ⅰ	1～4前修	2							1
		国際理解（グロバール・スフィアーズ）Ⅱ	1～4前修	2							1
		海外安全マネジメント	1～4前修	2							1
		鳥取発・イノベーション創造論 ～「発明家」が未来を作る～	1～4期	2							1
		アジアの文化とアジア諸国事情 （inEnglish）	1～4前修	2							1
		メキシコ事情（inEnglish）	1～4期	2							1
		鳥取の海の幸を学ぶ	1～4後	2							7
		鳥取大学を知る	1～4期	2							13
		地球環境問題Ⅰ （inEnglish）	1～4期	2							2
		地球環境問題Ⅱ （inEnglish）	1～4後	2							1
		鳥取の歴史に学ぶ	1～4後	2							1
		日本文学と地域文化	1～4前修	2							1
		地（知）的好奇心育成のた めの早期体験学習	1～4期	2							1
		地域文化資産・鳥取と民藝	1～4期	2							5
		起業プランニング論	1～4後	2							1
		社会安全政策論	1～4期	2							8
		地域防災学	1～4期	2							10
		デザインプロジェクト	1～4後	2							1
		とっとり暮らし早期体験学 習	1～4期	2							2
		地方創生対策体験学習	1～4期	2							4
		地域創生入門	1～4期	2							2
		起業入門	1～4後	1							1
		ビジネスプラン入門	1～4後	1							1
		起業とプロトタイピング	1～4後	2							0
		鳥取の歴史と文学	1～4後	2							2
		教養ゼミナール									
		「だれが原子をみたか」を 読むⅠ	1～4期	2							1
		「だれが原子をみたか」を 読むⅡ	1～4後	2							1
		芥川龍之介を読む	1～4期	2							1
		ボリヤ「いかにして問題を とくか」を読む	1～4期	2							1
		分子生物学に魅せられた 人々、細胞夜話を読む	1～4期	2							1
		日本の名著を読む	1～4期	2							1
		バグイとしてのバグゲームを 読むⅠ	1～4期	2							1
		宮沢賢治を読むⅠ	1～4期	2							1
		宮沢賢治を読むⅡ	1～4後	2							1
		「不都合な真実」を読むか ら地球環境を考える	1～4後	2							1
		バグイとしてのバグゲームを 読むⅡ	1～4後	2							1
		「戦艦大和ノ最期」を読む	1～4後	2							1
		「E=mc ² ・デザイン」から デザインを考える	1～4期	2							1
		考えるヒント	1～4期	2							1
		土の文明史	1～4後	2							1
		「複雑系の世界」を旅する	1～4期	2							1
		女性研究者に学ぶ	1～4期	2							1
		論語を学ぶ	1～4後	2							1
		スポーツ文化論	1～4後	2							1
		読書を楽しむ	1～4後	2							1
		国語の重要性を考える	1～4期	2							1
		世界と日本：もう一つの見 方	1～4期	2							1
		7つの習慣-成功には原則が あった！-	1～4期	2							1
		新渡戸稲造の「民主道」を 読む	1～4後	2							1
		世界の日本①+国家につい て考える	1～4期	2							1
		世界の日本②+日本につい て考える	1～4後	2							1
		現代社会とネットワーク	1～4期	2							1
		ボードゲーム-コマユニ バーシオン-	1～4期	2							1

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全学共通科目	教養科目 基幹科目	社会学入門	1～4後	2							1
		西洋政治史Ⅱ	1～4後	2							1
		日本語記号論	1～4後	2							1
		日本の古典文学	1～4後	2							1
		文学入門	1～4後	2							1
		生物学									
		生物学概論Ⅰ	1～4前	2							1
		生物学概論Ⅱ	1～4後	2							1
		地学									
		地球科学(社会で活用する ための基礎)	1～4前	2							1
		地球科学(地質・地形・図 体地球物理学の基礎)	1～4前	2							1
		地球科学(天文・海洋・気 象等の基礎)	1～4前	2							1
		地球科学(新しい地球観の 地球科学(ソノハ・7と自然災 害・防災の基礎)	1～4後	2							1
		化学									
		基礎化学Ⅰ	1前	2							1
		基礎化学Ⅱ	1後	2							1
	外国語科目	英語									
		コミュニケーション英語A	1前	1							5
		コミュニケーション英語B	1前	1							2
		実践英語A	1後	1							4
		実践英語B	1後	1							4
		総合英語Ⅰ	2前	1							6
		総合英語Ⅱ	2後	1							6
		総合英語Ⅲ	2前	1							6
		総合英語Ⅳ	2後	1							6
		第二外国語									
		ドイツ語基礎Ⅰ	1前	1							1
		ドイツ語基礎Ⅱ	1後	1							1
		フランス語基礎Ⅰ	1前	1							1
		フランス語基礎Ⅱ	1後	1							1
		中国語基礎Ⅰ	1前	1							2
		中国語基礎Ⅱ	1後	1							2
		韓国語基礎Ⅰ	1前	1							1
		韓国語基礎Ⅱ	1後	1							1
		スペイン語基礎Ⅰ	1前	1							1
		スペイン語基礎Ⅱ	1後	1							1
		ドイツ語応用Ⅰ	2前	1							1
		ドイツ語応用Ⅱ	2後	1							1
		フランス語応用Ⅰ	2前	1							1
		フランス語応用Ⅱ	2後	1							1
		中国語応用Ⅰ	2前	1							1
		中国語応用Ⅱ	2後	1							1
		韓国語応用Ⅰ	2前	1							2
		韓国語応用Ⅱ	2後	1							2
		スペイン語応用Ⅰ	2前	1							1
		スペイン語応用Ⅱ	2後	1							1
	健康 科学 目	健康スポーツ科学実技	前又は後	1							7

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全学共通科目	教養科目 基幹科目	社会学入門	1～4後	2							1
		西洋政治史Ⅱ	1～4後	2							1
		日本語記号論	1～4後	2							1
		日本の古典文学	1～4後	2							1
		文学入門	1～4後	2							1
		英米文学～英詩を読むⅠ～ 英詩を読むⅠ	1～4後	2							1
		英米文学～英詩を読むⅡ～ 英詩を読むⅡ	1～4後	2							1
		哲学の方法	1～4前	2							1
		社会心理学	1～4前	2							1
		政治学	1～4前	2							3
		専攻学Ⅱ	1～4前	2							1
		現代都市の諸問題	1～4後	2							1
		国際政治学	1～4前	2							1
		日本語構造論(未開講)	1～4後	2							1
		日本近代文学	1～4後	2							1
		民法Ⅰ【財産法】	1～4前	2							1
		民法Ⅱ【家族法】	1～4後	2							1
		基礎経済学Ⅰ	1～4前	2							1
		基礎経済学Ⅱ	1～4後	2							1
		地図入門	1～4前	2							1
		人権保障論	1～4後	2							1
		法図入門	1～4前	2							1
		経済経営哲学	1～4前	2							1
		刑法学	1～4前	2							1
	外国語科目	生物学									
		生物学概論Ⅰ	1～4前	2							2
		生物学概論Ⅱ	1～4後	2							1
		地学									
		地球科学(社会で活用する ための基礎)	1～4前	2							1
		地球科学(地質・地形・図 体地球物理学の基礎)	1～4前	2							6
		地球科学(天文・海洋・気 象等の基礎)	1～4前	2							5
		地球科学(新しい地球観の 地球科学(ソノハ・7と自然災 害・防災の基礎)	1～4後	2							6
		化学									11
		基礎化学Ⅰ	1前	2							1
		基礎化学Ⅱ	1後	2							1
		化学Ⅰ	1～4前	2							2
		化学Ⅱ	1～4後	2							2
		化学C	1～4後	2							1
		物理学									
		力学基礎及び演習	1後	3							4
		数学									
		微分積分学Ⅰ	1前	2							2
		微分積分学Ⅱ	1後	2							2
		線形代数	1前	2							2
		実験演習分野									
		地球科学実験演習	2前	2							3
	外国語科目	英語									
		コミュニケーション英語A	1前	1							4
		コミュニケーション英語B	1前	1							2
		実践英語A	1後	1							5
		実践英語B	1後	1							6
		総合英語Ⅰ	2前	1							6
		総合英語Ⅱ	2後	1							6
		総合英語Ⅲ	2前	1							5
		総合英語Ⅳ	2後	1							5
		第二外国語									
		ドイツ語基礎Ⅰ	1前	1							2
		ドイツ語基礎Ⅱ	1後	1							1
		フランス語基礎Ⅰ	1前	1							1
		フランス語基礎Ⅱ	1後	1							1
		中国語基礎Ⅰ	1前	1							2
		中国語基礎Ⅱ	1後	1							2
		韓国語基礎Ⅰ	1前	1							1
		韓国語基礎Ⅱ	1後	1							1
		スペイン語基礎Ⅰ	1前	1							1
		スペイン語基礎Ⅱ	1後	1							1
		ドイツ語応用Ⅰ	2前	1							1
		ドイツ語応用Ⅱ	2後	1							1
		フランス語応用Ⅰ	2前	1							1
		フランス語応用Ⅱ	2後	1							1
		中国語応用Ⅰ	2前	1							1
		中国語応用Ⅱ	2後	1							1
		韓国語応用Ⅰ	2前	1							2
		韓国語応用Ⅱ	2後	1							2
		スペイン語応用Ⅰ	2前	1							1
		スペイン語応用Ⅱ	2後	1							1
	健康 科学 目	健康スポーツ科学実技	前又は後	1							9

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門 基礎科目	常微分方程式	1後	2			2					
	数学総合演習	1後	1				1		2		
	計算機システム演習	1前				1	2				
	数値解析	1後	2			1	2				
	確率統計基礎	1後	2			1	1		1		
	現象解析基礎	1後	2			1					
	統計学	2前	2			1					
	固体力学基礎	2前		2		1					
	流体力学基礎	2前		2		2					
	測量学	2前		2		2					
	測量学演習	2前		2		2			2		
	構造力学Ⅰ及び演習	2前		3		1	1				
	土地地質学	2前		2		1					
	物理探査基礎	2後		2			1				
	建設材料学	2後		2			1				
	水理学Ⅰ及び演習	2後		3		2	1		1		
	土質力学Ⅰ及び演習	2前		3		1	2		1		
	基礎水理学	2前		2			1		1		
	確率統計モデリング	2前		2			1				
	行動モデリング	2前		2			1				
	プログラミング演習Ⅰ	2前		1			1				
	社会調査プロジェクトⅠ	2前		2			1				
	品質管理工学Ⅰ	2後		2			1				
専門 教育科目	技術者倫理	3前	2				1				
	土木・社会経営プロジェクト	3前	2			13	13		8		
	卒業研究	4通	10			13	13		8		
	プロジェクトマネジメント	2前		2			1		1		
	応用数学	2前		2			1				
	プログラミング演習Ⅱ	2前		1					1		
	建設法規	2後		2		1					
	建築製図	2後		2		1	1				
	構造力学Ⅱ及び演習	2後		3		1	1				
	土質力学Ⅱ及び演習	2後		3		1	2		1		
	水理学Ⅱ及び演習	3前		3		2	1		1		
	コンクリート構造学及び演習	3前		3		1					
	構造・材料実験	3前		1		2	2				
	水理学実験	3後		1		3	1		1		
	土質力学実験	3後		1		1	2		1		
	ミクロ経済学	2後		2			1				
	数理計画法	2後		2			1				
	リスクマネジメント	2後		2			1				
	リスクマネジメント演習	2後		1					1		
	社会調査プロジェクトⅡ	2後		2					1		
	数理計画法演習	2後		1			1				
	ミクロ経済学演習	2後		1			1				
	情報数理	2後		2		1					
	公共政策論Ⅰ	2後		2			1				
	経営工学概論	3前		2			1		1		
	財務・会計学	3後		2			1				
	鋼構造学	3前		2		1					
	構造振動学	3後		2		1	1				
	コンクリート工学	3後		2		1					
	岩盤力学	3前		2		1	1				
	地盤工学	3後		2		1	2				
	水工計画学	3前		2			1				
	海岸工学	3後		2		2					
	土木計画学	3前		2			1				
	建設施工学	3後		2			2				
	数値力学解析	3後		2			3				
	公共政策論Ⅱ	3後		2			1				
	循環型社会論	3前		2			1		1		
	確率システム工学	3前		2			1				
	オペレーションズ・リサーチⅠ	3前		2		1	1				
	オペレーションズ・リサーチⅡ	3後		2		1	1				
	ゲーム理論	3前		2		1					
	確率システム工学演習	3前		1			1				
	応用システム工学実験	2後		1					1		
	ソフトウェア工学	3前		2		1					
	応用数値解析	3前		2			2		1		
	環境計画学	3前		2			1				
	建設工学	3前		2		1	2				
	防災管理工学	3前		2		1	1				
	空間情報工学	3後		2			2				
	品質管理工学Ⅱ	3後		2		1					
	交通計画学	3後		2			1				
	社会基盤設計	3後		2			1				
	防災基盤計画	3後		2		1	1				
	環境計量・調査実習	3後		1			2		2		
	景観工学	2.3前		2			1				
	応用測量学	2.3後		2			1		1		
	上下水道・水質管理	2.3後		2					1		
	地震工学	3後		2		1	1				
	河川工学	4前		2			1				
	地球環境情報工学	4前		2			1				
	都市・地域計画学	3.4前		2			1				
	学外実習	3夏季		2			1				

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担		
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
専門 教育科目	専門 基礎科目	常微分方程式	1後	2			1	1						
		数学総合演習	1後	1			1				1			
		計算機システム演習	1前	1				1			2			
		数値解析	1後	2			1				1			
		確率統計基礎	1後	2			1				1			
		現象解析基礎	1後	2			1							
		統計学	2前	2				1						
		固体力学基礎	2前		2		1							
		流体力学基礎	2前		2		1							
		測量学	2前		2			2						
		測量学演習	2前		2			2			2			
		構造力学Ⅰ及び演習	2前		3		1	1			1			
		土地地質学	2前		2		1							
		物理探査基礎	2後		2			1						
		建設材料学	2後		2			1						
		水理学Ⅰ及び演習	2後		3		3	1			1			
		土質力学Ⅰ及び演習	2前		3		1	1	1					
		基礎水理学	2前		2		1							
		確率統計モデリング	2前		2			1						
		行動モデリング	2前		2		1							
		プログラミング演習Ⅰ	2前		1						1			
		社会調査プロジェクトⅠ	2前		2			1						
		品質管理工学Ⅰ	2後		2								1	
		専門 科目	技術者倫理	3前	2			1	1					
			土木・社会経営プロジェクト	3前	2			12	10	1	9			
			卒業研究	4通	10			12	10	1	9			
			プロジェクトマネジメント	2前		2		1			2			
			応用数学	2前		2					1			
	プログラミング演習Ⅱ		2前		1					1				
	建設法規		2後		2								2	
	建築製図		2後		2		1			1				
	構造力学Ⅱ及び演習		2後		3		1	1		1				
	土質力学Ⅱ及び演習		2後		3		1	1	1					
	水理学Ⅱ及び演習		3前		3		3							
	コンクリート構造学及び演習		3前		3		1			1				
	構造・材料実験		3前		1		2	2		2				
	水理学実験		3後		1		3	1						
	土質力学実験		3後		1		1	1	1					
	ミクロ経済学		2後		2			1						
	数理計画法		2後		2			1						
	リスクマネジメント		2後		2			1						
	リスクマネジメント演習		2後		1					1				
	社会調査プロジェクトⅡ		2後		2					1				
	数理計画法演習		2後		1					1				
	ミクロ経済学演習		2後		1					1				
	情報数理		2後		2					1				
	公共政策論Ⅰ		2後		2			1						
	経営工学概論		3前		2				1					
	財務・会計学		3後		2				1				1	
	鋼構造学		3前		2			1						
	構造振動学		3後		2			1						
	コンクリート工学	3後		2										
	岩盤力学	3前		2			1		1					
	地盤工学	3後		2		1	1							
	水工計画学	3前		2		1								
	海岸工学	3後		2		1								
土木計画学	3前		2				1							
建設施工学	3後		2				2							
数値力学解析	3後		2		1									
公共政策論Ⅱ	3後		2			1								
循環型社会論	3前		2		1									
確率システム工学	3前		2			1								
オペレーションズ・リサーチⅠ	3前		2			1								
オペレーションズ・リサーチⅡ	3後		2		1	1					+			
ゲーム理論	3前		2		1									
確率システム工学演習	3前		1			1								
応用システム工学実験	2後		1					3						
ソフトウェア工学	3前		2					1			1			
応用数値解析	3前		2			1								
環境計画学	3前		2			1								
建設工学	3前		2		1	1								
防災管理工学	3前		2		1									
空間情報工学	3後		2		1	1								
品質管理工学Ⅱ	3後		2				1				1			
交通計画学	3後		2				1							
社会基盤設計	3後		2		1									
防災基盤計画	3後		2		1									
環境計量・調査実習	3後		1		1	1								
景観工学	2,3前		2			1								
応用測量学	2,3後		2		1			1						
上下水道・水質管理	2,3後		2					1						
地盤工学	3後		2		1	1								
河川工学	4前		2		1									
地球環境情報工学	4前		2			1								
都市・地域計画学	3,4前		2		1									
学外実習	3夏季		2		1									

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門 教育 科目	専門 科目	ものづくり実践プロジェクト	3前		2							2
		土木特別講義Ⅰ	3後		1							1
		土木特別講義Ⅱ	3後		1							1
		社会経営工学特別講義Ⅰ	3後		1			1				1
		社会経営工学特別講義Ⅱ	3後		1							1
		短期学外実習(インターンシップ)	3夏季		1		1					
	教 職 関 係 科 目	国際実践科目Ⅰ	1～4前修		1		1					
		国際実践科目Ⅱ	1～4前修		2		1					
		職業指導	3前			2						1
		工業概論	3後			2						1
		工業科教育法Ⅰ	3前			2						1
		工業科教育法Ⅱ	3前			2						1
	建 築 士 関 係 科 目	建築設計Ⅰ	3前			2						1
		建築設計Ⅱ	3後			2						1
		建築設計Ⅲ	4前			2						1
		建築計画	2前			2						1
		インテリア計画	4前			1						1
		建築史	2後			2						1
		建築環境工学	3前			2						1
		建築設備	2後			2						1

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門 教育 科目	専門 科目	ものづくり実践プロジェクト	3前		2							2
		土木特別講義Ⅰ	3後		1							1
		土木特別講義Ⅱ	3後		1							1
		社会経営工学特別講義Ⅰ	3後		1							1
		社会経営工学特別講義Ⅱ	3後		1							1
		短期学外実習(インターンシップ)	3夏季		1		1					
	教 職 関 係 科 目	国際実践科目Ⅰ	1～4前修		1		1					
		国際実践科目Ⅱ	1～4前修		2		1					
		職業指導	3前			2						1
		工業概論	3後			2						1
		工業科教育法Ⅰ	3前			2						1
		工業科教育法Ⅱ	3前			2						1
	建 築 士 関 係 科 目	建築設計Ⅰ	3前			2					1	
		建築設計Ⅱ	3後			2					1	
		建築設計Ⅲ	4前			2						1
		建築計画	2前			2			1			
		インテリア計画	4前			1			1			
		建築史	2後			2			1			
		建築環境工学	3前			2			1			
		建築設備	2後			2						1

【平成27年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
			修	択	由	授	授	師	教	手	
全学 共通科目	入門科目	大学入門ゼミ	1前	2							10
		情報リテラシ	1前	2							1
		キャリア入門	1前	2							1
		教養基礎英語	1前		2						1
		教養基礎数学	1前		2						1
		教養基礎物理学	1前		2						1
		教養基礎化学	1前		2						1
		教養基礎生物学	1前		2						1
	教養科目	人間と文化									
		日本語と創設言語国事情 (inEnglish)	1～4前		2						1
		鳥取県連携講座「くらしの 経済・法律講座」	1～4前		2						1
		名作戯曲の創造的読解	1～4前		2						1
		子どもの生活とものづくり	1～4前		2						1
		発達心と教育の心理学	1～4前		2						1
		アメリカ手話入門Ⅰ	1～4前		2						1
		英語を読むⅠ	1～4前		2						1
		メキシコ事情(inEnglish)	1～4前		2						1
		論理の哲学	1～4前		2						1
		彫刻入門	1～4前		2						1
		メディア論	1～4前		2						1
		西洋史読本Ⅰ	1～4前		2						1
		書いて見る文字の歴史	1～4前		2						1
		20世紀史Ⅰ	1～4前		2						1
		鳥取銀行講座「マーケティング論」	1～4前		2						1
		英語を読むⅡ	1～4前		2						1
		スポーツ教育学	1～4前		2						1
		アメリカ手話入門Ⅱ	1～4前		2						1
		現代社会とスポーツ	1～4前		2						1
		野村証券講座「資本市場の 役割と証券投資」	1～4前		2						1
		舞台芸術を楽しむ	1～4前		2						1
		いろいろな論理	1～4前		2						1
		地球市民ワークショップ	1～2前		2						1
		西洋史読本Ⅱ	1～4前		2						1
		はんこ研究	1～4前		2						1
		スポーツと文化	1～4前		2						1
		20世紀史Ⅱ	1～4前		2						1
		発達心理学	1～4前		2						1
		論理と集合	1～4前		2						1
		子供が育つ学校づくり-教 育実践論-	1～4前		2						1
		主体的に学ぶということ	1～4前		2						1
		応用倫理学入門	1～4前		2						1
		社会で活かせる人間関係力	1～4前		2						1
		人間と科学 わかる電気電子のトビツタ ス	1～4前		2						1
		企業とものづくり実践	1～4前		2						1
		理系学生のための「ロバ ル」デザイン	1～4前		2						1
		ものづくり基礎講座Ⅰ -社会で役立つスキル-	1～4前		2						1
		プレゼンテーション入門	1～4前		2						1
		ものづくり体験実習 -イメージを形にする-	1～4前		2						1
		未来とマテリアル	1～4前		2						1
		プロジェクトマネジメント 入門	1～4前		2						1
		データハンドリング入門	1～4前		2						1
		バイオ/ロジ-の最前線	1～4前		2						1
		地域とものづくり実践	1～4前		2						1
		イノベーションデザイン	1～4前		2						1
		数理ファイナンスの基礎	1～4前		2						1
		ものづくり基礎講座Ⅱ -社会で活かせる教養-	1～4前		2						1
		科学リテラシー	1～4前		2						1
		PO-Linux入門	1～4前		2						1
		実践プロジェクト -社会につながる問題解決-	1～4前		2						1
		社会を支える技術	1～4前		2						1
		メカライフの世界(エネルギー)	1～4前		2						1
		メカライフの世界(材料)	1～4前		2						1
		メカライフの世界(設計生 産)	1～4前		2						1
		情報メディア入門	1～4前		2						1

【平成28年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
			修	択	由	授	授	師	教	手	
全学 共通科目	入門科目	大学入門ゼミ	1前	2							10
		情報リテラシ	1前	2							1
		キャリア入門	1前	2							1
		教養基礎英語	1前		2						1
		教養基礎数学	1前		2						1
		教養基礎物理学	1前		2						1
		教養基礎化学	1前		2						1
		教養基礎生物学	1前		2						1
	教養科目	人間と文化									
		日本語と創設言語国事情 (inEnglish)	1～4前		2						1
		鳥取県連携講座「くらしの 経済・法律講座」	1～4前		2						15
		名作戯曲の創造的読解	1～4前		2						1
		子どもの生活とものづくり	1～4前		2						1
		発達心と教育の心理学	1～4前		2						3
		アメリカ手話入門Ⅰ	1～4前		2						1
		英語を読むⅠ	1～4前		2						1
		メキシコ事情(inEnglish)	1～4前		2						1
		論理の哲学	1～4前		2						1
		彫刻入門	1～4前		2						1
		メディア論	1～4前		2						1
		西洋史読本Ⅰ	1～4前		2						1
		書いて見る文字の歴史	1～4前		2						1
		20世紀史Ⅰ	1～4前		2						1
		鳥取銀行講座「マーケティング論」	1～4前		2						4
		英語を読むⅡ	1～4前		2						1
		スポーツ教育学	1～4前		2						1
		アメリカ手話入門Ⅱ	1～4前		2						1
		現代社会とスポーツ	1～4前		2						1
		野村証券講座「資本市場の 役割と証券投資」	1～4前		2						11
		舞台芸術を楽しむ	1～4前		2						1
		いろいろな論理	1～4前		2						1
		地球市民ワークショップ	1～2前		2						1
		西洋史読本Ⅱ	1～4前		2						1
		はんこ研究	1～4前		2						1
		スポーツと文化	1～4前		2						1
		20世紀史Ⅱ	1～4前		2						1
		発達心理学	1～4前		2						1
		論理と集合	1～4前		2						1
		子供が育つ学校づくり-教 育実践論-	1～4前		2						1
		主体的に学ぶということ	1～4前		2						1
		応用倫理学入門	1～4前		2						1
		社会で活かせる人間関係力	1～4前		2						1
		民法を学ぼう-不法行為法 編-	1～4前		2						1
		人間と科学 わかる電気電子のトビツタ ス	1～4前		2						1
		企業とものづくり実践	1～4前		2						1
		理系学生のための「ロバ ル」デザイン	1～4前		2						1
		ものづくり基礎講座Ⅰ -社会で役立つスキル-	1～4前		2						1
		プレゼンテーション入門	1～4前		2						1
		ものづくり体験実習 -イメージを形にする-	1～4前		2						1
		未来を拓く先端化学 マテリアル	1～4前		2						14
		プロジェクトマネジメント 入門	1～4前		2						1
		データハンドリング入門	1～4前		2						1
		バイオ/ロジ-の最前線	1～4前		2						9
		地域とものづくり実践	1～4前		2						1
		イノベーションデザイン	1～4前		2						1
		数理ファイナンスの基礎	1～4前		2						1
		ものづくり基礎講座Ⅱ -社会で活かせる教養-	1～4前		2						1
		科学リテラシー	1～4前		2						1
		PO-Linux入門	1～4前		2						1
		実践プロジェクト -社会につながる問題解決-	1～4前		2						1
		社会を支える技術	1～4前		2						1
		メカライフの世界(エネルギー)	1～4前		2						1
		メカライフの世界(材料)	1～4前		2						15
		メカライフの世界(設計生 産)	1～4前		2						1
		情報メディア入門	1～4前		2						1

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全 学 共 通 科 目	情報エレクトロニクスの最先端トピックス	1～4後	2								1
	人間と環境										
	森の生態学入門	1～4前	2								2
	微生物の世界～人と動物の感染症～	1～4前	2								2
	乾燥地の農業と緑化	1～4前	2								1
	生物学の目で見た昆虫 ～昆虫学の基礎～	1～4前	2								+
	砂漠～サイエンス～	1～4後	2								+
	“生きる”－「食・パイ オ・環境」の化学	1～4後	2								1
	地球環境問題 (inEnglish)	1～4前	2								2
	きのこ学入門～日本の自然 保護区域～その現状と課題～	1～4前	2								2
	鳥取の海の幸を学ぶ	1～4後	2								+
	微生物バクテリア入門	1～4前	2								1
	分類・生態から分子まで： 昆虫学入門	1～4前	2								1
	健康と生命										
	医学と生命科学	1～4前	2								1
	健康と疾病	1～4前	2								1
	健康科学と応急手当	1～4前	2								1
	人として(すてきなあなた になるために)	1～4前	2								1
	脳の世紀～脳・心・病氣～	1～4前	2								1
	スポーツ生理学入門	1～4前	2								1
	からだ気づき入門	1～4前	2								+
	放射線科学	1～4前	2								1
	動物のバクテリアと共生 共生	1～4後	2								2
	社会福祉	1～4後	2								+
	保健医療概論	1～4前	2								1
	生体防御からみた動物の病 気	1～4後	2								2
	比較腫瘍学概論	1～4前	2								2
	少年スポーツ支援入門	1～4後	2								1
	こころのコミュニケーション	1～4後	2								1
	動物の進化と疾病	1～4前	2								1
	寄生虫の生存・伝播戦略	1～4前	2								1
	鳥取発・イノベーション創造 ～「発明家」が未来を作る～	1～4前	2								1
	世界と地域										
	鳥取砂丘学	1～4前	2								1
	鳥取学～とっとり再発見～	1～4後	2								1
	地域社会づくりの最前線	1～4前	2								1
	鳥取大学学～知の最前線～	1～4前	2								+
	公共メディア現場論	1～4後	2								2
	国際理解 (グローバル・ス ティーズ) I	1～4前	2								1
	国際理解 (グローバル・ス ティーズ) II	1～4前	2								1
	海外安全マネジメント	1～4前	2								1
	鳥取発・イノベーション創造 ～「発明家」が未来を作る～	1～4前	2								+
	アジアとアジア 海諸国事情 (inEnglish)	1～4前	2								1
	メキシコ事情 (inEnglish)	1～4前	2								1
	鳥取の海の幸を学ぶ	1～4後	2								1
	鳥取大学を知る	1～4前	2								1
	地球環境問題 I (inEnglish)	1～4前	2								1
	地球環境問題 II (inEnglish)	1～4後	2								1
	鳥取の歴史に学ぶ	1～4前	2								1
	日本文学と地域文化	1～4前	2								1
	地(知)的好奇心育成のた めの早期体験学習	1～4前	2								1
	地域文化資産・鳥取と民藝	1～4前	2								1

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全 学 共 通 科 目	情報エレクトロニクスの最先端トピックス	1～4後	2								16
	問題分析・計画立案入門	1～4後	2								1
	農業科学入門	1～4後	2								2
	PCセキュリティ入門	1～4前	2								1
	コンピュータネットワーク 入門	1～4前	2								1
	初心者のためのコンピュー タプログラミング入門	1～4後	2								1
	人間と環境										
	森の生態学入門	1～4前	2								2
	微生物の世界～人と動物の 感染症～	1～4前	2								2
	乾燥地の農業と緑化	1～4前	2								6
	生物学の目で見た昆虫 ～昆虫学の基礎～	1～4前	2								+
	砂漠～サイエンス～	1～4後	2								+
	“生きる”－「食・パイ オ・環境」の化学	1～4後	2								9
	地球環境問題 (inEnglish)	1～4前	2								2
	きのこ学入門～日本の自然 保護区域～その現状と課題～	1～4前	2								2
	鳥取の海の幸を学ぶ	1～4後	2								+
	微生物バクテリア入門	1～4前	2								1
	分類・生態から分子まで： 昆虫学入門	1～4前	2								1
	動物の病気にについて	1～4前	2								2
	分子細胞生物学概論	1～4前	2								2
	健康と生命										
	医学と生命科学	1～4前	2								15
	健康と疾病	1～4前	2								7
	健康科学と応急手当	1～4前	2								1
	人として(すてきなあなた になるために)	1～4前	2								1
	脳の世紀～脳・心・病氣～	1～4前	2								15
	スポーツ生理学入門	1～4前	2								1
	からだ気づき入門	1～4前	2								+
	放射線科学	1～4前	2								1
	動物のバクテリアと共生 共生	1～4後	2								2
	社会福祉	1～4後	2								+
	保健医療概論	1～4前	2								1
	生体防御からみた動物の病 気	1～4後	2								2
	比較腫瘍学概論	1～4前	2								2
	少年スポーツ支援入門	1～4後	2								1
	こころのコミュニケーション	1～4後	2								+
	動物の進化と疾病	1～4前	2								+
	寄生虫の生存・伝播戦略	1～4前	2								+
	鳥取発・イノベーション創造 ～「発明家」が未来を作る～	1～4前	2								1
	脊椎動物のかたちと働き	1～4後	2								2
	微生物の世界	1～4前	2								2
	スポーツサイエンス入門	1～4後	2								4
	世界のスポーツ・健康文化 論	1～4前	2								1
	世界と地域										
	鳥取砂丘学	1～4前	2								9
	鳥取学～とっとり再発見～	1～4後	2								16
	地域社会づくりの最前線	1～4前	2								13
	鳥取大学学～知の最前線～	1～4前	2								+
	公共メディア現場論	1～4後	2								2
	国際理解 (グローバル・ス ティーズ) I	1～4前	2								1
	国際理解 (グローバル・ス ティーズ) II	1～4前	2								1
	海外安全マネジメント	1～4前	2								1
	鳥取発・イノベーション創造 ～「発明家」が未来を作る～	1～4前	2								+
	アジアとアジア 海諸国事情 (inEnglish)	1～4前	2								1
	メキシコ事情 (inEnglish)	1～4前	2								1
	鳥取の海の幸を学ぶ	1～4後	2								7
	鳥取大学を知る	1～4前	2								15
	地球環境問題 I (inEnglish)	1～4前	2								2
	地球環境問題 II (inEnglish)	1～4後	2								1
	鳥取の歴史に学ぶ	1～4前	2								11
	日本文学と地域文化	1～4前	2								15
	地(知)的好奇心育成のた めの早期体験学習	1～4前	2								+
	地域文化資産・鳥取と民藝	1～4前	2								5
	起業プランニング論	1～4後	2								1

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全学 共通科目	教養科目	教養ゼミナール									
		「だれが原子をみたか」を 読むⅠ	1～4期	2						1	
		「だれが原子をみたか」を 読むⅡ	1～4後	2						1	
		芥川龍之介を読む	1～4期	2						4	
		ポリヤ「いかにして問題を とくか」を読む	1～4期	2						1	
		分子生物学に魅せられた 人々、細胞夜話を読む	1～4期	2						1	
		日本の名著を読む	1～4期	2						2	
		「 だれが原子をみたか 」を 読むⅠ	1～4期	2						4	
		宮沢賢治を読むⅠ	1～4期	2						1	
		宮沢賢治を読むⅡ	1～4後	2						1	
		「不都合な真実」を読むか ら地球環境を考える	1～4後	2						1	
		「 だれが原子をみたか 」を 読むⅡ	1～4後	2						4	
		「戦艦大和ノ最期」を読む	1～4後	2						4	
		「 戦艦大和ノ最期 」を 読むⅡ	1～4後	2						4	
		「 戦艦大和ノ最期 」を 読むⅢ	1～4後	2						4	
		考えるヒント	1～4期	2						4	
		主の文明史	1～4後	2						4	
		「複雑系の世界」を旅する	1～4後	2						4	
		女性研究者に学ぶ	1～4期	2						1	
		論語を学ぶ	1～4後	2						1	
		スポーツ文化論	1～4後	2						1	
		読書を楽しむ	1～4後	2						1	
		国語の重要性を考える	1～4後	2						4	
		世界と日本－もう一つの 見方	1～4後	2						4	
		7つの習慣-成功には原則が あった！-	1～4期	2						1	
		新渡戸稲造の「武士道」を 読む	1～4後	2						1	
		世界の日本①：国家につい て考える	1～4期	2						1	
		世界の日本②：日本につい て考える	1～4後	2						1	
		現代社会とネットワーク	1～4期	2						1	
		ボードゲーム・コミュニ ケーションⅠ	1～4期	2						1	
		ボードゲーム・コミュニ ケーションⅡ	1～4後	2						1	
	キャリア科目	社会入門・社会が求める 人材・	1～4期	2							1
		就職活動に挑む	1～4期	2							1
		就業体験学習	1～2期	2							1
		地域就業論	1～4後	2							1
		地域公共メディア論	1～4期	2							1
	基幹科目	人文・社会分野	1～4期	2							1
		哲学入門	1～4期	2							1
		日本国憲法	1～4期	2							2
		世界システム論Ⅰ	1～4期	2							1
		倫理学	1～4期	2							1
		合唱のたのしみ	1～4期	2							1
		論理学	1～4期	2							1
		社会認識と教育	1～4後	2							4
		フランス文学	1～4期	2							1
		法学入門	1～4期	2							1
		地理学の世界	1～4期	2							2
		情報倫理 A	1～4期	2							1
		宗教学	1～4期	2							1
		芸術学（美術）	1～4期	2							1

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全学 共通科目	教養科目	社会安全政策論	1～4期	2							8
		地域防災学	1～4期	2							11
		デザインプロジェクト	1～4後	2							1
		とっとり暮らし早期体験学 習	1～4期	2							2
		地方創生対策体験学習	1～4期	2							2
		教養ゼミナール									
		「だれが原子をみたか」を 読むⅠ	1～4期	2							1
		「だれが原子をみたか」を 読むⅡ	1～4後	2							1
		芥川龍之介を読む	1～4期	2							4
		ポリヤ「いかにして問題を とくか」を読む	1～4期	2							1
		分子生物学に魅せられた 人々、細胞夜話を読む	1～4期	2							1
		日本の名著を読む	1～4期	2							1
		「 だれが原子をみたか 」を 読むⅠ	1～4期	2							4
		宮沢賢治を読むⅠ	1～4期	2							1
		宮沢賢治を読むⅡ	1～4後	2							1
		「不都合な真実」を読むか ら地球環境を考える	1～4後	2							4
		「 だれが原子をみたか 」を 読むⅡ	1～4後	2							4
		「戦艦大和ノ最期」を読む	1～4後	2							4
		「 戦艦大和ノ最期 」を 読むⅡ	1～4後	2							4
		「 戦艦大和ノ最期 」を 読むⅢ	1～4後	2							4
		考えるヒント	1～4期	2							4
		主の文明史	1～4後	2							4
		「複雑系の世界」を旅する	1～4後	2							4
		女性研究者に学ぶ	1～4期	2							1
		論語を学ぶ	1～4後	2							1
		スポーツ文化論	1～4後	2							4
		読書を楽しむ	1～4後	2							1
		国語の重要性を考える	1～4後	2							4
		世界と日本－もう一つの 見方	1～4後	2							4
		7つの習慣-成功には原則が あった！-	1～4期	2							1
		新渡戸稲造の「武士道」を 読む	1～4後	2							4
		世界の日本①：国家につい て考える	1～4期	2							4
		世界の日本②：日本につい て考える	1～4後	2							4
		現代社会とネットワーク	1～4期	2							4
		ボードゲーム・コミュニ ケーションⅠ	1～4期	2							4
		ボードゲーム・コミュニ ケーションⅡ	1～4後	2							4
	基幹科目	ロジカルライティング・ブ レゼンテーション入門	1～4期	2							1
		生きること楽しむために 複雑な社会をシュミレー ションする	1～4期	2							1
		ボードゲームと恋愛論	1～4期	2							1
		科学技術と『リスク社会』 クライシスノベルで危機管 理	1～4後	2							1
		ボードゲームと友情論	1～4後	2							1
	キャリア科目	社会入門・社会が求める 人材・	1～4期	2							1
		就職活動に挑む	1～4期	2							4
		就業体験学習	1～2期	2							1
		地域就業論	1～4後	2							1
		地域公共メディア論	1～4期	2							2
		理系学生のための「ローバ ルデザイン」	1～4期	2							11
		地域公共メディア実習	1～4期	1							2
		人文・社会分野	1～4期	2							1
	基幹科目	哲学入門	1～4期	2							1
		高等教育論	1～4期	2							1
		憲法学 日本国憲法	1～4期	2							1
		世界システム論Ⅰ	1～4期	2							1
		倫理学	1～4期	2							1
		合唱入門 合唱のたのしみ	1～4期	2							1
		論理学	1～4期	2							4
		社会認識と教育	1～4後	2							4
		フランス文学	1～4期	2							1
		法学入門	1～4期	2							1
		地理学の世界	1～4期	2							2
		情報倫理 A	1～4期	2							1
		宗教学	1～4期	2							1
		芸術学（美術）	1～4期	2							1

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全学共通科目	情報倫理B	2～4前		2							1
	文化社会論	1～4前		2							1
	社会・経済統計 -数字に見る日本の経済社会-	1～4前		2							1
	経済学	1～4前		2							2
	西洋政治史Ⅰ	1～4前		2							1
	言語哲学入門	1～4前		2							1
	現代と倫理	1～4前		2							1
	世界システム論Ⅱ	1～4後		2							1
	教育学概論	1～4後		2							1
	経営管理論	1～4後		2							1
	科学哲学	1～4前		2							1
	社会思想史	1～4後		2							1
	教育社会学	1～4後		2							1
	心理学	1～4後		2							1
	オペラ入門	1～4後		2							1
	民法法→刑事法入門	1～4後		2							1
	環境社会学	1～4後		2							1
	歴史学Ⅰ	1～4後		2							1
	社会学入門	1～4後		2							1
	西洋政治史Ⅱ	1～4後		2							1
	日本語記号論	1～4後		2							1
	日本の古典文学	1～4後		2							1
	文学入門	1～4後		2							1
	英詩を読むⅠ	1～4前		2							1
	英詩を読むⅡ	1～4後		2							1
	哲学の方法	1～4前		2							1
	社会心理学	1～4前		2							1
	民法法入門	1～4後		2							1
	生命倫理と法	1～4後		2							1
	政治学	1～4後		2							1
	歴史学Ⅱ	1～4前		2							1
	現代都市の諸問題	1～4前		2							1
	国際政治学	1～4前		2							1
	日本語構造論	1～4後		2							1
	生物学										
	生物学概論Ⅰ	1～4前		2							1
	生物学概論Ⅱ	1～4後		2							1
	地学										
	地球科学(社会で活用するための基礎)	1～4前		2							1
	地球科学(地質・地形・固体地球物理学の基礎)	1～4前		2							6
	地球科学(天文・海洋・気象学の基礎)	1～4前		2							5
	地球科学(新しい地球観の基礎)	1～4後		2							6
	地球科学(グローバルと自然災害・防災の基礎)	1～4後		2							10
	化学										
	基礎化学Ⅰ	1前		2							1
	基礎化学Ⅱ	1後		2							1
	化学Ⅰ	1～4前		2							2
	化学Ⅱ	1～4後		2							2
	化学C	1～4後		2							1
	物理学										
	力学基礎及び演習	1後	3								4
	数学										
	微分積分Ⅰ	1前	2								2
	微分積分Ⅱ	1後	2								2
	線形代数	1前	2								3 2
	実験演習分野										
	地球科学実験演習	2前	2								3
外国語科目	英語										
	コミュニケーション英語A	1前	1								4
	コミュニケーション英語B	1前	1								2
	実践英語A	1後	1								6
	実践英語B	1後	1								6
	総合英語Ⅰ	2前	1								6
	総合英語Ⅱ	2後	1								6
	総合英語Ⅲ	2前	1								6
	総合英語Ⅳ	2後	1								6

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全学共通科目	情報倫理B	2～4前		2							1
	文化社会論	1～4前		2							1
	社会・経済統計 -数字に見る日本の経済社会-	1～4前		2							1
	経済学	1～4前		2							2
	西洋政治史Ⅰ	1～4前		2							1
	言語哲学入門	1～4前		2							1
	現代と倫理	1～4前		2							1
	世界システム論Ⅱ	1～4後		2							1
	教育学概論	1～4後		2							1
	経営管理論	1～4後		2							1
	科学哲学	1～4前		2							1
	社会思想史	1～4後		2							1
	教育社会学	1～4後		2							1
	心理学	1～4後		2							1
	オペラ入門	1～4後		2							1
	民法法→刑事法入門	1～4後		2							1
	環境社会学	1～4後		2							1
	歴史学Ⅰ	1～4後		2							1
	社会学入門	1～4後		2							1
	西洋政治史Ⅱ	1～4後		2							1
	日本語記号論	1～4後		2							1
	日本の古典文学	1～4後		2							1
	文学入門	1～4後		2							1
	英文学～英詩を読むⅠ～ 英詩を読むⅡ	1～4前		2							1
	英文学～英詩を読むⅡ～ 英詩を読むⅢ	1～4後		2							1
	哲学の方法	1～4前		2							1
	社会心理学	1～4前		2							1
	民法法入門	1～4後		2							1
	生命倫理と法	1～4後		2							1
	政治学	1～4後		2							1
	歴史学Ⅱ	1～4前		2							1
	現代都市の諸問題	1～4前		2							1
	国際政治学	1～4前		2							1
	日本語構造論	1～4後		2							1
	日本近代文学	1～4前		2							1
	民法Ⅰ【財産法】	1～4前		2							1
	民法Ⅱ【家族法】	1～4後		2							1
	基礎経済学Ⅰ	1～4前		2							1
	基礎経済学Ⅱ	1～4後		2							1
	地図入門	1～4前		2							1
	生物学										
	生物学概論Ⅰ	1～4前		2							2
	生物学概論Ⅱ	1～4後		2							1
	地学										
	地球科学(社会で活用するための基礎)	1～4前		2							1
	地球科学(地質・地形・固体地球物理学の基礎)	1～4前		2							6
	地球科学(天文・海洋・気象学の基礎)	1～4前		2							5
	地球科学(新しい地球観の基礎)	1～4後		2							6
	地球科学(グローバルと自然災害・防災の基礎)	1～4後		2							10
	化学										
	基礎化学Ⅰ	1前		2							1
	基礎化学Ⅱ	1後		2							1
	化学Ⅰ	1～4前		2							2
	化学Ⅱ	1～4後		2							2
	化学C	1～4後		2							1
	物理学										
	力学基礎及び演習	1後	3								4
	数学										
	微分積分Ⅰ	1前	2								2
	微分積分Ⅱ	1後	2								2
	線形代数	1前	2								3 2
	実験演習分野										
	地球科学実験演習	2前	2								3
外国語科目	英語										
	コミュニケーション英語A	1前	1								4
	コミュニケーション英語B	1前	1								2
	実践英語A	1後	1								6
	実践英語B	1後	1								6
	総合英語Ⅰ	2前	1								6
	総合英語Ⅱ	2後	1								6
	総合英語Ⅲ	2前	1								6
	総合英語Ⅳ	2後	1								6

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全学共通科目	第二外国語										
	ドイツ語基礎Ⅰ	1前		1							2
	ドイツ語基礎Ⅱ	1後		1							2
	フランス語基礎Ⅰ	1前		1							1
	フランス語基礎Ⅱ	1後		1							1
	中国語基礎Ⅰ	1前		1							4
	中国語基礎Ⅱ	1後		1							4
	韓国語基礎Ⅰ	1前		1							2
	韓国語基礎Ⅱ	1後		1							2
	スペイン語基礎Ⅰ	1前		1							1
	スペイン語基礎Ⅱ	1後		1							1
	ドイツ語応用Ⅰ	2前		1							1
	ドイツ語応用Ⅱ	2後		1							1
	フランス語応用Ⅰ	2前		1							1
	フランス語応用Ⅱ	2後		1							1
	中国語応用Ⅰ	2前		1							1
	中国語応用Ⅱ	2後		1							1
	韓国語応用Ⅰ	2前		1							2
	韓国語応用Ⅱ	2後		1							2
	スペイン語応用Ⅰ	2前		1							1
	スペイン語応用Ⅱ	2後		1							1
I 健康 科 ス ポ	健康スポーツ科学実技	前又は後	1								7

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全学共通科目	第二外国語										
	ドイツ語基礎Ⅰ	1前		1							2
	ドイツ語基礎Ⅱ	1後		1							2
	フランス語基礎Ⅰ	1前		1							1
	フランス語基礎Ⅱ	1後		1							1
	中国語基礎Ⅰ	1前		1							4
	中国語基礎Ⅱ	1後		1							4
	韓国語基礎Ⅰ	1前		1							2
	韓国語基礎Ⅱ	1後		1							2
	スペイン語基礎Ⅰ	1前		1							1
	スペイン語基礎Ⅱ	1後		1							1
	ドイツ語応用Ⅰ	2前		1							1
	ドイツ語応用Ⅱ	2後		1							1
	フランス語応用Ⅰ	2前		1							1
	フランス語応用Ⅱ	2後		1							1
	中国語応用Ⅰ	2前		1							1
	中国語応用Ⅱ	2後		1							1
	韓国語応用Ⅰ	2前		1							2
	韓国語応用Ⅱ	2後		1							2
	スペイン語応用Ⅰ	2前		1							1
	スペイン語応用Ⅱ	2後		1							1
I 健康 科 ス ポ	健康スポーツ科学実技	前又は後	1								2

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専 門 基 礎 科 目	常微分方程式	1後	2			2	1				
	数学総合演習	1後	1			1	+		2		
	計算機システム演習	1前	1			+	2				
	数値解析	1後	2			1	2				
	確率統計基礎	1後	2			+	1		1		
	現象解析基礎	1後	2			1					
	統計学	2前	2			1					
	固体力学基礎	2前		2		1					
	流体力学基礎	2前		2		2					
	測量学	2前		2		2					
	測量学演習	2前		2		2			2		
	構造力学Ⅰ及び演習	2前		3		1	1				
	土地地質学	2前		2		1					
	物理探査基礎	2後		2			1				
	建設材料学	2後		2			1				
	水理学Ⅰ及び演習	2後		3		2	1		1		
	土質力学Ⅰ及び演習	2前		3		1	2		1		
	基礎水理学	2前		2			1		1		
	確率統計モデリング	2前		2			1				
	行動モデリング	2前		2			1				
	プログラミング演習Ⅰ	2前		1			1				
	社会調査プロジェクトⅠ	2前		2			1				
	品質管理工学Ⅰ	2後		2			1				
専 門 教 育 科 目	技術者倫理	3前	2				1				
	土木・社会経営プロジェクト	3前	2			13	13		8		
	卒業研究	4通	10			13	13		8		
	プロジェクトマネジメント	2前		2			1		1		
	応用数学	2前		2			1				
	プログラミング演習Ⅱ	2前		1					1		
	建設法規	2後		2			1				
	建築製図	2後		2		1	1				
	構造力学Ⅱ及び演習	2後		3		1	1				
	土質力学Ⅱ及び演習	2後		3		1	2		1		
	水理学Ⅱ及び演習	3前		3		2	1		1		
	コンクリート構造学及び演習	3前		3		1					
	構造・材料実験	3前		1		2	2				
	水理学実験	3後		1		3	1		1		
	土質力学実験	3後		1		1	2		1		
	ミクロ経済学	2後		2			1				
	数理計画法	2後		2			1				
	リスクマネジメント	2後		2			1				
	リスクマネジメント演習	2後		1					1		
	社会調査プロジェクトⅡ	2後		2					1		
	数理計画法演習	2後		1			1				
	ミクロ経済学演習	2後		1			1				
	情報数理	2後		2			1				
	公共政策論Ⅰ	2後		2			1				
	経営工学概論	3前		2			1		1		
	財務・会計学	3後		2			1				
	鋼構造学	3前		2			1				
	構造振動学	3後		2			1	1			
	コンクリート工学	3後		2			1				
	岩盤力学	3前		2			1	1			
	地盤工学	3後		2			1	2			
	水工計画学	3前		2			1				
	海岸工学	3後		2			2				
	土木計画学	3前		2			1				
	建設施工学	3後		2			2				
	数値力学解析	3後		2			3				
	公共政策論Ⅱ	3後		2			1				
	循環型社会論	3前		2			1				
	確率システム工学	3前		2			1				
	オペレーションズ・リサーチⅠ	3前		2			1	1			
	オペレーションズ・リサーチⅡ	3後		2			1	1			
	ゲーム理論	3前		2			1				
	確率システム工学演習	3前		1			1				
	応用システム工学実験	2後		1					1		
	ソフトウェア工学	3前		2			1				
	応用数値解析	3前		2			2		1		
	環境計画学	3前		2			1				
	建設工学	3前		2			1	2			
	防災管理工学	3前		2			1	1			
	空間情報工学	3後		2			2				
	品質管理工学Ⅱ	3後		2			1				
	交通計画学	3後		2				1			
	社会基盤設計	3後		2			1				
	防災基盤計画	3後		2			1	1			
	環境計量・調査実習	3後		1			2		2		
	景観工学	2,3前		2			1	1			
	応用測量学	2,3後		2			1			1	
	上下水道・水質管理	2,3後		2						1	
	地震工学	3後		2			1	1			
	河川工学	4前		2			1				
	地球環境情報工学	4前		2				1			
	都市・地域計画学	3,4前		2			1				

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位 数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
専門 教育 科目	専門 基礎 科目	常微分方程式	1後	2			1	1					
		数学総合演習	1後	1			1	0			1		
		計算機システム演習	1前	1			0	2	1		2		
		数値解析	1後	2			1	+			1		
		確率統計基礎	1後	2			0	1			1		
		現象解析基礎	1後	2			1						
		統計学	2前	2			1						
		固体力学基礎	2前		2		1						
		流体力学基礎	2前		2		2						
		測量学	2前		2		2	1	1				
		測量学演習	2前		2		2	1	1		2		
		構造力学Ⅰ及び演習	2前		3		1	1	1		1		
		土地地質学	2前		2		1						
		物理探査基礎	2後		2			1					
		建設材料学	2後		2			1					
		水理学Ⅰ及び演習	2後		3		2	1			1		
		土質力学Ⅰ及び演習	2前		3		1	2	1		1		
		基礎水理学	2前		2						+		
		確率統計モデリング	2前		2			1					
		行動モデリング	2前		2			1					
		プログラミング演習Ⅰ	2前		1		+				1		
		社会調査プロジェクトⅠ	2前		2			1					
		品質管理工学Ⅰ	2後		2			1					
	専門 科目	技術者倫理	3前	2				1					
		土木・社会経営プロジェクト	3前	2			13	13		8			
		卒業研究	4通	10			13	13		8			
		プロジェクトマネジメント	2前		2			+			4,2		
		応用数学	2前		2			+			1		
		プログラミング演習Ⅱ	2前		1						1		
		建設法規	2後		2		+						2
		建築製図	2後		2		1	+			1		
		構造力学Ⅱ及び演習	2後		3		1	1			1		
		土質力学Ⅱ及び演習	2後		3		1	2	1		1		
		水理学Ⅱ及び演習	3前		3		2	1			1		
		コンクリート構造学及び演習	3前		3		1						
		構造・材料実験	3前		1		2	2					
		水理学実験	3後		1		3	1			1		
		土質力学実験	3後		1		1	2			1		
		ミクロ経済学	2後		2			1					
		数理計画法	2後		2			1					
		リスクマネジメント	2後		2			1					
		リスクマネジメント演習	2後		1						1		
		社会調査プロジェクトⅡ	2後		2						1		
		数理計画法演習	2後		1			+			1		
		ミクロ経済学演習	2後		1			+			1		
		情報数理	2後		2			+			1		
		公共政策論Ⅰ	2後		2			1					
		経営工学概論	3前		2				1		1		
		財務・会計学	3後		2				1				1
		鋼構造学	3前		2			1					
		構造振動学	3後		2			1	1				
		コンクリート工学	3後		2			1					
		岩盤力学	3前		2			1	1				
		地盤工学	3後		2			1	2				
		水工計画学	3前		2				1				
海岸工学	3後		2			2							
土木計画学	3前		2				1						
建設施工学	3後		2				2						
数値力学解析	3後		2			3							
公共政策論Ⅱ	3後		2				1						
循環型社会論	3前		2				1		1				
確率システム工学	3前		2				1						
オペレーションズ・リサーチⅠ	3前		2			1	1						
オペレーションズ・リサーチⅡ	3後		2			1	1						
ゲーム理論	3前		2			1							
確率システム工学演習	3前		1				1						
応用システム工学実験	2後		1						4,3				
ソフトウェア工学	3前		2			1							
応用数値解析	3前		2				2		1				
環境計画学	3前		2				1						
建設工学	3前		2			1	2						
防災管理工学	3前		2			1	1						
空間情報工学	3後		2				2						
品質管理工学Ⅱ	3後		2			1							
交通計画学	3後		2				1						
社会基盤設計	3後		2			1							
防災基盤計画	3後		2			1	1						
環境計量・調査実習	3後		1				2		2				
景観工学	2,3前		2			1	1						
応用測量学	2,3後		2			1			1				
上下水道・水質管理	2,3後		2						1				
地震工学	3後		2			1	1						
河川工学	4前		2			1							
地球環境情報工学	4前		2				1						
都市・地域計画学	3,4前		2			1							

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門 教育科目	専門 科目	学外実習	3夏季	2		1					
		ものづくり実践プロジェクト	3前	2		1					2
		土木特別講義Ⅰ	3後	1							1
		土木特別講義Ⅱ	3後	1							1
		社会経営工学特別講義Ⅰ	3後	1		1					1
		社会経営工学特別講義Ⅱ	3後	1							1
		短期学外実習(インターンシップ)	3夏季	1		1					
		国際実践科目Ⅰ	1～4前修	1		1					
		国際実践科目Ⅱ	1～4前修	2		1					
	教 職 関 係 科 目	職業指導	3前		2						1
		工業概論	3後		2						1
		工業科教育法Ⅰ	3前		2						1
		工業科教育法Ⅱ	3前		2						1
	建 築 士 関 係 科 目	建築設計Ⅰ	3前		2						1
		建築設計Ⅱ	3後		2						1
		建築設計Ⅲ	4前		2						1
		建築計画	2前		2						1
		インテリア計画	4前		1						1
		建築史	2後		2						1
		建築環境工学 建築設備	3前 2後		2 2						1 1

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門 教育科目	専門 科目	学外実習	3夏季	2		1					
		ものづくり実践プロジェクト	3前	2		1					2
		土木特別講義Ⅰ	3後	1							1
		土木特別講義Ⅱ	3後	1							1
		社会経営工学特別講義Ⅰ	3後	1		1					1
		社会経営工学特別講義Ⅱ	3後	1							1
		短期学外実習(インターンシップ)	3夏季	1		1					
		国際実践科目Ⅰ	1～4前修	1		1					
		国際実践科目Ⅱ	1～4前修	2		1					
	教 職 関 係 科 目	職業指導	3前		2						1
		工業概論	3後		2						1
		工業科教育法Ⅰ	3前		2						1
		工業科教育法Ⅱ	3前		2						1
	建 築 士 関 係 科 目	建築設計Ⅰ	3前		2						1
		建築設計Ⅱ	3後		2						1
		建築設計Ⅲ	4前		2						1
		建築計画	2前		2			1			+
		インテリア計画	4前		1						1
		建築史	2後		2			1			+
		建築環境工学 建築設備	3前 2後		2 2						1 1

【平成29年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全学共通科目	入門科目	大学入門ゼミ	1前	2	2前						10
		情報リテラシ	1前	2	2前						1
		キャリア入門	1前又は後	2	2前又は後						1
		教養基礎英語	1前		1前						1
		教養基礎数学	1前		1前						1
		教養基礎物理学	1前		1前						1
		教養基礎化学	1前		1前						1
		教養基礎生物学	1前		1前						1
	教養科目	人間と文化									
		シンガポールとアジア諸国事情 (inEnglish)	1～4前	2	1～5前						1
		鳥取県連携講座「くらしの 経済・法律講座」	1～4前	2	1～4前						1
		名作戯曲の創造的読解	1～4前	2	1～4前						1
		子どもの生活とものづくり	1～4前	2	1～4前						1
		発達と教育の心理学	1～4前	2	1～5前						1
		アメリカ手話入門Ⅰ	1～4前	2	1～4前						1
		英詩を読むⅠ	1～4後	2	1～4後						1
		メキシコ事情(inEnglish)	1～4後	2	1～4後						1
		論理の哲学	1～4後	2	1～4後						1
		彫刻入門	1～4前	2	1～4前						1
		メディア論	1～4前	2	1～5前						1
		西洋史読本Ⅰ	1～4前	2	1～4前						1
		書いて見る文字の歴史	1～4前	2	1～4前						1
		20世紀史Ⅰ	1～4前	2	1～4前						1
		鳥取銀行講座「マーケティング基礎」	1～4後	1	1～5後						1
		鳥取銀行講座「マーケティング実践」	1～4後	1	1～5後						1
		鳥取銀行講座「マーケティング論Ⅰ」	1～4後	2	1～6後						4
		英詩を読むⅡ	1～4後	2	1～4後						1
		スポーツ教育学	1～4後	2	1～4後						1
		アメリカ手話入門Ⅱ	1～4後	2	1～4後						1
		現代社会とスポーツ	1～4後	2	1～4後						1
		野村証券講座「資本市場の 役割と証券投資」	1～4後	2	1～4後						1
		舞台芸術を楽しむ	1～4後	2	1～4後						1
		いろいろな論理	1～4後	2	1～4後						1
		地球市民ワークショップ	1～2後	2	1～2後						1
		西洋史読本Ⅱ	1～4後	2	1～4後						1
		はんこ研究	1～4後	2	1～4後						1
		スポーツと文化	1～4後	2	1～4後						1
		20世紀史Ⅱ	1～4後	2	1～4後						1
		発達心理学	1～4後	2	1～4後						1
		論理と集合	1～4後	2	1～4後						1
		子供が育つ学校づくり-教 育実践論-	1～4後	2	1～4後						1
		主体的に学ぶということ	1～4後	2	1～4後						1
		応用倫理学入門	1～4後	2	1～4後						1
		社会で活かせる人間関係力	1～4後	2	1～4後						1
		民法を学ぼう-不法行為法 編-	1～4後	2	1～4後						1
		刑事法入門	1～4前	2	1～4前						1
		考古学	1～4前	2	1～4前						1
		バリアフリー支援入門	1～4前	2	1～4前						1
		グローバル時代の社会と国 家	1～4前	2	1～4前						2
		人間と科学									
		物から電気電子のトビツタ ズ	1～4前	2	1～4前						1
		企業とものづくり実践	1～4前	2	1～5前						1
		理系学生のための「0-n」ル ネティビティ	1～4前	2	1～4前						1
		ものづくり基礎講座Ⅰ -社会で役立つスキル-	1～4前	2	1～4前						1
		プレゼンテーション入門	1～4前	2	1～4前						1
		ものづくり体験実習 -イメージを形にする-	1～4前	2	1～4前						1
		ババ未来とサステナビリティ	1～4前	2	1～4前						1
		プロジェクトマネジメント 入門	1～4前	2	1～5前						1
		データハンドリング入門	1～4前	2	1～5前						1
		ババ/BBの最前線	1～4後	2	1～4後						1
		地域とものづくり実践	1～4後	2	1～4後						1
		イノベーションデザイン	1～4後	2	1～4後						1
		数理ファイナンスの基礎	1～4後	2	1～4後						1
		ものづくり基礎講座Ⅱ -社会で活かせる教養-	1～4後	2	1～4後						1
		科学リテラシー	1～4前	2	1～5前						1
		PG-time入門	1～4後	2	1～4後						1
		実践プロジェクト -社会につながる問題解決-	1～4後	2	1～4後						1

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
主 題 科 目	社会を変える技術	1～4後		2	1～5前						+
	メカライフの世界（エネルギー）	1～4後		2	1～4後						+
	メカライフの世界（材料）	1～4後		2	1～4後						1
	メカライフの世界（設計生産）	1～4後		2	1～4後						+
	情報メディア入門	1～4後		2	1～4後						+
	情報エレクトロニクスの最先端トピックス	1～4後		2	1～4後						16
	問題分析・計画立案入門	1～4後		2	1～4後						1
	農業科学入門	1～4後		2	1～4後						2
	PCセキュリティ入門	1～4前		2	1～4前						1
	コンピュータネットワーク入門	1～4前		2	1～4前						1
	初心者のためのコンピュータプログラミング入門	1～4後		2	1～5後						1
	人間と環境										
	森の生態学入門	1～4前		2	1～5前						2
	微生物の世界～人と動物の感染症～	1～4前		2	1～5前						2
	乾燥地の農業と緑化	1～4前		2	1～4前						1
	生物学の目で見た昆虫――昆虫学の基礎――	1～4前		2	1～4前						+
	沙漠・サイエンス	1～4後		2	1～4後						+
	「生きる」－「食・バイオ・環境」の化学	1～4後		2	1～4後						1
	地球環境問題 (inEnglish)	1～4前		2	1～4前						2
	きのこ学入門+日本の自然保護区域-その現状と課題-	1～4前		2	1～4前						2
	鳥取の海の幸を学ぶ	1～4後		2	1～5後						+
	微生物学 (inEnglish) 入門	1～4前		2	1～4前						+
	分類・生態から分子まで：昆虫学入門	1～4前		2	1～4前						1
	動物の病気について	1～4前		2	1～4前						2
	分子細胞生物学概論	1～4前		2	1～4前						2
	きのこ学入門+世界遺産の自然	1～4前		2	1～4前						2
	動物の感染症とがん	1～4後		2	1～5後						2
	健康と生命										
	医学と生命科学	1～4前		2	1～4前						1
	健康と疾病	1～4前		2	1～4前						1
	健康科学と応急手当	1～4前		2	1～4前						1
	人として(そしてみなあなたになるために)	1～4前		2	1～4前						+
	脳の世紀－脳・心・病氣－	1～4前		2	1～5前						1
	スポーツ生理学入門	1～4前		2	1～5前						1
	からだ気づき入門	1～4前		2	1～5前						+
	ウツとイッパツ	1～4前		2	1～5前						1
	放射線科学	1～4後		2	1～4後						1
	動物のメタボリックシンドロームと寄生虫病	1～4後		2	1～4後						2
	社会福祉	1～4後		2	1～4後						+
	保健医療概論	1～4前		2	1～5前						+
	生体防御からみた動物の病気	1～4後		2	1～5後						2
	比較腫瘍学概論	1～4前		2	1～5前						2
	少年スポーツ支援入門	1～4後		2	1～4後						+
	こころのコミュニケーション	1～4後		2	1～4後						1
	動物の進化と疾病	1～4前		2	1～4前						+
	寄生虫の生存・伝播戦略	1～4前		2	1～4前						+
	鳥取発・イノベーション創造論－「発明業」が未来を作る－	1～4前		2	1～4前						1
	脊椎動物のかたちと働き	1～4後		2	1～5後						2
	微生物の世界	1～4前		2	1～5前						2
	スポーツサイエンス入門	1～4後		2	1～5後						4
	世界のスポーツ・健康文化論	1～4前		2	1～4前						1
	動物のメタボリックシンドロームとよくみられる疾患	1～4前		2	1～4前						2
	比較腫瘍学概論	1～4後		2	1～5後						2
	世界と地域										
	鳥取砂丘学	1～4前		2	1～5前						1
	鳥取学～とっとり再発見～	1～4後		2	1～5後						1
	地域社会づくりの最前線	1～4前		2	1～4前						1
	鳥取大学学一知の最前線	1～4前		2	1～4前						+
	公共メディア環境論	1～4後		2	1～5後						2
	国際理解 (G'ロバ'ル・ス'ディ'ズ) I	1～4前		2	1～4前						1
	国際理解 (G'ロバ'ル・ス'ディ'ズ) II	1～4前		2	1～4前						1
	海外安全マネジメント	1～4前		2	1～4前						1
	鳥取発・イノベーション創造論－「発明業」が未来を作る－	1～4前		2	1～5前						+
	アジアと別々 海諸国事情 (inEnglish)	1～4前		2	1～5前						1
	メキシコ事情 (inEnglish)	1～4前		2	1～5前						1

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
教 養 科 目	鳥取の海の幸を学ぶ	1～4後		2	1～5後						1
	鳥取大学を知る	1～4前		2	1～4前						1
	地球環境問題Ⅰ (inEnglish)	1～4前		2	1～4前						1
	地球環境問題Ⅱ (inEnglish)	1～4後		2	1～5後						1
	鳥取の歴史に学ぶ	1～4前		2	1～5前						1
	日本文学と地域文化	1～4後		2	1～5前						1
	地（知）的好奇心育成の ための早期体験学習	1～4後		2	1～4後						+
	地域文化資産・鳥取と民藝	1～4前		2	1～4前						1
	起業プランニング論	1～4後		2	1～5後						1
	社会安全政策論	1～4前		2	1～4前						8
	地域防災学	1～4前		2	1～4前						11
	デザインプロジェクト	1～4後		2	1～5後						1
	とっとり暮らし早期体験学 習	1～4前		2	1～4前						2
	地方創生対策体験学習	1～4前		2	1～4前						+
	起業入門	1～4後		1	1～4後						1
	ビジネスプラン入門	1～4後		1	1～4後						1
	起業とプロトタイピング	1～4後		2	1～4後						1
	教養ゼミナール 「だれが原子をみたか」を 読むⅠ	1～4前		2	1～5前						1
	「だれが原子をみたか」を 読むⅡ	1～4後		2	1～5後						1
	芥川龍之介を読む	1～4前		2	1～4前						+
	ボリヤ「いかにして問題を とくか」を読む	1～4前		2	1～4前						+
	分子生物学に魅せられた 人々、細胞夜話を読む	1～4前		2	1～4前						1
	日本の名著を読む	1～4前		2	1～4前						1
	「だれが原子をみたか」を 読むⅢ	1～4前		2	1～4前						+
	宮沢賢治を読むⅠ	1～4前		2	1～4前						1
	宮沢賢治を読むⅡ	1～4後		2	1～4後						1
	「不都合な真実」を読むか ら地球環境を考える	1～4後		2	1～4後						+
	「だれが原子をみたか」を 読むⅣ	1～4後		2	1～4後						+
	「戦艦大和ノ最期」を読む	1～4後		2	1～4後						+
	「モリタ・チヂウナ」から チヂウナを考える	1～4前		2	1～4前						+
	考えるヒント	1～4前		2	1～4前						+
	主の文明史	1～4後		2	1～5後						+
	「複雑系の世界」を論ずる	1～4前		2	1～4前						+
	女性研究者に学ぶ	1～4後		2	1～4後						+
	論語を学ぶ	1～4後		2	1～4後						+
	スポーツ文化論	1～4後		2	1～4後						+
	読書を楽しむ	1～4後		2	1～4後						1
	論語の重要性を考える	1～4前		2	1～4前						+
	世界と日本、もう一つの見 方	1～4前		2	1～4前						+
	7つの習慣-成功には原則が あった！-	1～4前		2	1～4前						1
	新渡戸稲造の「武士道」を 読む	1～4後		2	1～5後						+
	世界の日本①：国家につい て考える	1～4前		2	1～5前						+
	世界の日本②：日本につい て考える	1～4後		2	1～5後						+
	現代社会とネットワーク	1～4前		2	1～4前						+
	ボードゲーム・コミュニ ケーションⅠ	1～4前		2	1～4前						+
	ボードゲーム・コミュニ ケーションⅡ	1～4後		2	1～5後						+
	ロジカルライティング・プ レゼンテーション入門	1～4前		2	1～4前						1
	生きることを楽しむために	1～4後		2	1～4後						+
	複雑な社会をシミュレー ションする	1～4前		2	1～4前						1
	ボードゲームと恋愛論	1～4前		2	1～4前						1
	科学技術と『リスク社会』	1～4後		2	1～4後						1
	クライシスレベルで危機管 理	1～4後		2	1～4後						+
	ボードゲームと友情論	1～4後		2	1～4後						1
	『同性婚だれもが自由に結 婚する権利』を読む	1～4前		2	1～4前	1					
	西洋史読本Ⅰ	1～4前		2	1～4前						1
	中川龍太郎の「ゴム物語」 を読むⅠ	1～4前		2	1～4前						1
	西洋史読本Ⅱ	1～4後		2	1～4後						1
	中川龍太郎の「ゴム物語」 を読むⅡ	1～4後		2	1～4後						1
	トボロジー入門	1～4後		2	1～4後						1

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全学 共通科目	キャリア 科目	社会人入門・社会が求める人材	1～4前修	2	1～5前修						1
		就職活動に挑む	1～4前修	2	1～4前修						1
		就業体験学習	1～2前	2	1～2前						1
		地域就業論	1～4後	2	1～5後						1
		地域公共メディア論	1～4前	2	1～4前						2
		理系学生のためのグローバルキャリアデザイン	1～4前	2	1～4前						11
		地域公共メディア実習	1～4前	1	1～4前						2
		人文・社会分野									
		哲学・倫理学	1～4前修	2	1～4前修						1
		哲学入門	1～4前修	2	1～4前修						1
	教養科目	高等教育論	1～4前修	2	1～4前修						1
		憲法学	1～4前修	2	1～4前修						1
		世界システム論Ⅰ	1～4前	2	1～4前						1
		倫理学	1～4前	2	1～4前						1
		合唱のたのしみ	1～4前	2	1～4前						1
		論理学	1～4前	2	1～4前						1
		社会認識と教育	1～4前修	2	1～4前修						1
		文学	1～4前修	2	1～5前修						1
		フランス文学	1～4前	2	1～4前						1
		法学入門	1～4前	2	1～4前						1
	基幹科目	地理学の世界	1～4前	2	1～4前						2
		情報倫理A	1～4前修	2	1～4前修						1
		日本人と宗教	1～4前修	2	1～4前修						1
		宗教学	1～4前修	2	1～4前修						1
		芸術入門	1～4前	2	1～4前						6
		芸術学（美術）	1～4前	2	1～5前						1
		情報倫理B	1～4前修	2	1～5前修						1
		文化社会論	1～4前	2	1～4前						1
		社会・経済統計 ―数字に見る日本の経済社会―	1～4前	2	1～4前						1
		経済学	1～4前修	2	1～5前修						3
	専攻科目	西洋政治史Ⅰ	1～4前	2	1～5前						1
		言語哲学入門	1～4前修	2	1～5前修						1
		現代と倫理	1～4前修	2	1～5前修						1
		世界システム論Ⅱ	1～4後	2	1～4後						1
		教育学概論	1～4後	2	1～4後						1
		経営戦略論	1～4前	2	1～5前						1
		経営管理論	1～4前	2	1～5前						1
		科学哲学	1～4前	2	1～5前						1
		社会思想史	1～4後	2	1～4後						1
		教育社会学	1～4後	2	1～4後						2
	選択科目	心理学	1～4後	2	1～4後						1
		オペラ入門	1～4後	2	1～4後						1
		民事法Ⅰ―刑事法入門	1～4後	2	1～4後						1
		環境社会学	1～4後	2	1～4後						1
		歴史学	1～4前	2	1～5前						1
		歴史学Ⅰ	1～4後	2	1～4後						1
		社会学入門	1～4後	2	1～4後						1
		西洋政治史Ⅱ	1～4後	2	1～4後						1
		日本語記号論	1～4後	2	1～4後						1
		日本の古典文学	1～4後	2	1～4後						1
	自由科目	文学入門	1～4後	2	1～4後						1
		英詩を読むⅠ	1～4後	2	1～5後						1
		英詩を読むⅡ	1～4後	2	1～5後						1
		哲学の方法	1～4前	2	1～4前						1
		社会心理学	1～4前	2	1～4前						1
		民事法入門	1～4後	2	1～4後						1
		生命倫理と法	1～4後	2	1～4後						1
		政治学	1～4前	2	1～5前						1
		歴史学Ⅱ	1～4後	2	1～4後						1
		現代都市の諸問題	1～4前	2	1～4前						1
	その他	国際政治学	1～4前	2	1～4前						1
		日本語構造論	1～4後	2	1～5後						1
		日本近代文学	1～4前	2	1～4前						1
		民法学Ⅰ【財産法】	1～4前	2	1～4前						1
		民法学Ⅱ【家族法】	1～4後	2	1～5後						1
		基礎経済学Ⅰ	1～4前	2	1～5前						1
		基礎経済学Ⅱ	1～4後	2	1～5後						1
		地学入門	1～4前	2	1～5前						1
		人権保障論	1～4後	2	1～5後						1
		生物学									
	その他	生物学概論Ⅰ	1～4前	2	1～5前						2
		生物学概論Ⅱ	1～4後	2	1～5後						1
		地学									
		地球科学(社会で活用するための基礎)	1～4前	2	1～4前						1
		地球科学(地質・地形・固体地球物理学の基礎)	1～4前	2	1～4前						6
		地球科学(天文・海洋・気象学の基礎)	1～4前	2	1～4前						5
		地球科学(新しい地球観の基礎)	1～4後	2	1～4後						6

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全学 共通科目	教養科目 基幹科目	地球科学(ｼﾞｵﾊﾞｰﾅと自然災害・防災の基礎)	1～4後	2	1～4後						10
		化学									
		基礎化学Ⅰ	1前	2							4
		基礎化学Ⅱ	1後	2							4
		化学Ⅰ	1～4前	2							2
		化学Ⅱ	1～4後	2							2
		化学Ⅲ	1～4後	2							1
		物理学									
		力学基礎及び演習	1後	3							4
		数学									
		微分積分Ⅰ	1前	2							2
		微分積分Ⅱ	1後	2							2
		線形代数	1前	2							2
		実験演習分野									
		地球科学実験演習	2前	2							3
	外国語科目	英語									
		コミュニケーション英語A	1前	1	1前						4
		コミュニケーション英語B	1前	1	1前						2
		実践英語A	1後	1	1後						6
		実践英語B	1後	1	1後						6
		総合英語Ⅰ	2前	1	3前						6
		総合英語Ⅱ	2後	1	3後						6
		総合英語Ⅲ	2前	1	3前						6
		総合英語Ⅳ	2後	1	3後						6
		第二外国語									
		ドイツ語基礎Ⅰ	1前	1	2前						2
		ドイツ語基礎Ⅱ	1後	1	2後						2
		フランス語基礎Ⅰ	1前	1	2前						1
		フランス語基礎Ⅱ	1後	1	2後						1
		中国語基礎Ⅰ	1前	1	2前						4
		中国語基礎Ⅱ	1後	1	2後						4
		韓国語基礎Ⅰ	1前	1	2前						2
		韓国語基礎Ⅱ	1後	1	2後						2
		スペイン語基礎Ⅰ	1前	1	2前						1
		スペイン語基礎Ⅱ	1後	1	2後						1
		ドイツ語応用Ⅰ	2前	1	3前						1
		ドイツ語応用Ⅱ	2後	1	3後						1
		フランス語応用Ⅰ	2前	1	3前						1
		フランス語応用Ⅱ	2後	1	3後						1
		中国語応用Ⅰ	2前	1	3前						1
		中国語応用Ⅱ	2後	1	3後						1
		韓国語応用Ⅰ	2前	1	3前						2
		韓国語応用Ⅱ	2後	1	3後						2
		スペイン語応用Ⅰ	2前	1	3前						1
		スペイン語応用Ⅱ	2後	1	3後						1
	健康 科目 目ボ	健康スポーツ科学実技	1 ※又は後	1	2 ※又は後						2

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門 教育 科目	専門基礎科目	常微分方程式	1後	2		1	1				
	数学総合演習	1後	1			1	0		1		
	計算機システム演習	1前	1			0	1		2		
	数値解析	1後	2			1	0		1		
	確率統計基礎	1後	2			0	1		1		
	現象解析基礎	1後	2			1					
	統計学	2前	2			1					
	固体力学基礎	2前		2		1					
	流体力学基礎	2前		2		2	1				
	測量学	2前		2		1	1				
	測量学演習	2前		2		1	1		2		
	構造力学Ⅰ及び演習	2前		3		1	1		1		
	土地地質学	2前		2		1					
	物理探査基礎	2後		2			1				
	建設材料学	2後		2			1				
	水理学Ⅰ及び演習	2後		3		2	+		1		
	土質力学Ⅰ及び演習	2前		3		1	1	1	+		
	基礎水理学	2前		2			1		0		
	確率統計モデリング	2前		2			1				
	行動モデリング	2前		2		1					
	プログラミング演習Ⅰ	2前		1		0			1		
	社会調査プロジェクトⅠ	2前		2			1				
	品質管理工学Ⅰ	2後		2		1					
	技術者倫理	3前		2			1				
	土木・社会経営プロジェクト	3前		2		13	13		8		
	卒業研究	4通		10		13	13		8		
	プロジェクトマネジメント	2前		2			0		2		
	応用数学	2前		2			0		1		
	プログラミング演習Ⅱ	2前		1			1		+		
	建設法規	2後		2			0				2
	建築製図	2後		2			+	0	1		
	構造力学Ⅱ及び演習	2後		3		1	1		1		
	土質力学Ⅱ及び演習	2後		3		1	1	1	+		
	水理学Ⅱ及び演習	3前		3		2	+		1		
	コンクリート構造学及び演習	3前		3		1			1		
	構造・材料実験	3前		1		2	2		2		
	水理学実験	3後		1		+	2	+	1		
	土質力学実験	3後		1		1	2	1	+		
	ミクロ経済学	2後		2			1				
	数理計画法	2後		2			1				
	リスクマネジメント	2後		2		1					
	リスクマネジメント演習	2後		1					1		
	社会調査プロジェクトⅡ	2後		2					1		
	数理計画法演習	2後		1			0		1		
	ミクロ経済学演習	2後		1			0		1		
	情報数理	2後		2			0		1		
	公共政策論Ⅰ	2後		2		1					
	経営工学概論	3前		2			1		+		
	財務・会計学	3後		2			1				1
	鋼構造学	3前		2		1					
	構造振動学	3後		2		1	+				
	コンクリート工学	3後		2		1					
	岩盤力学	3前		2		1	+				
	地盤工学	3後		2		1	2	1			
	水工計画学	3前		2		1	+				
	海岸工学	3後		2		2	1				
	土木計画学	3前		2			1				
	建設施工学	3後		2			2				
	数値力学解析	3後		2		2	1				
	公共政策論Ⅱ	3後		2			1				
	循環型社会論	3前		2		1	+		+		
	確率システム工学	3前		2			1				
	オペレーションズ・リサーチⅠ	3前		2		1	+				
	オペレーションズ・リサーチⅡ	3後		2		+	1				1
	ゲーム理論	3前		2		1					
	確率システム工学演習	3前		1			1				
	応用システム工学実験	2後		1					3		
	ソフトウェア工学	3前		2		+					1
	応用数値解析	3前		2			2	1	+		
	環境計画学	3前		2			1				
	建設工学	3前		2		+	2				
	防災管理工学	3前		2		+	1				
	空間情報工学	3後		2			2				
	品質管理工学Ⅱ	3後		2		1					
	交通計画学	3後		2			1				
	社会基盤設計	3後		2		+					1
	防災基盤計画	3後		2		+	1				
	環境計量・調査実習	3後		1			2		2		
	景観工学	2,3前		2		+	1				
	応用測量学	2,3後		2		1			1		
	上下水道・水質管理	2,3後		2					1		

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門 教育 科目	専門 科目	地震工学		2		1	1				
		河川工学		2		1					
		地球環境情報工学		2			1				
		都市・地域計画学		2		1					
		学外実習		2		1					
		ものづくり実践プロジェクト		2							2
		土木特別講義Ⅰ		1							1
		土木特別講義Ⅱ		1							1
		社会経営工学特別講義Ⅰ		1			1				1
		社会経営工学特別講義Ⅱ		1							1
		短期学外実習(インターンシップ)		1		1					
		国際実践科目Ⅰ	1～4前修	1		1					
		国際実践科目Ⅱ	1～4前修	2		1					
	教 職 関 係 科 目	職業指導			2						1
		工業概論			2						1
		工業科教育法Ⅰ			2						1
		工業科教育法Ⅱ			2						1
	建 築 士 関 係 科 目	建築設計Ⅰ			2				1		+
		建築設計Ⅱ			2				1		1
		建築設計Ⅲ			2						1
		建築計画			2		1				0
		インテリア計画			1						1
		建築史			2		1				0
		建築環境工学			2		1				+
		建築設備			2						1

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成27年度】

- ・授業担当見直しにより、「常微分方程式」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」、「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「数学総合演習」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」、「助教2」から「助教1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「計算機システム演習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「数値解析」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「確率統計基礎」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。

【平成28年度】

- ・授業担当見直しにより、「計算機システム演習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」、「助教0」から「助教2」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「数値解析」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」、「助教0」から「助教2」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「測量学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」、「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「測量学演習」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」、「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「構造力学Ⅰ及び演習」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「土質力学Ⅰ及び演習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「基礎水理学」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「プログラミング演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「助教0」から「助教1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「プロジェクトマネジメント」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」、「助教1」から「助教2」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「応用数学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」、「助教0」から「助教1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「建設法規」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「兼0」から「兼2」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「建築製図」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」、「助教0」から「助教1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「構造力学Ⅱ及び演習」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「土質力学Ⅱ及び演習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「数理計画法演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」、「助教0」から「助教1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「ミクロ経済学演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」、「助教0」から「助教1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「情報数理」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「助教0」から「助教1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「応用システム工学実験」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教3」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「景観工学」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「建築計画」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「兼1」から「兼0」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「建築史」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「兼1」から「兼0」に変更。

【平成29年度】

- ・授業担当見直しにより、「確率統計基礎」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「流体力学基礎」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「水理学Ⅰ及び演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・授業担当教員の昇任により、「土質力学Ⅰ及び演習」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「プログラミング演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「建築製図」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・授業担当教員の昇任により、「土質力学Ⅱ及び演習」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「水理学Ⅱ及び演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「コンクリート構造学及び演習」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「構造・材料実験」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教2」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「水理学実験」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「土質力学実験」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」、「講師0」から「講師1」、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「経営工学概論」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「構造振動学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「岩盤力学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「地盤工学」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「水工計画学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「海岸工学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「数値力学解析」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「循環型社会論」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「オペレーションズ・リサーチⅠ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「オペレーションズ・リサーチⅡ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「兼0」から「兼1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「ソフトウェア工学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「兼0」から「兼1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「応用数値解析」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「建設工学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「防災管理工学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「社会基盤設計」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「兼0」から「兼1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「防災基盤計画」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「環境計量・調査実習」の専任教員等の配置を「助教2」から「助教0」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「景観工学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「社会経営工学特別講義Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「建築設計Ⅰ」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」、「兼1」から「兼0」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「建築設計Ⅱ」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」、「兼1」から「兼0」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「建築環境工学」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「兼1」から「兼0」に変更。

【平成30年度】

- ・授業担当見直しにより、「統計学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「測量学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「准教授1」から「准教授2」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「測量学演習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「准教授1」から「准教授2」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「水理学Ⅰ及び演習」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授0」から「准教授1」、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・授業担当教員の昇任により、「基礎水理学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「品質管理工学Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「兼0」から「兼1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「技術者倫理」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・教員の異動等により、「土木・社会経営プロジェクト」の専任教員等の配置を「教授13」から「教授12」、「准教授13」から「准教授10」、「講師0」から「講師1」、「助教8」から「助教9」に変更。
- ・教員の異動等により、「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授13」から「教授12」、「准教授13」から「准教授10」、「講師0」から「講師1」、「助教8」から「助教9」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「プロジェクトマネジメント」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「助教2」から「助教0」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「プログラミング演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」、「助教0」から「助教1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「水理学実験」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授0」から「准教授1」、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「岩盤力学」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「オペレーションズ・リサーチⅡ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」、「兼1」から「兼0」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「ソフトウェア工学」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」、「兼1」から「兼0」に変更。
- ・授業担当教員の昇任により、「建設工学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・授業担当教員の昇任により、「防災管理工学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・授業担当教員の昇任により、「空間情報工学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「品質管理工学Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「兼0」から「兼1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「社会基盤設計」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「兼1」から「兼0」に変更。
- ・授業担当教員の昇任により、「防災基盤計画」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・授業担当教員の昇任により、「環境計量・調査実習」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・授業担当見直しにより、「インテリア計画」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「兼1」から「兼0」に変更。

- (注)・ 変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。
変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
26 科目	259 科目	17 科目	302 科目	26 科目 []	248 科目 [△11]	12 科目 [△5]	286 科目 [△16]	

- (注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	メカライフの世界（エネルギー）	2	1～4後	一般	選択	3年毎の開講のため（平成29年度開講）(27) 全学共通科目の改編により、科目を「メカライフの世界」として統合(28)
2	メカライフの世界（設計生産）	2	1～4後	一般	選択	3年毎の開講のため（平成28年度開講）(27) 全学共通科目の改編により、科目を「メカライフの世界」として統合(28)
3	日本語記号論 日本語構造論 日本語記号論	2	1～4後	一般	選択	平成30年度開講(30) 隔年開講のため（平成30年度開講）(29) 隔年開講のため（平成29年度開講）(28) 隔年開講のため（平成28年度開講）(27)
4	科学哲学	2	1～4前後	一般	選択	平成30年度開講(30) 隔年開講のため（平成30年度開講）(29)
5	土木特別講義Ⅱ	4	3後	専門	選択	平成30年度開講(30) 隔年開講のため（平成30年度開講）(29)
6	土木特別講義Ⅰ	1	3後	専門	選択	隔年開講のため(翌年開講)(30)
7	工業科教育法Ⅱ	2	3後	専門	自由	隔年開講のため(翌年開講)(30)

- (注)・配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	教養基礎英語	2	1前	一般	自由	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
2	教養基礎数学	2	1前	一般	自由	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
3	教養基礎物理学	2	1前	一般	自由	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
4	教養基礎化学	2	1前	一般	自由	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
5	教養基礎生物学	2	1前	一般	自由	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
6	論理の哲学	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
7	いろいろな論理	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
8	地域市民ワークショップ	2	1～2後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
9	発達心理学	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
10	論理と集合	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
11	主体的に学ぶということ	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
12	わかる電気電子のトピックス	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
13	ものづくり基礎講座Ⅰ～社会で役立つスキル～	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
14	インターネットとクラウド・メディア	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
15	ものづくり基礎講座Ⅱ～社会で活かせる教養～	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
16	実践プロジェクト～社会につながる問題解決～	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
17	社会を支える技術	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
18	生物学の目で見た昆虫～昆虫学の基礎～	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
19	沙漠・サイエンス	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
20	地球環境問題(in English)	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
21	からだ気づき入門	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
22	動物のメタボリックシンドロームと寄生虫病	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
23	社会福祉	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
24	保健医療概論	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
25	生体防御からみた動物の病気	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
26	比較腫瘍学概論	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
27	鳥取大学学～知の最前線～	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
28	公共メディア現場論	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
29	芥川龍之介を読む	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
30	メディアとしてのボードゲームを読むⅠ	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
31	メディアとしてのボードゲームを読むⅡ	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
32	「戦艦大和ノ最期」を読む	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
33	「エモーショナル・デザイン」からデザインを考える	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
34	考えるヒント	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
35	土の文明史	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
36	「複雑系の世界」を旅する	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
37	国語の重要性を考える	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
38	世界と日本：もう一つの見方	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
39	社会認識と教育	2	1・2前後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
40	文化社会論	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
41	民事法・刑事法入門	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
42	文学入門	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
43	基礎化学Ⅰ	2	1前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
44	基礎化学Ⅱ	2	1後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
45	スポーツ教育学	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
46	スポーツと文化	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
47	プレゼンテーション入門	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
48	プロジェクトマネジメント入門	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
49	地域とものづくり実践	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
50	PC-Linux入門	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
51	メカライフの世界（エネルギー）	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
52	メカライフの世界（設計生産）	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
53	微生物の世界 ～人と動物の感染症～	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
54	きのこ学入門	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
55	少年スポーツ支援入門	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
56	ボリヤ「いかにして問題をとくか」を読む	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
57	「不都合な真実」から地球環境を考える	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
58	スポーツ文化論	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
59	就職活動に挑む	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
60	論理学	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
61	鳥取銀行講座「マーケティング論」	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
62	ものづくり体験実習－イメージを形にする－	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
63	動物の病気について	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
64	分子細胞生物学概論	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
65	人として（すてきなあなたになるために）	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
66	脊椎動物のかたちと働き	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
67	生きること楽しむために	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
68	女性研究者に学ぶ	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
69	クライシスノベルで危機管理	2	1～4後	一般	選択	記載誤りのため(30) 全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
70	現代と倫理	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
71	社会思想史	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
72	哲学入門	2	1～4前後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
73	倫理学	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
74	オペラ入門	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
75	芸術学（美術）	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
76	英米文学～英詩を読むⅠ～	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
77	英米文学～英詩を読むⅡ～	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
78	フランス文学	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
79	日本の古典文学	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
80	日本近代文学	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
81	民事法入門	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
82	社会学入門	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
83	基礎経済学Ⅰ	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
84	基礎経済学Ⅱ	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
85	世界システム論Ⅰ	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
86	地図入門	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
87	歴史学Ⅰ	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
88	歴史学Ⅱ	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
89	情報倫理B	2	1～4後	一般	選択	記載誤りのため(30) 全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
93	子どもが育つ学校づくり～教育実践論～	2	1・2・3後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
95	民法を学ぼうー不法行為法編ー	2	1・2・3後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
96	社会で活かせる人間関係力	2	1・2・3後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
97	刑事法入門	2	1・2・3前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
98	データハンドリング入門	2	1・2・3前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
99	農業科学入門	2	1・2・3後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
100	“生きる”ー「食・バイオ・環境」の化学	2	1・2・3後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
101	森の生態学入門	2	1・2・3前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
102	動物の感染症とがん	2	1・2・3後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
103	微生物の世界	2	1・2・3前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
104	鳥大発・イノベーション創造論ー「発明家」が未来をつくるー	2	1・2・3前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
105	動物のメタボリックシンドロームとよくみられる疾患	2	1・2・3前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
106	比較腫瘍学概論	2	1・2・3後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
107	鳥取の歴史に学ぶ	2	1・2・3前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
108	日本文学と地域文化	2	1・2・3後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
109	複雑な社会をシミュレーションする	2	1・2・3前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
110	『だれが原子をみたか』を読むⅠ	2	1・2・3前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
111	ボードゲームと恋愛論	2	1・2・3前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
112	『だれが原子をみたか』を読むⅡ	2	1・2・3後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
113	科学技術と『リスク社会』	2	1・2・3後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
114	ボードゲームと友情論	2	1・2・3後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
115	論語を学ぶ	2	1・2・3後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
116	中川鶴太郎の「ゴム物語」を読むⅠ	2	1・2・3前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
117	中川鶴太郎の「ゴム物語」を読むⅡ	2	1・2・3後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
118	言語哲学	2	1・2・3前・後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
119	世界システム論Ⅱ	2	1・2・3後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)
120	地理学の世界	2	1・2・3前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(30)

(注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

大学の所見…教職関係科目について、教職課程認定の際に指摘を受けた結果、他の科目で補えると判断されたため廃止された。履修機会の多様性は縮小されるが、履修機会の多様化を図っており、教育の質は確保されている。
学生への周知方法…履修案内・履修の手引きの冊子類及び新入生オリエンテーションにより周知している。

(注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{122}{302} = \boxed{40.39} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1)校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体 その他のうち、 附属病院 51,492㎡			
	校 舎 敷 地	250,060 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	250,060 ㎡				
	運動場用地	123,946 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	123,946 ㎡				
	小 計	374,006 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	374,006 ㎡				
	そ の 他	9,321,100 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	9,321,100 ㎡				
	合 計	9,695,106 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	9,695,106 ㎡				
(2)校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体 別途附属病院 72,428㎡			
		132,192 ㎡ (132,192 ㎡)	0 ㎡ (0 ㎡)	0 ㎡ (0 ㎡)	132,192 ㎡ (132,192 ㎡)				
(3)教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	学科単位での特定不能のため、学部全体の数 平成30年3月 講義室改修に伴い、講義 室数1室減 (30)		
		12 13 室	10 室	140 室	0 室 (補助職員 0人)	0 室 (補助職員 0人)			
(4)専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数		平成30年4月 専任教授1名新規採用等 のため、教員研究室3室増 (30)		
		工学部 社会システム土木系学科			24 21 室				
(5)図書・設備	新設学部等の 名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	図書、学術雑誌及び視 聴覚資料は、学部及び 学科単位での特定不能 なため、鳥取地区全体 の数 機械・器具及び標本 は、学科単位での特定 不能なため、学部全体 の数	
		〔うち外国書〕 冊	〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕					
		工学部 社会システム 土木系学科	545,408 [112,964] (545,408 [112,964])	10,033 [2,521] (10,033 [2,521])					4,427 [4,427] (4,427 [4,427])
		計	545,408 [112,964] (545,408 [112,964])	10,033 [2,521] (10,033 [2,521])					4,427 [4,427] (4,427 [4,427])
(6)図 書 館		面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体	
		6,014 ㎡		891		651,333			
(7)体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体	
		3,321 ㎡ 兼		武道場、弓道場、陸上競技場、野球場、テニスコート、ラグビー					
(8)経費の見積り及び 維持方法の概要	経費の 見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当り研究費等	— 千円	— 千円	図書購入費	— 千円	— 千円	— 千円	
		共 同 研 究 費 等	— 千円	— 千円	設備購入費	— 千円	— 千円	— 千円	
	学生1人当 り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要		—						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学 学 校 名 称	鳥 取 大 学								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
<学部>	年	人	年次 人	人		倍			
地域学部									
地域学科	4	170	-	680	学士 (地域学)	1.06	平成29年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地	
地域創造コース	4	60	-	240	学士 (地域学)	1.08	平成29年度	同上	
人間形成コース	4	55	-	220	学士 (地域学)	1.07	平成29年度	同上	
国際地域文化コース	4	55	-	220	学士 (地域学)	1.05	平成29年度	同上	
地域政策学科	4	-	-	-	学士 (地域学)	-	平成16年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
地域教育学科	4	-	-	-	学士 (地域学)	-	平成16年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
地域文化学科	4	-	-	-	学士 (地域学)	-	平成16年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
地域環境学科	4	-	-	-	学士 (地域学)	-	平成16年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
医学部									
医学科	6	105	2年次 5	655	学士 (医学)	1.00	昭和24年度	鳥取県米子市西町 86番地	
生命科学科	4	40	-	160	学士 (生命科学)	1.01	平成2年度	同上	
保健学科						1.01	平成11年度	同上	
看護学専攻	4	80	3年次 2	324	学士 (看護学)	1.01	平成11年度	同上	平成28年度から3年次編入 学定員を変更
検査技術科学専攻	4	40	-	160	学士 (保健学)	1.01	平成11年度	同上	平成28年度から3年次編入 学定員を変更
工学部									
機械物理系学科	4	115	-	460	学士 (工学)	1.03	平成27年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地	
電気情報系学科	4	125	-	500	学士 (工学)	1.03	平成27年度	同上	
化学バイオ系学科	4	100	-	400	学士 (工学)	1.02	平成27年度	同上	
社会システム土木系学科	4	110	-	440	学士 (工学)	1.02	平成27年度	同上	
機械工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生 募集停止
知能情報工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生 募集停止
電気電子工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生 募集停止
物質工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生 募集停止
生物応用工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生 募集停止
土木工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生 募集停止

社会開発システム工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
応用数理工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成7年度	同上	平成27年度から学生募集停止
農学部									
生命環境農学科	4	220	—	880	学士 (農学)	1. 02	平成29年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	
生物資源環境学科	4	—	—	—	学士 (農学)	—	平成11年度	同上	平成29年度から学生募集停止
共同獣医学科	6	35	—	210	学士 (獣医学)	1. 03	平成25年度	同上	
獣医学科	6	—	—	—	学士 (獣医学)	—	昭和24年度	同上	平成25年度から学生募集停止
<大学院>									
持続性社会創生科学研究科									
地域学専攻	2	20	—	40		0. 62	平成29年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	
地域創生コース	2	10	—	20	修士 (地域学)	0. 45	平成29年度	同上	
人間形成コース	2	10	—	20	修士 (教育学)	0. 80	平成29年度	同上	
工学専攻	2	165	—	330	修士 (工学又は学術)	1. 21	平成29年度	同上	
農学専攻	2	46	—	92	修士 (農学)	0. 97	平成29年度	同上	
国際乾燥地科学専攻	2	20	—	40	修士 (農学又は学術)	0. 97	平成29年度	同上	
地域学研究科									
地域創造専攻	2	—	—	—	修士 (地域学)	—	平成19年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	平成29年度から学生募集停止
地域教育専攻	2	—	—	—	修士 (教育学)	—	平成19年度	同上	平成29年度から学生募集停止
医学系研究科									
修士課程									平成6年度、医学研究科から名称変更
臨床心理学専攻	2	6	—	12	修士 (臨床心理学)	1. 24	平成21年度	鳥取県米子市西町86番地	
博士課程									
医学専攻	4	30	—	120	博士 (医学)	1. 04	平成16年度	同上	
博士前期課程									
生命科学専攻	2	10	—	20	修士 (生命科学)	0. 80	平成6年度	同上	平成16年度、生命科学系専攻から名称変更
機能再生医科学専攻	2	11	—	22	修士 (再生医科学)	1. 40	平成15年度	同上	
保健学専攻	2	14	—	28	修士 (保健学)	1. 10	平成16年度	同上	
博士後期課程									
生命科学専攻	3	5	—	15	博士 (生命科学)	0. 60	平成8年度	同上	平成16年度、生命科学系専攻から名称変更
機能再生医科学専攻	3	7	—	21	博士 (再生医科学)	0. 32	平成15年度	同上	
保健学専攻	3	4	—	12	博士 (保健学)	1. 50	平成20年度	同上	
工学研究科									
博士前期課程									

機械宇宙工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	平成20年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地	平成29年度から学生 募集停止
情報エレクトロニクス専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	平成20年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
化学・生物応用工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	平成20年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
社会基盤工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	平成20年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
博士後期課程									
機械宇宙工学専攻	3	6	-	18	博士 (工学)	0.38	平成20年度	同上	
情報エレクトロニクス専攻	3	6	-	18	博士 (工学)	0.44	平成20年度	同上	
化学・生物応用工学専攻	3	4	-	12	博士 (工学)	1.08	平成20年度	同上	
社会基盤工学専攻	3	5	-	15	博士 (工学)	0.40	平成20年度	同上	
農学研究科									
修士課程									
フィールド生産科学専攻	2	-	-	-	修士 (農学)	-	平成21年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地	平成29年度から学生 募集停止
生命資源科学専攻	2	-	-	-	修士 (農学)	-	平成21年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
国際乾燥地科学専攻	2	-	-	-	修士 (農学)	-	平成21年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
連合農学研究科									
博士課程									
生産環境科学専攻	3	8	-	24	博士 (農学)	1.25	平成30年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地	
生命資源科学専攻	3	7	-	21	博士 (農学)	0.71	平成30年度	同上	
国際乾燥地科学専攻	3	4	-	12	博士 (農学)	0.75	平成30年度	同上	
生物生産科学専攻	3	-	-	-	博士 (農学)	-	平成元年度	同上	平成30年度から学生 募集停止
生物環境科学専攻	3	-	-	-	博士 (農学)	-	平成元年度	同上	平成30年度から学生 募集停止
生物資源科学専攻	3	-	-	-	博士 (農学)	-	平成元年度	同上	平成30年度から学生 募集停止
国際乾燥地科学専攻	3	-	-	-	博士 (農学)	-	平成21年度	同上	平成30年度から学生 募集停止

(注)・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。

・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。

※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。

・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。

・AC対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。

・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。

・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「一」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<工学部 社会システム土木系学科>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】			【平成27年度】			【平成28年度】			【平成29年度】			【平成30年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	教授	香川 敬生 (51) <平成27年4月> 測量学 測量学演習 土木地質学 応用測量学 地震工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	教授	香川 敬生 (52) <平成27年4月> 測量学 測量学演習 土木地質学 応用測量学 地震工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	教授	香川 敬生 (53) <平成27年4月> 測量学 測量学演習 土木地質学 応用測量学 地震工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	教授	香川 敬生 (54) <平成27年4月> 測量学 測量学演習 土木地質学 応用測量学 地震工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	教授	香川 敬生 (55) <平成27年4月> 測量学 測量学演習 土木地質学 応用測量学 地震工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
専	教授	黒岩 正光 (48) <平成27年4月> 計算機システム演習 数値解析 確率統計基礎 水理学Ⅰ及び演習 水理学Ⅱ及び演習 水理学実験 建築製図 海岸工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	教授	黒岩 正光 (49) <平成27年4月> 計算機システム演習 数値解析 確率統計基礎 水理学Ⅰ及び演習 水理学Ⅱ及び演習 水理学実験 建築製図 海岸工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 短期学外実習(インターンシップ)	専	教授	黒岩 正光 (50) <平成27年4月> 計算機システム演習 数値解析 確率統計基礎 水理学Ⅰ及び演習 水理学Ⅱ及び演習 水理学実験 建築製図 海岸工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 短期学外実習(インターンシップ)	専	教授	黒岩 正光 (51) <平成27年4月> 計算機システム演習 数値解析 確率統計基礎 水理学Ⅰ及び演習 水理学Ⅱ及び演習 水理学実験 建築製図 海岸工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 短期学外実習(インターンシップ)	専	教授	黒岩 正光 (52) <平成27年4月> 計算機システム演習 数値解析 確率統計基礎 水理学Ⅰ及び演習 水理学Ⅱ及び演習 水理学実験 建築製図 海岸工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 短期学外実習(インターンシップ)
専	教授	黒田 保 (46) <平成27年4月> 測量学 測量学演習 コンクリート工学 コンクリート構造学及び演習 構造・材料実験 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	教授	黒田 保 (47) <平成27年4月> 測量学 測量学演習 コンクリート工学 コンクリート構造学及び演習 構造・材料実験 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	教授	黒田 保 (48) <平成27年4月> 測量学 測量学演習 コンクリート工学 コンクリート構造学及び演習 構造・材料実験 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	教授	黒田 保 (49) <平成27年4月> 測量学 測量学演習 コンクリート工学 コンクリート構造学及び演習 構造・材料実験 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 常微分方程式 短期学外実習(インターンシップ)	専	教授	黒田 保 (50) <平成27年4月> 測量学 測量学演習 コンクリート工学 コンクリート構造学及び演習 構造・材料実験 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 常微分方程式 短期学外実習(インターンシップ)
専	教授	谷口 朋代 (49) <平成27年4月> 構造力学Ⅰ及び演習 構造力学Ⅱ及び演習 構造・材料実験 鋼構造学 構造振動学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	教授	谷口 朋代 (50) <平成27年4月> 構造力学Ⅰ及び演習 構造力学Ⅱ及び演習 構造・材料実験 鋼構造学 構造振動学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 学外実習	専	教授	谷口 朋代 (51) <平成27年4月> 構造力学Ⅰ及び演習 構造力学Ⅱ及び演習 構造・材料実験 鋼構造学 構造振動学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 学外実習	専	教授	谷口 朋代 (52) <平成27年4月> 構造力学Ⅰ及び演習 構造力学Ⅱ及び演習 構造・材料実験 鋼構造学 構造振動学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 学外実習 確率統計基礎	専	教授	谷口 朋代 (53) <平成27年4月> 構造力学Ⅰ及び演習 構造力学Ⅱ及び演習 構造・材料実験 鋼構造学 構造振動学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 学外実習 確率統計基礎
専	教授	西村 強 (54) <平成27年4月> 固体力学基礎 土質力学Ⅰ及び演習 土質力学Ⅱ及び演習 土質力学実験 建設法規 岩盤力学 地盤力学 数値力学解析 短期学外実習(インターンシップ) 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	教授	西村 強 (55) <平成27年4月> 固体力学基礎 土質力学Ⅰ及び演習 土質力学Ⅱ及び演習 土質力学実験 建設法規 岩盤力学 地盤力学 数値力学解析 短期学外実習(インターンシップ) 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	教授	西村 強 (56) <平成27年4月> 固体力学基礎 土質力学Ⅰ及び演習 土質力学Ⅱ及び演習 土質力学実験 建設法規 岩盤力学 地盤力学 数値力学解析 短期学外実習(インターンシップ) 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	教授	西村 強 (57) <平成27年4月> 固体力学基礎 土質力学Ⅰ及び演習 土質力学Ⅱ及び演習 土質力学実験 建設法規 岩盤力学 地盤力学 数値力学解析 短期学外実習(インターンシップ) 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	教授	西村 強 (58) <平成27年4月> 固体力学基礎 土質力学Ⅰ及び演習 土質力学Ⅱ及び演習 土質力学実験 建設法規 岩盤力学 地盤力学 数値力学解析 短期学外実習(インターンシップ) 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
専	教授	榎谷 治 (55) <平成27年4月> 流体力学基礎 水理学Ⅰ及び演習 水理学実験 数値解析力学 河川工学 学外実習 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	教授	榎谷 治 (56) <平成27年4月> 流体力学基礎 水理学Ⅰ及び演習 水理学実験 数値解析力学 河川工学 学外実習 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	教授	榎谷 治 (57) <平成27年4月> 流体力学基礎 水理学Ⅰ及び演習 水理学実験 数値解析力学 河川工学 学外実習 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	教授	榎谷 治 (58) <平成27年4月> 流体力学基礎 水理学Ⅰ及び演習 水理学実験 数値解析力学 河川工学 学外実習 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 水理学Ⅱ及び演習	専	教授	榎谷 治 (59) <平成27年4月> 流体力学基礎 水理学Ⅰ及び演習 水理学実験 数値解析力学 河川工学 学外実習 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 水理学Ⅱ及び演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名
専	教授	松原 雄平 (62) ＜平成27年4月＞ 常微分方程式 流体力学基礎 水理学Ⅱ及び演習 水理学実験 海岸工学 数値力学解析 景観工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
専	教授	谷本 圭志 (43) ＜平成27年4月＞ 行動モデリング 公共政策論Ⅰ ゲーム理論 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
専	教授	得能 貢一 (47) ＜平成27年4月＞ プログラミング演習Ⅰ 情報数理 ソフトウェア工学 オペレーションズ・リサーチⅠ オペレーションズ・リサーチⅡ 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
専	教授	福山 敬 (47) ＜平成27年4月＞ 現象解析基礎 ミクロ経済学 都市・地域計画学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
専	教授	松見 吉晴 (61) ＜平成27年4月＞ リスクマネジメント 建設工学 防災管理工学 社会基盤設計 防災基盤計画 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
専	教授	山田 茂 (61) ＜平成27年4月＞ 常微分方程式 統計学 品質管理工学Ⅰ 品質管理工学Ⅱ 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名
専	教授	松原 雄平 (63) ＜平成27年4月＞ 常微分方程式 流体力学基礎 水理学Ⅱ及び演習 水理学実験 海岸工学 数値力学解析 景観工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
専	教授	谷本 圭志 (44) ＜平成27年4月＞ 行動モデリング 公共政策論Ⅰ ゲーム理論 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
専	教授	得能 貢一 (48) ＜平成27年4月＞ プログラミング演習Ⅰ 情報数理 ソフトウェア工学 オペレーションズ・リサーチⅠ オペレーションズ・リサーチⅡ 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
専	教授	福山 敬 (48) ＜平成27年4月＞ 現象解析基礎 ミクロ経済学 都市・地域計画学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
		星川 淑子 (60) ＜平成27年4月＞ 数学総合演習 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
専	教授	松見 吉晴 (62) ＜平成27年4月＞ リスクマネジメント 建設工学 防災管理工学 社会基盤設計 防災基盤計画 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
専	教授	山田 茂 (62) ＜平成27年4月＞ 常微分方程式 統計学 品質管理工学Ⅰ 品質管理工学Ⅱ 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名
専	教授	松原 雄平 (64) ＜平成27年4月＞ 常微分方程式 流体力学基礎 水理学Ⅱ及び演習 水理学実験 海岸工学 数値力学解析 景観工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
専	教授	谷本 圭志 (45) ＜平成27年4月＞ 行動モデリング 公共政策論Ⅰ ゲーム理論 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 学外実習
専	教授	福山 敬 (49) ＜平成27年4月＞ 現象解析基礎 ミクロ経済学 都市・地域計画学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
専	教授	星川 淑子 (61) ＜平成27年4月＞ 数学総合演習 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 リスクマネジメント
専	教授	松見 吉晴 (63) ＜平成27年4月＞ リスクマネジメント 建設工学 防災管理工学 社会基盤設計 防災基盤計画 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
専	教授	山田 茂 (63) ＜平成27年4月＞ 常微分方程式 統計学 品質管理工学Ⅰ 品質管理工学Ⅱ 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名
専	教授	谷本 圭志 (46) ＜平成27年4月＞ 行動モデリング 公共政策論Ⅰ ゲーム理論 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 学外実習
専	教授	福山 敬 (50) ＜平成27年4月＞ 現象解析基礎 ミクロ経済学 都市・地域計画学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
専	教授	星川 淑子 (62) ＜平成27年4月＞ 数学総合演習 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 リスクマネジメント 循環型社会論
専	教授	山田 茂 (64) ＜平成27年4月＞ 常微分方程式 統計学 品質管理工学Ⅰ 品質管理工学Ⅱ 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名
専	教授	谷本 圭志 (47) ＜平成27年4月＞ 行動モデリング 公共政策論Ⅰ ゲーム理論 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 学外実習
専	教授	福山 敬 (51) ＜平成27年4月＞ 現象解析基礎 ミクロ経済学 都市・地域計画学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
専	教授	星川 淑子 (63) ＜平成27年4月＞ 数学総合演習 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 リスクマネジメント 循環型社会論
専	教授	伊藤 弘道 (58) ＜平成29年10月＞ プロジェクトマネジメント 技術者倫理 オペレーションズ・リサーチⅠ オペレーションズ・リサーチⅡ 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
専	教授	三輪 浩 (57) ＜平成30年4月＞ 確率統計基礎 水理学Ⅰ及び演習 水理学Ⅱ及び演習 水理学実験 水工計画学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	浅井 秀子 (53) ＜平成27年4月＞ 建築設計Ⅰ 建築設計Ⅱ 建築設計Ⅲ 建築計画 インテリア計画 建築史 建築環境工学 建築設備 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
		小野 祐輔 (40) ＜平成27年4月＞ 計算機システム演習 構造力学Ⅰ及び演習 構造力学Ⅱ及び演習 構造・材料実験 構造振動学 地震工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
専	准教授	塩崎 一郎 (53) ＜平成27年4月＞ 物理探査基礎 地球環境情報工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
		中村 公一 (38) ＜平成27年4月＞ 数学総合演習 数値解析 土質力学Ⅰ及び演習 土質力学Ⅱ及び演習 土質力学実験 地盤工学 建設施工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
専	准教授	奈良 禎太 (38) ＜平成27年4月＞ 土質力学Ⅰ及び演習 土質力学Ⅱ及び演習 土質力学実験 岩盤力学 地盤工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
		矢島 啓 (48) ＜平成27年4月＞ 確率統計基礎 水理学Ⅰ及び演習 水理学Ⅱ及び演習 建築製図 水理学実験 水工計画学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
専	准教授	吉野 公 (59) ＜平成27年4月＞ 建設材料学 技術者倫理 構造・材料実験 建設施工学 建設工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
		太田 隆夫 (48) ＜平成27年4月＞ 基礎水理学 応用数値解析 建設工学 防災管理工学 空間情報工学 防災基盤計画 環境計量・調査実習 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	浅井 秀子 (54) ＜平成27年4月＞ 建築設計Ⅰ 建築設計Ⅱ 建築設計Ⅲ 建築計画 インテリア計画 建築史 建築環境工学 建築設備 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
		小野 祐輔 (41) ＜平成27年4月＞ 計算機システム演習 構造力学Ⅰ及び演習 構造力学Ⅱ及び演習 構造・材料実験 構造振動学 地震工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
専	准教授	塩崎 一郎 (54) ＜平成27年4月＞ 物理探査基礎 地球環境情報工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
		中村 公一 (39) ＜平成27年4月＞ 数学総合演習 数値解析 土質力学Ⅰ及び演習 土質力学Ⅱ及び演習 土質力学実験 地盤工学 建設施工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
専	准教授	奈良 禎太 (39) ＜平成27年4月＞ 土質力学Ⅰ及び演習 土質力学Ⅱ及び演習 土質力学実験 岩盤力学 地盤工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
		矢島 啓 (49) ＜平成27年4月＞ 確率統計基礎 水理学Ⅰ及び演習 水理学Ⅱ及び演習 建築製図 水理学実験 水工計画学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
専	准教授	吉野 公 (60) ＜平成27年4月＞ 建設材料学 技術者倫理 構造・材料実験 建設施工学 建設工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
		太田 隆夫 (49) ＜平成27年4月＞ 基礎水理学 応用数値解析 建設工学 防災管理工学 空間情報工学 防災基盤計画 環境計量・調査実習 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	浅井 秀子 (55) ＜平成27年4月＞ 建築設計Ⅰ 建築設計Ⅱ 建築設計Ⅲ 建築計画 インテリア計画 建築史 建築環境工学 建築設備 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 景観工学
		小野 祐輔 (42) ＜平成27年4月＞ 計算機システム演習 構造力学Ⅰ及び演習 構造力学Ⅱ及び演習 構造・材料実験 構造振動学 地震工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
専	准教授	塩崎 一郎 (55) ＜平成27年4月＞ 物理探査基礎 地球環境情報工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
		中村 公一 (40) ＜平成27年4月＞ 数学総合演習 数値解析 土質力学Ⅰ及び演習 土質力学Ⅱ及び演習 土質力学実験 地盤工学 建設施工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 測量学 測量学演習
専	准教授	矢島 啓 (50) ＜平成27年4月＞ 確率統計基礎 水理学Ⅰ及び演習 水理学Ⅱ及び演習 建築製図 水理学実験 水工計画学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
		吉野 公 (61) ＜平成27年4月＞ 建設材料学 技術者倫理 構造・材料実験 建設施工学 建設工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
専	准教授	太田 隆夫 (50) ＜平成27年4月＞ 基礎水理学 応用数値解析 建設工学 防災管理工学 空間情報工学 防災基盤計画 環境計量・調査実習 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	浅井 秀子 (56) ＜平成27年4月＞ 建築設計Ⅰ 建築設計Ⅱ 建築設計Ⅲ 建築計画 インテリア計画 建築史 建築環境工学 建築設備 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 景観工学
		小野 祐輔 (43) ＜平成27年4月＞ 計算機システム演習 構造力学Ⅰ及び演習 構造力学Ⅱ及び演習 構造・材料実験 構造振動学 地震工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
専	准教授	塩崎 一郎 (56) ＜平成27年4月＞ 物理探査基礎 地球環境情報工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
		中村 公一 (41) ＜平成27年4月＞ 数学総合演習 数値解析 土質力学Ⅰ及び演習 土質力学Ⅱ及び演習 土質力学実験 地盤工学 建設施工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 測量学 測量学演習
専	准教授	矢島 啓 (51) ＜平成27年4月＞ 基礎水理学 応用数値解析 建設工学 防災管理工学 空間情報工学 防災基盤計画 環境計量・調査実習 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	浅井 秀子 (57) ＜平成27年4月＞ 建築設計Ⅰ 建築設計Ⅱ 建築設計Ⅲ 建築計画 インテリア計画 建築史 建築環境工学 建築設備 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 景観工学
		小野 祐輔 (44) ＜平成27年4月＞ 計算機システム演習 構造力学Ⅰ及び演習 構造力学Ⅱ及び演習 構造・材料実験 構造振動学 地震工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
専	准教授	塩崎 一郎 (57) ＜平成27年4月＞ 物理探査基礎 地球環境情報工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
		中村 公一 (42) ＜平成27年4月＞ 数学総合演習 数値解析 土質力学Ⅰ及び演習 土質力学Ⅱ及び演習 土質力学実験 地盤工学 建設施工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 測量学 測量学演習
専	准教授	矢島 啓 (52) ＜平成30年1月＞ 基礎水理学 応用数値解析 建設工学 防災管理工学 空間情報工学 防災基盤計画 環境計量・調査実習 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名
専	准教授	桑野 将司 (33) ＜平成27年4月＞ 社会調査プロジェクトⅠ ミクロ経済学演習 交通計画学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	准教授	桑野 将司 (34) ＜平成27年4月＞ 社会調査プロジェクトⅠ ミクロ経済学演習 交通計画学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	准教授	桑野 将司 (35) ＜平成27年4月＞ 社会調査プロジェクトⅠ ミクロ経済学演習 交通計画学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	准教授	桑野 将司 (36) ＜平成27年4月＞ 社会調査プロジェクトⅠ ミクロ経済学演習 交通計画学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 プログラミング演習Ⅱ
専	准教授	小柳 淳二 (48) ＜平成27年4月＞ 計算機システム演習 確率統計モデリング 応用数学 数理計画法 数理計画法演習 財務・会計学 確率システム工学 オペレーションズ・リサーチⅠ オペレーションズ・リサーチⅡ 確率システム工学演習 応用数値解析 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	准教授	小柳 淳二 (49) ＜平成27年4月＞ 計算機システム演習 確率統計モデリング 応用数学 数理計画法 数理計画法演習 財務・会計学 確率システム工学 オペレーションズ・リサーチⅠ オペレーションズ・リサーチⅡ 確率システム工学演習 応用数値解析 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	准教授	小柳 淳二 (50) ＜平成27年4月＞ 計算機システム演習 確率統計モデリング 応用数学 数理計画法 数理計画法演習 財務・会計学 確率システム工学 オペレーションズ・リサーチⅠ オペレーションズ・リサーチⅡ 確率システム工学演習 応用数値解析 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	准教授	小柳 淳二 (51) ＜平成27年4月＞ 計算機システム演習 確率統計モデリング 応用数学 数理計画法 数理計画法演習 財務・会計学 確率システム工学 オペレーションズ・リサーチⅠ オペレーションズ・リサーチⅡ 確率システム工学演習 応用数値解析 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
専	准教授	土屋 哲 (38) ＜平成27年4月＞ プロジェクトマネジメント 経営工学概論 土木計画学 公共政策論Ⅱ 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	准教授	土屋 哲 (39) ＜平成27年4月＞ プロジェクトマネジメント 経営工学概論 土木計画学 公共政策論Ⅱ 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	准教授	土屋 哲 (40) ＜平成27年4月＞ プロジェクトマネジメント 経営工学概論 土木計画学 公共政策論Ⅱ 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	准教授	土屋 哲 (41) ＜平成27年4月＞ プロジェクトマネジメント 経営工学概論 土木計画学 公共政策論Ⅱ 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
専	准教授	増田 貴則 (42) ＜平成27年4月＞ 数値解析 循環型社会論 環境計画学 空間情報工学 環境計量・調査実習 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	准教授	増田 貴則 (43) ＜平成27年4月＞ 数値解析 循環型社会論 環境計画学 空間情報工学 環境計量・調査実習 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 常微分方程式	専	准教授	増田 貴則 (44) ＜平成27年4月＞ 数値解析 循環型社会論 環境計画学 空間情報工学 環境計量・調査実習 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 常微分方程式	専	准教授	増田 貴則 (45) ＜平成27年4月＞ 数値解析 循環型社会論 環境計画学 空間情報工学 環境計量・調査実習 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 常微分方程式
専	助教	梶川 勇樹 (36) ＜平成27年4月＞ 数学総合演習 測量学演習 水理学Ⅰ及び演習 水理学Ⅱ及び演習 水理学実験 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	助教	梶川 勇樹 (37) ＜平成27年4月＞ 数学総合演習 測量学演習 水理学Ⅰ及び演習 水理学Ⅱ及び演習 水理学実験 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	助教	梶川 勇樹 (38) ＜平成27年4月＞ 数学総合演習 測量学演習 水理学Ⅰ及び演習 水理学Ⅱ及び演習 水理学実験 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	助教	梶川 勇樹 (39) ＜平成27年4月＞ 数学総合演習 測量学演習 水理学Ⅰ及び演習 水理学Ⅱ及び演習 水理学実験 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
専	助教	河野 勝宣 (28) ＜平成27年4月＞ 測量学演習 土質力学Ⅰ及び演習 土質力学Ⅱ及び演習 土質力学実験 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	助教	河野 勝宣 (29) ＜平成27年4月＞ 測量学演習 土質力学Ⅰ及び演習 土質力学Ⅱ及び演習 土質力学実験 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	助教	河野 勝宣 (30) ＜平成27年4月＞ 測量学演習 土質力学Ⅰ及び演習 土質力学Ⅱ及び演習 土質力学実験 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	講師	河野 勝宣 (31) ＜平成29年3月＞ 測量学演習 土質力学Ⅰ及び演習 土質力学Ⅱ及び演習 土質力学実験 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
専	助教	野口 竜也 (41) ＜平成27年4月＞ 応用測量学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	助教	野口 竜也 (42) ＜平成27年4月＞ 応用測量学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	助教	野口 竜也 (43) ＜平成27年4月＞ 応用測量学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 測量学演習	専	助教	野口 竜也 (44) ＜平成27年4月＞ 応用測量学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 測量学演習
専	助教	井上 真二 (36) ＜平成27年4月＞ 確率統計基礎 プログラミング演習Ⅰ 応用システム工学実験 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	助教	井上 真二 (37) ＜平成27年4月＞ 確率統計基礎 プログラミング演習Ⅰ 応用システム工学実験 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	助教	井上 真二 (38) ＜平成27年4月＞ 確率統計基礎 プログラミング演習Ⅰ 応用システム工学実験 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	助教	金 洙列 (37) <平成27年4月> 基礎水理学 リスクマネジメント 演習 応用数値解析 環境計量・調査実習 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	助教	金 洙列 (38) <平成27年4月> 基礎水理学 リスクマネジメント 演習 応用数値解析 環境計量・調査実習 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	助教	金 洙列 (39) <平成27年4月> 基礎水理学 リスクマネジメント 演習 応用数値解析 環境計量・調査実習 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 応用数学	専	助教	金 洙列 (40) <平成27年4月> 基礎水理学 リスクマネジメント 演習 応用数値解析 環境計量・調査実習 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 応用数学
専	助教	羅 貞一 (39) <平成27年4月> プロジェクトマネジメント 社会調査プロジェクトⅡ 経営工学概論 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	助教	羅 貞一 (40) <平成27年4月> プロジェクトマネジメント 社会調査プロジェクトⅡ 経営工学概論 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	助教	羅 貞一 (41) <平成27年4月> プロジェクトマネジメント 社会調査プロジェクトⅡ 経営工学概論 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	助教	羅 貞一 (42) <平成27年4月> プロジェクトマネジメント 社会調査プロジェクトⅡ 経営工学概論 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
						専	助教	向坊 恭介 (35) <平成27年11月> 構造力学Ⅰ及び演習 構造力学Ⅱ及び演習 建築製図 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	助教	向坊 恭介 (36) <平成27年11月> 構造力学Ⅰ及び演習 構造力学Ⅱ及び演習 建築製図 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 構造・材料実験 建築設計Ⅰ 建築設計Ⅱ
						専	助教	向坊 恭介 (35) <平成27年11月> 構造力学Ⅰ及び演習 構造力学Ⅱ及び演習 建築製図 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	助教	向坊 恭介 (37) <平成27年11月> 構造力学Ⅰ及び演習 構造力学Ⅱ及び演習 建築製図 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 構造・材料実験 建築設計Ⅰ 建築設計Ⅱ
						専	助教	金氏 裕也 (26) <平成28年3月> 測量学演習 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	助教	金氏 裕也 (27) <平成28年3月> 測量学演習 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 コンクリート構造学及び演習 構造・材料実験
						専	助教	南野 友香 (27) <平成28年3月> プログラミング演習Ⅰ 数理計画法演習 応用システム工学実験 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	助教	南野 友香 (29) <平成28年3月> プログラミング演習Ⅰ 数理計画法演習 応用システム工学実験 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 ソフトウェア工学
						専	助教	長曾我部まどか (30) <平成28年3月> 計算機システム演習 応用システム工学実験 情報数理 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	助教	長曾我部まどか (31) <平成28年3月> 計算機システム演習 応用システム工学実験 情報数理 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究
						専	助教	大平 悠季 (27) <平成28年3月> 数値解析 ミクロ経済学演習 応用システム工学実験 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究	専	助教	大平 悠季 (28) <平成28年3月> 数値解析 ミクロ経済学演習 応用システム工学実験 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 社会調査プロジェクトⅡ

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名
兼任	講師	瀬川 和義 (72) ＜平成27年4月＞ 職業指導 工学概論
兼任	講師	富本 哲郎 (72) ＜平成27年4月＞ 工業科教育法Ⅰ
兼任	講師	戸井 茂 (60) ＜平成27年4月＞ 建築設計Ⅱ
兼任	講師	来田 裕子 (51) ＜平成27年4月＞ 建築設計Ⅲ
兼任	講師	永田 裕文 (58) ＜平成27年4月＞ 建築設備
専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名
兼任	講師	瀬川 和義 (73) ＜平成27年4月＞ 職業指導 工学概論
兼任	講師	富本 哲郎 (73) ＜平成27年4月＞ 工業科教育法Ⅰ
兼任	講師	戸井 茂 (61) ＜平成27年4月＞ 建築設計Ⅱ
兼任	講師	来田 裕子 (52) ＜平成27年4月＞ 建築設計Ⅲ
兼任	講師	永田 裕文 (59) ＜平成27年4月＞ 建築設備
専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名
兼任	講師	瀬川 和義 (74) ＜平成27年4月＞ 職業指導 工学概論
兼任	講師	富本 哲郎 (74) ＜平成27年4月＞ 工業科教育法Ⅰ
兼任	講師	戸井 茂 (62) ＜平成27年4月＞ 建築設計Ⅱ
兼任	講師	来田 裕子 (53) ＜平成27年4月＞ 建築設計Ⅲ
兼任	講師	永田 裕文 (60) ＜平成27年4月＞ 建築設備
専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名
兼任	講師	瀬川 和義 (75) ＜平成27年4月＞ 職業指導
兼任	講師	小宮山 信行 (60) ＜平成29年10月＞ 工業概論
兼任	講師	山下 真里 (63) ＜平成29年10月＞ 工業科教育法Ⅱ
兼任	講師	戸井 茂 (63) ＜平成27年4月＞ 建築設計Ⅱ
兼任	講師	来田 裕子 (54) ＜平成27年4月＞ 建築設計Ⅲ
兼任	講師	永田 裕文 (61) ＜平成27年4月＞ 建築設備
専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名
兼任	講師	小宮山 信行 (61) ＜平成29年10月＞ 職業指導 工学概論
兼任	講師	山下 真里 (64) ＜平成29年10月＞ 工業科教育法Ⅰ 工業科教育法Ⅱ
兼任	講師	戸井 茂 (64) ＜平成27年4月＞ 建築設計Ⅱ
兼任	講師	来田 裕子 (55) ＜平成27年4月＞ 建築設計Ⅲ
兼任	講師	永田 裕文 (62) ＜平成27年4月＞ 建築設備

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号（その2の1）に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の教員全て（兼任、兼任教員を含む。）を黒字で記入してください。
- その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字の赤字としてください。
- ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除し、結めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成27年度】

- ・平成27年4月 星川淑子教授が就任
- ・平成28年3月 得能貢一教授が辞任
- ・平成28年3月 奈良植太准教授が辞任
- ・平成28年3月 金氏裕也助教が就任
- ・平成28年3月 南野友香助教が就任
- ・平成28年3月 大平悠季助教が就任
- ・平成27年11月 向坊恭介助教が就任

【平成28年度】

- ・平成28年4月 長曾我部まどか助教が就任
- ・平成28年4月 高部祐剛助教が就任
- ・平成29年3月 松原雄平教授が辞任
- ・平成29年3月 松見吉晴教授が辞任
- ・平成29年3月 井上真二助教が辞任
- ・平成28年9月 矢島啓准教授が辞任
- ・平成28年4月 浅見信行講師が就任
- ・平成28年4月 山口真司講師が就任
- ・平成29年3月 富本哲郎講師が辞任

【平成29年度】

- ・平成30年3月 山田茂教授が辞任
- ・平成30年3月 瀬川和義講師が辞任
- ・平成29年10月 伊藤弘道教授が就任
- ・平成29年4月 松見吉晴教授が就任
- ・平成30年3月 松見吉晴教授が辞任
- ・平成29年4月 河合一講師が就任
- ・平成30年3月 河合一講師が辞任
- ・平成29年4月 井上真二講師が就任
- ・平成30年3月 井上真二講師が辞任
- ・平成29年10月 松田芳範講師が就任
- ・平成30年3月 松田芳範講師が辞任
- ・平成29年10月 諸星裕夫講師が就任

【平成30年度】

- ・平成30年4月 三輪浩教授が就任
- ・平成30年4月 山田茂教授が就任

- (注) ・ 変更内容を簡潔書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) ー① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
9	5
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) ー② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)
13	13	0	8	34	12	10	1	9	32	13	9	1	9	32
(13)	(12)	(0)	(6)	(31)						[0]	[Δ4]	[1]	[1]	[Δ2]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を審査済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) ー③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上記 (B)）の教員 のうち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) ー④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{32}{34} = \boxed{94.11} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) ー⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{32} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
1	助教	赤尾 聡史	必修	数学総合演習	①	他機関の専任教員となるため就任辞退（27） 担当予定科目について、他の専任教員が担当。後任未定の科目については、開講時期までに決定予定（27） 後任未定の科目について、新規採用で助教を補充（28）				
			選択	循環型社会論	①					
			選択	環境計量・調査実習	①					
			選択	上下水道・水質管理	①					
			必修	土木・社会経営プロジェクト	①					
			必修	卒業研究	①					
合計（D）					後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）			
1	人	必修	3	科目	必修	3	科目	必修	0	科目
		選択	3	科目	選択	3	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	6	科目	計	6	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等および() 書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由							
1	教授	得能 貢一	選択	プログラミング演習Ⅰ	①	H28. 3. 31付け体調不良のため辞任（28） 担当予定科目について、他の専任教員が担当するとともに、新規採用で助教を補充（28）							
			選択	情報数理	①								
			選択	オペレーションズ・リサーチⅠ	①								
			選択	オペレーションズ・リサーチⅡ	①								
			選択	ソフトウェア工学	①								
			必修	土木・社会経営プロジェクト	①								
			必修	卒業研究	①								
2	准教授	奈良 禎太	選択	土質力学Ⅰ及び演習	①	H28. 3. 31付け他機関の専任教員となるため辞任（28） 担当予定科目について、他の専任教員が担当（28）							
			選択	土質力学Ⅱ及び演習	①								
			選択	土質力学実験	①								
			選択	岩盤力学	①								
			選択	地盤工学	①								
			必修	土木・社会経営プロジェクト	①								
			必修	卒業研究	①								
3	教授	松見 吉晴	選択	リスクマネジメント	①	H29. 3. 31付け理事に就任するため辞任（29） 担当予定科目について、他の専任教員が担当（30）							
			選択	建設工学	①								
			選択	防災管理工学	①								
			選択	社会基盤設計	①								
			選択	防災基盤計画	①								
			必修	土木・社会経営プロジェクト	①								
			必修	卒業研究	①								
4	准教授	矢島 啓	必修	確率統計基礎	①	H28. 9. 30付け他機関の専任教員となるため辞任（29） 担当予定科目について、他の専任教員が担当（29）							
			選択	水理学Ⅰ及び演習	①								
			選択	水理学Ⅱ及び演習	①								
			選択	建築製図	①								
			選択	水理学実験	①								
			選択	水工計画学	①								
			必修	土木・社会経営プロジェクト	①								
必修	卒業研究	①											
5	助教	井上 真二	必修	確率統計基礎	①	H29. 3. 31付け他機関の専任教員となるため辞任（29） 担当予定科目について、他の専任教員が担当（30）							
			選択	プログラミング演習Ⅱ	①								
			選択	ソフトウェア工学	①								
			選択	土質力学実験	①								
			必修	土木・社会経営プロジェクト	①								
			必修	卒業研究	①								
合 計（F）					後任補充状況の集計（G）								
辞任した教員数			担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）				
5	人	必修	12	科目	必修	12	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	23	科目	選択	23	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	35	科目	計	35	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および() 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計(D) + (F)				後任補充状況の集計(E) + (G)							
辞任等した教員数		担当科目数の合計(a) + (b) + (c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)			
6	人	必修	15 科目	必修	15 科目	必修	0 科目	必修	0 科目		
		選択	26 科目	選択	26 科目	選択	0 科目	選択	0 科目		
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目		
		計	41 科目	計	41 科目	計	0 科目	計	0 科目		

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)} + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{6}{34} = 17.64 \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由							
1	教授	松原 雄平	必修	常微分方程式	①	H29. 3. 31付け65歳で定年退職（29） 担当予定科目について、他の専任教員が担当（29）							
			選択	流体力学基礎	①								
			選択	水理学Ⅱ及び演習	①								
			選択	水理学実験	①								
			選択	海岸工学	①								
			選択	数値力学解析	①								
			選択	景観工学	①								
			必修	土木・社会経営プロジェクト	①								
必修	卒業研究	①											
2	教授	山田 茂	必修	統計学	①	H30. 3. 31付け65歳で定年退職（30） 担当予定科目について、他の専任教員が担当するとともに、当該教員が兼任教員として担当（30）							
			選択	品質管理工学Ⅰ	②								
			選択	品質管理工学Ⅱ	②								
			必修	土木・社会経営プロジェクト	①								
			必修	卒業研究	①								
合計					後任補充状況の集計								
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)				
2	人	必修	6	科目	必修	6	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	8	科目	選択	6	科目	選択	2	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	14	科目	計	12	科目	計	2	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および() 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

大学の所見：上記の専任教員の担当予定科目については、他の専任教員が担当可能である。
学生への周知方法：本学独自の学務支援システムや時間割表へ掲載することにより、十分な周知を行った。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (〇〇年〇〇月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年 2 月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年 2 月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年 2 月)			

(注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。

・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。
その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。

・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。

・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常 2 月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<工学部 社会システム土木系学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	<施設・設備> 女子学生の修学環境を向上させるため、学科内に自習室兼休息室として、女性専用のリフレッシュルーム（36㎡）を設置した。 2つの講義室（81㎡・76㎡）を改修し1つの大講義室とすることで、受講人数の多い講義に対応可能な部屋が増え教育環境が向上した。

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

- (1) 鳥取大学工学部入学試験委員会 ※規則は別紙のとおり
- (2) 鳥取大学工学部学務委員会 ※規則は別紙のとおり
- (3) 鳥取大学工学部教育方法改善委員会 ※規則は別紙のとおり
- (4) 鳥取大学工学部評価委員会 ※規則は別紙のとおり

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

- a-(1) 11回開催（平成29年度実績による。構成委員全員が参加。以下同じ。）
- a-(2) 16回開催
- a-(3) 3回開催
- a-(4) 3回開催

c 委員会の審議事項等

別紙委員会規程のとおり

② 実施状況

a 実施内容

- (1) 新任教員研修会
- (2) ハラスメント防止研修会
- (3) おもてなし研修会

b 実施方法

- (1) 本学の教育理念・目標を理解するとともに、コンプライアンス遵守の意識を高め、大学教員としての教育力、資質向上を図るため、学内外の教員・講師が講習を行った。
- (2) ハラスメント防止に関する意識を高め、教職員・学生の快適な修学環境を構築することを目的として、専門家による講演を行った。
- (3) グローバル関係FD研修の一環として、外国人対応の際に必要な「おもてなし」の心構えを学ぶ研修会を行った。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- (1) 新任教員研修会（開催：平成29年4月5日（水），参加者2名）
- (2) ハラスメント防止研修会（開催：平成29年12月19日（火），参加者90名）
- (3) おもてなし研修会（開催：平成29年12月18日（月），参加者60名）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

実施結果を踏まえ、各学科の教員が授業の質及び修学環境の向上に取り組んでいる。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

「有」 前期と後期に2回、大学院及び学部的全学生を対象に実施している。

b 教員や学生への公開状況、方法等

実施結果を分析し、改善を要するものについては当該教員に対して個別に指導を行い、教員へは集計結果を各々へ配布している。
なお、学生への公開も兼ねてアンケート結果を大学ホームページ上で公開している。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3）自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

開設後3年が経過したが、設置の目的は順調に達成されている。
今後、更なる教育・研究水準の向上を図り、設置の趣旨・目的の達成に取り組むこととする。
また、入学者選抜に関しては、平成29年度の実施結果を踏まえ、今後、安定した質の高い学生の確保、特に女子学生の増加に向けて検討を行い、多様な入学試験を実施していきたい。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・平成30年度以降公表予定

b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公開予定（平成30年度以降を予定）

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成33年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受ける予定

（注）・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表（予定）の有無 (☒ 有 ・ ☐ 無)
- b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成 3 0 年 9 月 1 日)

- (注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。
- ・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

鳥取大学工学部入学試験委員会規則

(趣旨)

第1条 この規則は、鳥取大学工学部教授会規則（平成16年鳥取大学工学部規則第1号）第8条第2項の規定に基づき、鳥取大学工学部入学試験委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(組織)

第2条 委員会は、鳥取大学大学院工学研究科入学試験委員会規程（平成16年鳥取大学工学部規則第8号。以下「研究科入試委員会規程」という。）第2条各号に掲げる者をもって組織する。

(審議事項)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる事項について審議する。

- 一 学生の募集に関する事項
- 二 入学者選抜試験の実施及び実施方法の改善に関する事
- 三 入学者の選抜及び選抜方法の改善に関する事
- 四 その他入学試験に関する事

(委員長及び副委員長)

第4条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、研究科入試委員会規程第5条第2号の者をもって充てる。
- 3 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときはその職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会は、原則として毎月1回開催する。ただし、必要があるときは臨時に開催することができる。

- 2 委員会は、委員の3分の2以上の出席により成立し、議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(入学者選抜試験の実施)

第6条 入学者選抜試験の実施に関し必要な事項は、委員会の議を経て学部長が定める。

(意見の聴取)

第7条 委員長が必要と認めたときは、委員以外の者を出席させ、その意見を聴くことができる。

(事務)

第8条 委員会の事務は、工学部事務部において処理する。

(雑則)

第9条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、教授会の議を経て、学部長が定める。

附 則

- 1 この規則は、平成16年4月1日から施行する。
- 2 この規則施行後の最初の第2条第2号の委員の任期は、第3条の規定にかかわらず、委員の半数（知能情報工学科，物質工学科，土木工学科及び応用数理工学科）は、平成17年3月31日までとする。
- 3 鳥取大学工学部入学試験委員会規程（昭和44年鳥取大学工学部規則第5号）及び鳥取大学工学部入学試験実施委員会規程（昭和47年鳥取大学工学部規則第3号）は、廃止する。

附 則

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

鳥取大学工学部学務委員会規則

(趣旨)

第1条 この規則は、鳥取大学工学部教授会規則（平成16年鳥取大学工学部規則第1号）第8条第2項の規定に基づき、鳥取大学工学部学務委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(組織)

第2条 委員会は、鳥取大学大学院工学研究科学務委員会規程（平成16年鳥取大学工学部規則第9号。以下「研究科学務委員会規程」という。）第2条各号に掲げる者をもって組織する。

(審議事項)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる事項について審議する。

- 一 授業計画、授業時間割表及びシラバスその他教育課程に関すること。
- 二 特別聴講学生、科目等履修生、聴講生及び研究生の受入れ並びに退学に関すること。
- 三 既修得等の単位認定に関すること。
- 四 学生の転学科に関すること。
- 五 学生の休学、復学及び退学に関すること。
- 六 学生の不正行為に関すること。
- 七 非常勤講師の任用計画に関すること。
- 八 教育実習の実施計画及び評価等に関すること。
- 九 学生の厚生及び補導に関すること。
- 十 その他学生に関すること。

(委員長及び副委員長)

第4条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、研究科学務委員会規程第5条第2項の者をもって充てる。
- 3 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときはその職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会は、原則として毎月1回開催する。ただし、必要があるときは、臨時に開催することができる。

2 委員会は、委員の3分の2以上の出席により成立し、議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取)

第6条 委員長が必要と認めたときは、委員以外の者を出席させ、その意見を聴くことができる。

(事務)

第7条 委員会の事務は、工学部事務部において処理する。

(雑則)

第8条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、教授会の議を経て、学部長が定める。

附 則

1 この規則は、平成16年4月1日から施行する。

2 この規則施行後の最初の第2条第2号の委員の任期は、第3条の規定にかかわらず、委員の半数（知能情報工学科，物質工学科，土木工学科及び応用数理工学科）は、平成17年3月31日までとする。

3 鳥取大学工学部補導委員会規程（昭和50年鳥取大学工学部規則第2号）及び鳥取大学工学部教務委員会規程（昭和50年鳥取大学工学部規則第3号）は、廃止する。

附 則

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

鳥取大学大学院工学研究科及び工学部教育方法改善委員会規程

(設置)

第1条 鳥取大学大学院工学研究科及び工学部に、学生の学習意欲を喚起し、学習効果の向上を図ることを目的とし、教育方法の改善の調査、研究を推進するため、鳥取大学大学院工学研究科及び工学部教育方法改善委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(任務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を任務とする。

- 一 教育方法改善のための調査、研究に関すること。
- 二 教育方法改善の目標設定と改善方法の検討に関すること。
- 三 学生による授業評価の実施及び評価結果のフィードバックに関すること。
- 四 教育方法改善に関する講演会、研究会の開催に関すること。
- 五 その他教育方法の改善に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 各専攻から選出された教授1人及び教授以外の教員1人
- 二 その他委員長が必要と認めた者

(任期)

第4条 前条第1号の委員の任期は1年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の後任の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 前条第2号の委員の任期は、委員長がその都度定める。

(委員長)

第5条 委員会に委員長を置き、委員の互選により定める。

2 委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名した委員がその職務を代理する。

(会議)

第6条 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

2 委員会は委員の過半数の出席をもって開くものとする。

(意見の聴取)

第7条 委員長が必要と認めたときは、委員以外の者を出席させ、その意見を聴くことができる。

(専門部会)

第8条 委員会に、専門的事項を処理するため、専門部会を置くことができる。

2 専門部会に関し必要な事項は、別に定める。

(事務)

第9条 委員会の事務は、工学部事務部において処理する。

(雑則)

第10条 この規程に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は、委員会の議を経て、委員長が定める。

附 則

- 1 この規則は、平成14年4月1日から施行する。
- 2 この規則施行により、第3条第1項第1号に規定する最初の委員となる者の任期は、同条第2項の規定にかかわらず、委員の半数は、平成15年3月31日までとする。

附 則

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成16年10月18日から施行する。

附 則

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

鳥取大学大学院工学研究科及び工学部評価委員会規程

(趣旨)

第1条 この規程は、鳥取大学評価委員会規則（平成16年鳥取大学規則第72号）第8条第2項の規定に基づき、鳥取大学大学院工学研究科及び工学部評価委員会（以下「委員会」という。）に関し、必要な事項を定める。

(任務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を任務とする。

- 一 大学院工学研究科及び工学部の評価システム、評価方針及び評価計画の策定に関すること。
- 二 大学院工学研究科及び工学部の自己点検及び評価の実施並びにその結果の公表に関すること。
- 三 認証評価機関による評価に関すること。
- 四 中期目標期間及び各事業年度の業務の評価に関すること。
- 五 その他大学院工学研究科及び工学部の評価事業に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 副研究科長（評価担当）
- 二 各専攻から選出された教授 各1人
- 三 事務長
- 四 その他委員長が必要と認めた者

(任期)

第4条 前条第2号の委員の任期は、1年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の後任の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 前条第4号の委員の任期は、委員長がその都度定める。

(委員長)

第5条 委員会に委員長を置き、第3条第1号の副研究科長（評価担当）をもって充てる。

2 委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名した委員がその職務を代理する。

(会議)

第6条 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

2 委員会は、委員の過半数の出席をもって開くものとする。

(意見の聴取)

第7条 委員会が必要と認めたときは、委員以外の者を出席させ、その意見を聴くことができる。

(専門委員会)

第8条 委員会に、専門的事項を処理するため、専門委員会を置くことができる。

2 専門委員会に関し必要な事項は、別に定める。

(事務)

第9条 委員会の事務は、工学部事務部において処理する。

(雑則)

第10条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会の議を経て、委員長が定める。

附 則

- 1 この規程は、平成12年5月15日から施行する。
- 2 この規程施行後の最初の第3条第1号の委員の任期は、第4条第1項の規定にかかわらず、委員の半数は、平成13年4月30日までとし、他の半数は、平成14年4月30日までとする。
- 3 鳥取大学工学部自己評価委員会規程（平成3年鳥取大学工学部規則第3号）は、廃止する。

附 則

- 1 この規程は、平成13年12月17日から施行する。
- 2 この規程施行の際、現に委員である者の任期は、改正後の第4条第1項の規定にかかわらず、次のとおりとする。

改正前の任期	改正後の任期
自 平成12年 5月15日 至 平成14年 4月30日	自 平成12年 5月15日 至 平成14年 3月31日
自 平成13年 5月 1日 至 平成15年 4月30日	自 平成13年 5月 1日 至 平成15年 3月31日

附 則

この規程は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成18年11月20日から施行し、改正後の鳥取大学工学部評価委員会規程の規定は、平成18年11月1日から適用する。

附 則

この規程は、平成19年5月23日から施行し、改正後の鳥取大学工学部評価委員会規程の規定は、平成19年4月1日から適用する。

附 則

この規程は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。